

2022年度 第1回 理事会

日 時: 2022年4月30日(土) 14:00~17:00

場 所: WEB会議

出席者 理事: (3役) 西浦 健藏、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹
(理事) 永野 忍、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、岡本 伸弘、高橋 博愛、脇坂 成重、沖原 優子、岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、福田 輝和、今村 純平、志田啓太郎

監事: 日野 敏明、泉 清徳

欠席者 理事: (3役)
(理事) 中村 雅隆、佐藤 孝二

監事: 田中 裕二

選挙管理委員会出席:秋 達也
事務局出席:本村磨江香、永友沙也佳(事務職員)
書記:池永千寿子

審議事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 令和3年度事業報告について	事業	法人	西浦会長
2. 令和3年度決算について	事業	法人	西浦会長
3. 2022年度福岡県理学療法士会功労賞受賞者の推薦について	事業	法人	諫武副会長
4. 令和4年度定時総会について	事業	法人	総務部
5. 総務部部長の追加について	事業	法人	総務部
6. 2022年度研究助成について	事業	その他	学術局
7. 令和5年度以降の福岡県理学療法士学会および福岡県理学療法士会学術研修大会の開催時期について	事業	公益1	学術局
8. 令和5年度:第32回福岡県理学療法士学会会長の公募について	事業	公益1	学会部
9. 第104回福岡県理学療法士会学術研修大会:症例報告会の企画案について	事業	公益1	学会部
10. 第105回福岡県理学療法士会学術研修大会の日程・会場について	事業	公益1	学術研修部
11. 2022年度領域別管理者研修会案について	事業	公益1	学術研修部
12. 令和4年度新人研修会について	事業	公益1	教育研修部
13. 部長の追加について	事業	法人	公益事業推進部
14. その他広報媒体を用いた啓発普及事業のインタビューイー候補について	事業	公益2	公益事業推進部
報告事項	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 第6回三役会議	会議	法人	三役
2. 組織運営協議会	会議	法人	西浦会長
3. 松田俊一福岡県医師会会長「お別れの会」	事業	法人	西浦会長
4. 循環器病対策基本法 リハビリテーション担当者 第一回情報交換	会議	法人	松崎副会長
5. 介護支援専門員協会理事会出席	会議	公益3	諫武副会長
6. 事務局長活動報告 福岡県内理学療法士養成校訪問	事業	法人	近藤事務局長
7. 令和3年度後援名義一覧	事業	法人	近藤事務局長
8. 総務部会議について	会議	法人	総務部
9. 令和3年度養成校意見交換会について	会議	法人	総務部
10. 第2回福岡JRATミーティングについて	会議	法人	総務部
11. 本士会事業における新型コロナウイルス感染症 予防対策について	事業	公益2	組織部
12. 第2回フォトコンテスト 応募要項について	事業	公益2	組織部
13. 公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE登録者数について	事業	公益2	組織部
14. 組織部会議について	会議	公益2	組織部

15.	学術局会議の報告	会議	公益1	学術局
16.	第31回福岡県理学療法士学会の活動報告について	事業	公益1	学会部
17.	学会部会議について(1)	会議	公益1	学会部
18.	学会部会議について(2)	会議	公益1	学会部
19.	理学療法福岡J-STAGE採択審査について	事業	公益1	学術誌編集部
20.	理学療法福岡35号について	事業	公益1	学術誌編集部
21.	学術研修部会議について	会議	公益1	学術研修部
22.	学術研修部会議について(2)	会議	公益1	学術研修部
23.	学術研修部事業報告	事業	公益1	学術研修部
24.	学術研修部事業報告(2)	事業	公益1	学術研修部
25.	会議実施報告	会議	公益1	教育研修部
26.	臨床実習指導者会議	会議	公益1	教育研修部
27.	2022年度生涯学習マニュアル(単位取得の手引き)について	事業	公益1	教育研修部
28.	臨床理学療法研修会実施報告	事業	公益1	教育研修部
29.	第7回社会局Web会議	会議	公益1・公益2 公益3	社会局
30.	公益事業推進部会議について	会議	公益2・公益3	公益事業推進部
31.	2021年度スポーツ事業研修会(基礎編)	事業	公益1	公益事業推進部
32.	2021年度スポーツ事業研修会(応用編)	事業	公益1	公益事業推進部
33.	飯塚オープン2022第1回実行委員	会議	公益3	公益事業推進部
34.	体力測定で使用する評価指標の統一	事業	公益2	公益事業推進部
35.	令和3年度介護保険関連施設従事者等研修会	事業	公益1	職能部
36.	地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会	事業	公益1	地域包括ケア推進局
37.	令和3年度第5回地域包括ケア推進局会議	会議	公益1・公益3	地域包括ケア推進局
38.	介護予防推進リーダーステップアップ研修会	事業	公益1	地域包括ケア推進局
39.	地域ケア会議推進リーダー導入研修会	事業	公益1	地域包括ケア推進局
40.	福岡市理学療法士派遣業務委託契約(1)	事業	公益3	地域包括ケア推進局
41.	糸島市介護予防指導者育成研修事業 研修会	事業	公益3	地域包括ケア推進局
42.	介護予防推進リーダー導入研修会	事業	公益1	地域包括ケア推進局
43.	福岡市理学療法士派遣業務委託契約(2)	事業	公益3	地域包括ケア推進局
44.	福岡市理学療法士派遣業務委託契約(3)	事業	公益3	地域包括ケア推進局
45.	管理者研修(初級)運用内容について	事業	公益1	支部局
46.	第4回北九州支部研修会 実施報告	事業	公益1	北九州支部
47.	第2回北九州1地区研修会 実施報告	事業	公益1	北九州支部
48.	第3回北九州1地区研修会 実施報告	事業	公益1	北九州支部
49.	第3回北九州2地区研修会 実施報告	事業	公益1	北九州支部
50.	筑豊地区研修会 実施報告	事業	公益1	北九州支部
51.	北九州支部研修会事前会議 実施報告	会議	公益1	北九州支部
52.	北九州1地区研修会事前会議 実施報告	会議	公益1	北九州支部
53.	北九州2地区会議 実施報告	会議	公益1	北九州支部
54.	筑豊地区会議 実施報告	会議	法人	北九州支部

55.	北九州支部会議 実施報告	会議	法人	北九州支部
56.	福岡支部会議 実施報告(1)	会議	法人	福岡支部
57.	福岡支部会議 実施報告(2)	会議	公益1	福岡支部
58.	福岡支部合同症例報告会 実施報告	事業	公益1	福岡支部
59.	第2回筑後2地区研修会	事業	公益1	筑後支部
60.	第3回筑後2地区研修会	事業	公益1	筑後支部
61.	第2回筑後1地区研修会	事業	公益1	筑後支部
62.	次年度選挙管理委員について	事業	法人	選挙管理委員会

依頼事項

		(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1.	九州理学療法士学会大会2022in福岡の広報協力について	事業	その他	諫武副会長
2.	2022年度事業計画について	事業	法人	総務局
3.	令和4年度第2回理事会の開催日程について	事業	法人	総務部
4.	令和4年度予算執行状況(月次作成)の確認方法について	事業	法人	財務部
5.	次年度予算案作成および予算折衝会議の時期と方法について	事業	法人	財務部
6.	新規事業計画書の作成について	事業	法人	財務部

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
議題	<p>令和3年度事業報告について</p> <p>Key word*: 令和3年度、事業報告、会長</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和3年度事業報告について審議をお願いいたします。</p> <p>添付資料: 有 (添付資料名: 審議_会長_1)</p>		
提出者の意見	記載の通り		
主な意見内容等	<p>・令和3年度事業報告の内容に事業計画が盛り込まれているが、報告としては不適ではないか →「マスタープランの6つの基本方針を構築した、制定した」という報告のつもりだった →令和4年度の事業計画に記載すべきではないか</p> <p>・6つの基本方針およびその詳細についての確定は、理事は未承認ではないか →過去の理事会で方針について承認された認識である マスタープランについての詳細を省いた骨子のみ承認をとり、それを報告してはどうか 詳細(アクション)に関しては、理事会で承認を得た後に事業計画としてはどうか</p> <p>マスタープラン6つの柱(基本計画)について理事会で方向性を承認され、各部局から提案された詳細(アクションプラン)をまとめ今まで進めてきたと認識している。理事会で承認を得ていないという見解であれば、6つの柱について今回承認を得、アクションプランは事業計画に記載すべきではないと考える。 →3役・理事で納得できる形で審議を進め、理事会で承認を得て提示すべきである</p>		
結果	<p>4.本会事業執行におけるマスタープランの構築 「マスタープランの構築の進捗と検討」として報告 マスタープランの6つの基本方針については令和3年度事業報告から文章を削除する →承認</p> <p>代議員への提示は現段階では未定とする</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
議題	令和3年度決算について Key word*: 令和3年度、決算報告、会長		
内容及び提出趣旨	令和3年度事業決算について審議をお願いいたします。 添付資料:有(添付資料名:審議_会長_2)		
提出者の意見	記載の通り		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	2022年度福岡県理学療法士会功労賞受賞者の推薦について Key word*:表彰委員会、功労賞、副会長		
内容及び提出趣旨	表彰委員会にて、表彰規定の推薦基準に基づき該当者の選出を行った。 推薦基準に該当する別紙の方々に対して2022年度福岡県理学療法士会功労賞を授与することを認めていただきたい。 添付資料:有(添付資料名:審議_表彰委員会_1)		
提出者の意見	会員表彰については、基準に基づいて選出していますので承認 よろしく願いいたします。		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>令和4年度定時総会について</p> <p>Key word*: 総務部、令和4年度、定時総会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度定時総会の開催方法、議案について審議をお願いします。</p> <p>日 時: 令和4年6月18日(土) 13:00-16:00</p> <p>場 所: Web開催(リファレンス博多駅東から配信)</p> <p>議 案: 令和3年度決算書類の承認を求める件 選挙管理委員の承認を求める件</p> <p>報 告: 令和4年度事業計画について 令和4年度予算について</p> <p>添付資料: 有(添付資料名: 審議_総務部_1)</p>		
提出者の意見	<p>日時については令和3年度第7回理事会で承認済みです。対面での開催に向けて準備を進めておりましたが、現在の感染状況を踏まえまして前年度と同様にWeb開催とすることが妥当であると考えております。Web開催の場合は、配信会場をリファレンス博多駅東とし、理事、監事、議長、書記、運営スタッフは配信会場からの参加、代議員はWeb参加とします。当日までのスケジュールについて提示</p>		
主な意見内容等	<p>(開催方法について)</p> <p>WEB開催では議決権行使書が増え、対面と比べ、活発な意見交換が減少していないか心配</p> <p>→議決権行使書も意見であり出席としている。来年度の総会開催時には代議員との豊富に意見交換ができるよう開催方法などを検討をしたい</p> <p>(議案・当日スケジュールについて)</p> <p>「マスタープランの構築」については、6月理事会後に、意見交換の中でも代議員にご提示できればと考える</p> <p>→マスタープランの進行状況を代議員にご説明・ご意見を募る機会を設けたい</p> <p>令和3年度決算書類の承認を求める件の説明と承認に40分割り当ててよいか</p> <p>→事業報告、決算報告、監査報告の3つの小項目を説明をする妥当な時間である</p>		
結果	<p>開催場所、当日スケジュール、議案、について承認</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	総務部部長の追加について Key word*: 総務部、部長、追加		
内容及び提出趣旨	事業数の増加に伴い総務部部長の追加を検討しています。下記の者の部長追加について審議をお願いいたします。 名前: 田中 勇樹 氏 所属: 宗像水光会総合病院 資格: 新人プログラム修了 添付資料: 無		
提出者の意見	令和4年度は若手理学療法士を対象にした調査事業を予定しており、若手理学療法士の部長追加を検討しております。		
主な意見内容等	今回必要としている若手理学療法士とは何年目の層を想定しているのか → 候補の先生は3年目であり、今回総務部がターゲットとしている年代層である		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	学術局局長
議題	<p>令和5年度以降の福岡県理学療法士学会および福岡県理学療法士会学術研修大会の開催時期について</p> <p>Key word*:学会、研修大会、参加者増加</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和5年度以降の県学会および研修大会の開催時期を変更することについて審議いただきたい。</p> <p>[趣旨] 県学会を2月開催から上半期開催に変更したい。 研修大会を7~8月開催から下半期開催に変更したい。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_学術局_4.pdf)</p>		
提出者の意見	理由は別紙参照		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・新人オリエンテーションが4月であり、もし6月開催なら新人にとっては認知・登録する期間としてタイトなスケジュールにならないか懸念 →上半期で検討している。6月は総会もあるので、7-8月目途の上半期で検討したい。 ・理事や部長、運営委員が変更したばかりの時期であるので運営的に心配 →学術研修会は今まで実施できていたので、十分な申し送り引継ぎを関連各局と協力をお願いします ・予定事業、特に大きな事業はなるべく上半期に集中していただけると、下半期の修正予算との予算調整がしやすいので賛成 		
結果	<p>学術大会は上半期で開催 研修大会は下半期で開催 承認</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>令和5年度:第32回福岡県理学療法士学会学会長の公募について</p> <p>Key word*:学会、学会長、公募</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和5年度開催予定の第32回福岡県理学療法士学会において学会長の公募をま せていただくことについて審議いただきたい。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_学会部_1.pdf)</p>		
提出者の意見	<p>前回までの学会長公募の申請書類には、立候補趣旨は記載できたが「学会の テーマや企画内容のイメージ」を記載する箇所がなかったため、申請書類を更新 している。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	第104回福岡県理学療法士会学術研修大会:症例報告会の企画案について Key word*:学術研修大会、症例報告、公募		
内容及び提出趣旨	第104回福岡県理学療法士会学術研修大会では1日目に症例報告会を予定しており、登録理学療法士を取得するために必要な症例報告とは別に、経験豊富な理学療法士の視点を学ぶ機会を提供したいという思いから『ベテランPTから学ぶ症例報告(仮)』という内容を企画した。その企画は、主要と思われる領域に絞り、どの参加者でも経験し得る内容としている。また、症例報告の講師は多くの会員に活躍の場を提供することを目的として公募とさせていただきたい。 企画内容について審議いただきたい。 添付資料:有(添付資料名:審議_学会部_2.pdf)		
提出者の意見	内容の詳細は別紙参照		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・講師ではなく症例報告を行うPTを募集するため、講師料は発生しないという考えでよいのか →そのとおりである ・講師(発表者)の立候補者が集まらなかった場合はどのように対処するのか →広く密に広報していく ・地区の症例報告では査読をされている。内容の補償的なものはどのようにするのか →内容については学会部でもストーリーなどの打合せを行い補填していく ・先着順としているが、内容によって入れ替わる可能性はあるなら、「先着順」の表現は妥当か、誤解を与えないか →広く多く募集し、活躍の場を設けたいとの考えているので、内容の質については、テンプレートの作成などで対応を柔軟にサポートしたいと考える →掲載の文章の表記について再度検討する ・学術研修会なので「活躍の場」をぜひ広く、多くの方の学びの機会に発展してほしい 		
結果	内容について承認 別紙の表記内容について、修正・追記は学術局で精査 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	学術研修部理事 善明雄太	職	学術研修部理事
議題	第105回福岡県理学療法士会学術研修大会の日程・会場について Key word*:第105回福岡県理学療法士会学術研修大会、日程		
内容及び提出趣旨	第105回福岡県理学療法士会学術研修大会の日程・会場を以下の通りで検討しております。ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。 日程・会場 第1候補:2023年12月9日(土) 北九州国際会議場 第2候補:2023年11月25日(土) 北九州国際会議場 添付資料:無		
提出者の意見	開催が秋に変更になった理由は以下の通りである。 県学会の日程変更、症例検討会への演題登録を促しやすくするため。		
主な意見内容等	第2候補は熊本県の九州ブロック会の学術大会とブッキングしている →第1候補で決定		
結果	第1候補で承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	学術研修部理事 善明雄太	職	学術研修部理事
議題	2022年度領域別管理者研修会案について Key word*:領域別管理者研修会・新生涯学習制度		
内容及び提出趣旨	領域別研修会を別紙の通り、開催させていただきたいのでご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。 添付資料:有(審議_学術研修部_1)		
提出者の意見	新生涯学習制度の活性化、情報共有を目的にしている。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの支部に講師が偏っている →地区別でも開催される。今回は領域別にこだわって講師を選定した ・対面であるが、参加者は何名規模を想定しているか →100名以内規模を考えている →感染対策及び会場費等がかかります。予算内でご対応をお願いします 		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	<p>令和4年度 新人研修会について</p> <p>Key word*:新人研修会、登録理学療法士</p>		
内容及び提出趣旨	<p>新人研修会を別紙の通り、開催させていただきたいのでご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_教育研修部_1)</p>		
提出者の意見	<p>2部構成(午前・午後)とし、学生も参加できる研修会として企画させて頂きました。</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が参加できる研修会は、県士会の魅力を知ってもらえ入会への宣伝にもなるため賛成 ・場所は福岡支部を検討されておるのか ・新人・学生対象とした研修会で、PTには開業権のないのに、この時期に「起業」テーマは適切か ・「広く活躍」ならば行政なども提案してはどうか →賛成:学生のうちから多様性をお伝えすることに賛成 <li style="padding-left: 20px;">若いうちから広い視野を可能性を示すことはよいと考える <li style="padding-left: 20px;">PTとしての基盤をなおざりにしてはいけないが、未来に起業の可能性や新しいPTがあることを伝えられるのは良いと思う <li style="padding-left: 20px;">→講師との事前打ち合わせを綿密にするなど工夫をする <li style="padding-left: 20px;">社会経験の少ない方が対象であるため、夢を与えすぎず、現実(BenefitとRisk)もしっかりお伝えしましょう ・講師の先生は現地に赴く必要があるのか、旅費・交通費が予算を超えないようご配慮ください ・新人教育プログラムではなく「登録理学療法:前期」に変更しましょう ・学生の申し込みはどのようにするのか →Googleフォームなどを利用 ・新人は登録理学療法のポイントを取得できるのか →そのように進めている ・講師の選定については「登録理学療法士」取得者なのか →今回はその分野に特化している認定または専門理学療法士を持たれている方から選別した。一部登録理学療法士のみではあるが、その分野に特化している講師と認識している ・略歴について →(今回の審議について) 講師について、特に「国際分野」「起業分野」について、その分野でどのようにご活躍しているのか、を提示していただけると「承諾」「非諾」を決めやすいので略歴を掲載してほしい 特に起業は、ある程度理学療法を生かした企業さんを相応と考える →(今後の審議について) どの研修会に講師略歴の提示が必要なのか、またどこまでの略歴が必要なのかフォーマットを作成してほしい →3役で検討 		

結果	講師案について再度審議、必要な資料を次回理事会で提示してください 方向性は概ね十分な内容である 今後の理事会での略歴の提示の基準について3役で検討する 継続
----	---

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	佐藤孝二	職	公益事業推進部理事
議題	部長の追加について Key word*:公益事業推進部、部長、追加		
内容及び提出趣旨	様々な事業を行う公益事業推進部において、事業運営の人員の追加を希望します。 候補者:村上 了 氏(金沢整形外科医院) 内藪 公亮 氏(自宅会員) 添付資料:有(添付資料名:審議_公益事業推進部_1,2)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【審議】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	<p>その他広報媒体を用いた啓発普及事業のインタビューイー候補について</p> <p>Key word*:公益事業推進部、啓発普及事業、インタビューイー</p>		
内容及び提出趣旨	<p>その他広報媒体を用いた啓発普及事業の会員外のインタビューイー候補2名の審議をお願い致します。</p> <p>候補者:竹島 大樹 先生(自営業) 戸倉 美幸 先生(看護師)</p> <p>添付資料:有(添付資料名:審議_公益事業推進部_3)</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
議題	第6回三役会議 Key word*:三役・決算予算・事業計画・マスタープラン		
内容及び提出趣旨	第6回三役会議 日 時:令和4年3月7日(月)19:30~21:30 場 所:WEB会議 テーマ:「第6回三役会議」 内容: <審議事項> I. 令和3年度決算見込み・令和4年度予算案・令和4年度事業計画について II. 諸連絡・報告 III. マスタープランについて マスタープランスケジュール アクションプランについて 参加者:5名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	組織運営協議会 Key word*:		
内容及び提出趣旨	日 時:令和4年4月3日(土)11:00~15:30 場 所:WEB会議 参加者:西浦、廣滋 添付資料:有(添付資料名:報告_会長_1-7)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦健蔵	職	会長
議題	松田俊一良前福岡県医師会会長「お別れの会」 Key word*:		
内容及び 提出趣旨	日 時:令和4年3月19日(土)12:00~14:30 場 所:ホテル日航 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人	
提出者	松崎 哲治	職 副会長
議題	循環器病対策基本法 リハビリテーション担当者 第一回情報交換会 Key word*:循環器病対策基本法・リハビリテーション・情報交換会	
内容及び提出趣旨	循環器病対策基本法 リハビリテーション担当者 第一回情報交換会 日 時:令和4年2月16日(水)18:30~20:30 場 所:WEB会議 テーマ:「循環器病対策基本法 リハビリテーション担当者 第一回情報交換会」 内容: <情報交換会の内容> 1. 本情報交換会の趣旨説明 2. 静岡県での関わりの紹介 3. 各都道府県でのリハビリテーション実施状況(心大血管疾患リハビリテーション) 4. 各都道府県の状況報告 5. その他 参加者:1名 添付資料:無	
提出者の意見	特になし	
主な意見内容等	特になし	
結果	特になし 終了	

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	介護支援専門員協会理事会出席 Key word*:介護支援専門員協会、理事会、監事		
内容及び提出趣旨	介護支援専門員協会理事会 日時:3月24日(木)19:00~21:00 場所:WEB会議 出務:諫武 添付資料:無		
提出者の意見	福岡県理学療法士会より外部監事として派遣されている介護支援専門員協会理事会へ出席いたしました。		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	事務局長
議題	事務局長活動報告 福岡県内理学療法士養成校訪問 Key word*:活動報告、理学療法士養成校訪問、事務局長		
内容及び提出趣旨	日本理学療法士協会 白石常務理事と各養成校を訪問した報告。 3月1日:国際医療福祉大学 3日:柳川リハビリテーション学院 帝京大学 福岡国際医療福祉大学 4日:福岡医療専門学校 福岡医健・スポーツ専門学校 福岡天神医療リハビリ専門学校 15日:久留米リハビリテーション学院 福岡和白リハビリテーション学院 北九州リハビリテーション学院 16日:九州栄養福祉大学 小倉リハビリテーション学院 九州医療スポーツ専門学校 17日:専門学校麻生リハビリテーション大学校 福岡リハビリテーション専門学校 <div style="text-align: right;">以上 15校</div> 添付資料:有(添付資料名:報告_事務局長_1)		
提出者の意見	入会率の向上を広報する目的で各養成校を訪問し、様々な意見を頂戴した。 今後、日本理学療法士協会と連携し検討していければと考えている。		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	事務局長
議題	令和3年度後援名義一覧 Key word*:後援名義、事務局長		
内容及び提出趣旨	令和3年度2月～3月の後援名義を報告するもの 添付資料:有(添付資料名:報告_事務局長_2)		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	総務部会議について Key word*: 総務部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	1. 第5回総務部会議 日 時: 令和4年2月10日(木) 18:30~19:15 場 所: Web開催 議 題: 管理者ネットワークの構築、会員動向に関して 出務者: 2名 2. 第6回総務部会議 日 時: 令和4年2月18日(金) 12:25~12:55 場 所: Web開催 議 題: 新人オリエンテーションに関して 出務者: 2名 3. 第7回総務部会議 日 時: 令和4年3月24日(木) 21:30~23:15 場 所: Web開催 議 題: 新人オリエンテーション、災害関連事業に関して 代議員総会、部長の追加に関して 出務者: 6名 添付資料: 無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和3年度養成校意見交換会について Key word*: 総務部、令和3年度、養成校意見交換会		
内容及び提出趣旨	1. 令和3年度養成校意見交換会 日 時: 令和4年2月23日(水) 15:00~17:00 場 所: Web開催 議 題: 養成校の困り事(臨床実習等)に関して 会員数の減少に関して 出務者: 22名 参加者: 16名 添付資料: 無		
提出者の意見	議事録は当会ホームページで公開中		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	第2回福岡JRATミーティングについて Key word*: 総務部、JRAT、ミーティング		
内容及び提出趣旨	1. 第2回福岡JRATミーティング 日 時: 令和4年3月22日(火) 19:00~20:00 場 所: Web開催 議 題: 鹿児島県2021年度桜島噴火災害訓練に関して 福岡JRAT規約に関して 出務者: 1名 添付資料: 無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	<p>本土会事業における新型コロナウイルス感染予防対策について</p> <p>Key word*:組織部、新型コロナウイルス、感染予防対策</p>		
内容及び提出趣旨	<p>イベント等の参加者に対し、本土会の感染防止策の周知を行うよう、県より通達があります。イベント開催に際しては、添付の感染防止策チェックリストに準じた配慮をお願いします。なお、HPとアプリにおいて、同チェックリストの周知を行っています。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_組織部_1)</p>		
提出者の意見	イベント開催を予定されている部局は遵守をお願いします		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	<p>第2回フォトコンテスト 応募要項について</p> <p>Key word*:組織部、フォトコンテスト、応募要項</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第2回開催に向け、要項の一部修正を行いました。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_組織部_2)</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	公式アプリ「福岡理学ナビ」および公式LINE登録者数について		
	Key word*:組織部、アプリ、LINE、登録者数		
内容及び 提出趣旨	2022年4月17日時点での登録者数 アプリ:2,794人 LINE:599人 (2022年1月10日時点では、それぞれ2,541人、524人)		
	添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	組織部会議について Key word*: 組織部、会議、報告		
内容及び 提出趣旨	1. 第1回組織部会議 日 時: 令和4年3月24日(木) 17:30~19:00 場 所: Web開催 議 題: 広報誌びしゃっと! 掲載計画および作業進捗の確認 出務者: 4名		
	添付資料: 無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	学術局局長
議題	学術局会議の報告 Key word*:学術局、会議、報告		
内容及び提出趣旨	1. 第7回学術局会議 日 時:令和4年2月9日(水) 19:00~20:00 場 所:Web開催 議 題:学術局事業について 出務者:2名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	第31回福岡県理学療法士学会の活動報告について Key word*:学会部、学会、報告		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第31回福岡県理学療法士学会 日 時:令和4年2月13日(日) 8:00~18:00 場 所:web開催(運営本部:福岡国際会議場) テーマ:理学療法への再考 内 容:プログラム:特別講演1・2、教育講演、 ランチタイムセミナー1・2、シンポジウム1・2・3、 演題発表80演題 参加者:449名(事前申込者515名) [参加者の内訳:福岡県理学療法士会会員438名、 他県士会会員10名、他職種1名(作業療法士)] 出務者:28名</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_学会部_1_非公開)</p>		
提出者の意見	<p>対面形式の学会では可能であった会員同士の交流や、セッション終了後の発表者への質問などの場の提供を目的に、[oVice(オヴィス)]というバーチャル空間を用意した。また、学会前日には前夜祭としてオンライン交流会もバーチャル空間にて開催した。 アンケート結果では、「学会に参加してよかったと思う」と回答した参加者は95.0%であったが、要望としてオンデマンド配信の希望が多かったため、著作権の問題をクリアしつつ参加しやすい環境作りに努めていく。</p>		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	学会部会議について(1) Key word*:学会部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	1. 第24回学会部会議 日 時:令和4年2月2日(水) 20:00~21:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会のシンポジウム2・3の内容について 出務者:6名 2. 第25回学会部会議 日 時:令和4年2月5日(土) 19:00~20:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会のランチタイムセミナー1の事前打ち合わせ 出務者:6名 3. 第26回学会部会議 日 時:令和4年2月8日(火) 19:00~21:00 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会の当日運営の流れについて 出務者:11名 添付資料:無		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部理事
議題	<p>学会部会議について(2)</p> <p>Key word*:学会部、会議、報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第27回学会部会議 日 時:令和4年2月12日(土) 17:00~21:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会の最終打ち合わせ (学会参加者へのoViceの使い方、発表者へのzoomの使い方の説明会を含む) 出務者:9名</p> <p>2. 第28回学会部会議 日 時:令和4年2月25日(金) 19:00~20:30 場 所:web開催 議 題:第31回福岡県理学療法士学会の振り返りについて 第104回福岡県理学療法士会学術研修大会:症例報告会の企画内容 について 出務者:8名</p> <p>3. 第29回学会部会議 日 時:令和4年3月28日(月) 19:00~20:30 場 所:web開催 議 題:症例報告会の企画内容と第32回福岡県理学療法士学会の開催時期 について 出務者:8名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	理学療法福岡J-STAGE採択審査について Key word*:理学療法福岡 J-STAGE 採択審査		
内容及び提出趣旨	J-STAGE採択審査の結果、理学療法福岡は採択された。 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
議題	<p>理学療法福岡35号について</p> <p>Key word*:理学療法福岡35号 発刊 部数</p>		
内容及び提出趣旨	<p>理学療法福岡35号が5950部発刊された。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部会議について Key word*:学術研修部会議		
内容及び 提出趣旨	1.第28回学術研修部会議 日 程:2022年2月4日(金) 時 間:19:00~21:00 会 場:WEB(zoom) 出務者:9名 議題:来年度の運営について 2.第29回学術研修部会議 日 程:2022年2月28日(月) 時 間:19:00~20:30 会 場:WEB(zoom) 出務者:15名 議題:教育研修部との合同会議 添付資料:無		
提出者の 意見	なし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部会議について(2) Key word*:学術研修部会議		
内容及び提出趣旨	3.第30回学術研修部会議 日 程:2022年3月14日(月) 時 間:19:00~20:15 会 場:WEB(zoom) 出務者:6名 議題:第104回福岡県理学療法士会学術研修大会のHPについて 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部事業報告 Key word*:学術研修部事業		
内容及び提出趣旨	1.領域別管理者研修会(回復期) 日 程:2022年2月1日(火) 時 間:19:00~21:00 会 場:WEB(zoom) 講 師:西浦 健蔵 氏(甘木中央病院) 諫武 稔 氏(社会医療法人青洲会) 出口 直樹 氏(福岡リハビリテーション病院) 司 会:原田 伸哉 氏(福岡志恩病院) 参加者:7名 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部理事
議題	学術研修部事業報告(2) Key word*:学術研修部事業		
内容及び提出趣旨	2.領域別管理者研修会(生活期) 日 程:2022年2月17日(木) 時 間:19:00~21:00 会 場:WEB(zoom) 講 師: 西浦 健蔵 氏(甘木中央病院) 諫武 稔 氏(社会医療法人青洲会) 古川 郁美 氏(桜十字福岡病院) 司 会:丸山 寿美恵 氏(久留米リハビリテーション学院) 参加者:13名 出務者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	会議実施報告 Key word*:会議,報告		
内容及び 提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_1)		
提出者の 意見	なし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	臨床実習指導者会議 Key word*:会議,報告		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_2)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	2022年度 生涯学習マニュアル(単位取得の手引き)について Key word*:新生涯学習システム,単位取得の手引き		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_3)		
提出者の意見	新生涯学習マニュアルが完成しました。納品は4月中旬～下旬です。事務所に届き次第、新規会員へ郵送となります。		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
議題	臨床理学療法研修会実施報告 Key word*:臨床理学療法研修会、報告、教育研修部		
内容及び提出趣旨	添付資料参照 添付資料:有(添付資料名:報告_教育研修部_4)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1 ・ 公益2 ・ 公益3		
提出者	高橋 博愛	職	社会局局长
議題	第7回社会局Web会議 Key word*:社会局、Web会議、liduka Open2022		
内容及び 提出趣旨	日 時:令和4年3月15日(火) 20:00~21:30 場 所:Web会議 内 容:liduka Open2022運営他 出務者:6名 添付資料:無		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2 ・ 公益3		
提出者	脇坂成重、佐藤孝二	職	公益事業推進部理事
議題	公益事業推進部会議について Key word*:公益事業推進部・会議・事業進捗状況		
内容及び提出趣旨	1. 第12回公益事業推進部Web会議 日 時:令和4年2月8日(火) 20:00～21:00 場 所:Web会議 内 容:各事業進捗状況 1) 県土会スポーツ事業supervisor制度の認定 2) バスケットボール予防事業について 3) 飯塚国際車いすテニス大会 4) 福岡県障がい者スポーツ大会 出務者:9名 2. 第11回公益事業推進部Web会議 日 時:令和4年2月15日(火) 20:00～21:00 場 所:Web会議 内 容:市民公開講座、理学療法の日イベントについて 出務者:4名 3. 第13回公益事業推進部web会議 日 時:令和4年2月28日(月) 20:00～21:00 場 所:Web会議 内 容:その他広報媒体を用いた啓発事業について 出務者:5名 4. 第14回公益事業推進部web会議 日 時:令和4年3月12日(土) 19:30～20:30 場 所:Web会議 内 容:飯塚オープン2022(Iizuka Open 2022)開催について 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤孝二	職	公益事業推進部理事
議題	2021年度スポーツ事業研修会(基礎編) Key word*:公益事業推進部・会議		
内容及び提出趣旨	3. 日 時:令和4年2月27日(日) 10:30~15:30 場 所:Web会議 内 容:2021年度スポーツ事業研修会(基礎編) 出務者:5名 受講者:132名 添付資料:無		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤孝二	職	公益事業推進部理事
議題	2021年度スポーツ事業研修会(応用編) Key word*:公益事業推進部・会議		
内容及び 提出趣旨	日 時:令和4年3月13日(日) 10:30~15:30 場 所:Web会議 内 容:2021年度スポーツ事業研修会(応用編) 出務者:5名 受講者:122名 添付資料:無		
提出者の 意見	特記なし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	佐藤孝二	職	公益事業推進部理事
議題	飯塚オープン2022 第1回実行委員 Key word*:公益事業推進部・会議・飯塚オープン2022		
内容及び提出趣旨	<p>日 時:令和4年3月23日(水) 18:30~19:30 場 所:Web会議 内 容:飯塚オープン2022 第1回実行委員 出務者:2名 内 容 1)大会準備状況報告 2)新型コロナウイルス対策 3)ボランティアについて(メディカルを除く) 4)スタッフ・ボランティア名簿 報告事項 1)令和4年4月21日(木)~4月24日(日)の四日間 ※令和4年4月20日(水)は公式練習日 2)20日(水);トレーナー1名、理学療法士サービス1名 21日(木)~24日(日);各日トレーナー1名+理学療法士サービス2名配置 (メディカルドクターも各日常駐予定) ・出務72時間前のPCR陰性又はワクチン3回接種した者 ・完全予約制で屋外にテントを設置しベッド2台で真ん中を仕切る ・選手対応事はマスク(N95予定)+手袋+フェイスシールド着用 ・感染疑いの対応時は上記に加え防護服も着用 3)トレーナー、理学療法士に謝金、交通費支給あり</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	<p>体力測定で使用する評価指標の統一</p> <p>Key word*:体力測定、評価指標、公益事業推進部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>県士会事業ならびに各支部で実施される体力測定会で使用する評価指標の統一のため、評価指標、測定マニュアルを作成いたしました。</p> <p>作成した評価指標を初めて使用される際は、初回のみ公益事業推進部が測定イベントに立ち会い、使用方法を伝達しますので、体力測定会を開催される際は公益事業推進部までお声掛けください。</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_公益事業推進部_1,2)</p>		
提出者の意見	特記なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	沖原 優子	職	職能部理事
議題	<p>令和3年度 介護保険関連施設従事者等研修会</p> <p>Key word*:研修会、介護保険、報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>日 程:2022年2月19日(土)</p> <p>時 間:10:00~12:00</p> <p>講 師:① 講義「介護医療院におけるリハ職の果たすべき役割」講師:甲斐 祥浩氏(社会保険 稲築病院 介護医療院)</p> <p>② 講義「老健でのlife 運用の実例と課題について 他職種連携とリハの役割」講師:川崎 恭太郎氏(老人保健施設 レ・ハビリス桜十字病院)</p> <p>③ パネルディスカッション「介護分野における多職種連携の必要性」ファシリテーター:竹下 真大氏(訪問看護ステーションすばる)</p> <p>パネリスト:甲斐 祥浩氏、川崎 恭太郎氏</p> <p>参加者:22名</p> <p>出務者:3名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>当日の研修開始1時間前に最終打合せを行う予定だったが、県士会のGoogleアカウントに入室できずzoomホストの立ち上げが遅延し40分遅れでの打合せとなった。(再発防止の検討が必要か)</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会 Key word*:地域ケア会議推進リーダー・ステップアップ・研修会		
内容及び提出趣旨	<p>1. 地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会 日 時:令和4年2月6日(日) 10:00~15:40 場 所:Web開催 テーマ:「地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会」 講師等:10:00~10:30「福岡県の高齢化の現状と地域ケア会議の取組み」 講師;福岡県 保健医療介護部 高齢者地域包括ケア推進課 在宅介護・予防係長 福島 亘 先生 10:30~11:00「地域ケア会議における地域課題の整理・活用の仕方」 講師;靱井 剛士 先生(福岡県作業療法協会) 11:10~11:40「地域ケア会議での専門職のアドバイス①」 講師;松崎 哲治 氏(福岡県理学療法士会) 11:40~12:10「地域ケア会議での専門職のアドバイス②」 講師;講師;吉永 明史 先生(福岡県言語聴覚士会) 13:10~15:40「模擬 地域ケア会議 3事例」 講師;松崎 哲治 氏(福岡県理学療法士会) 参加者:48名(PT22名・市町村職員その他26名)(別紙参照) 出務者:0名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1・公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	令和3年度 第5回 地域包括ケア推進局 会議 Key word*:地域包括ケア推進局・今年度事業・今年度予算・実務担当者		
内容及び 提出趣旨	<p>1. 第5回地域包括ケア推進局会議 日 時:令和4年2月10日(木)19:30~20:30 場 所:Web開催 議 題: I. 来年度事業・予算について II. 理事・部長・実務担当者・実践交流会について III. 地域ケア会議推進リーダー導入研修会・介護予防推進リーダー導入研修会 IV. 地域医療介護総合確保基金 → 来年度担当PT V. 2021年度訪問リハビリテーション従事者研修会 → 来年度担当ST VI. 地域ケア会議出席の理学療法士に対する理学療法士の派遣事業 VII. 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー管理 VIII. 福岡県地域ケア会議ドバイザー派遣事業 IX. 各市町村理学療法士派遣事業 X. 市町村事業 XI. 講義資料作成分担 出務者:22名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	特になし		
主な 意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	<p>介護予防推進リーダーステップアップ研修会</p> <p>Key word*:介護予防推進リーダー・ステップアップ・研修会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 介護予防推進リーダーステップアップ研修会 日 時:令和4年2月27日(日) 9:30~12:50 場 所:Web開催 テーマ:「地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修会」 講師等:9:30~11:00 講義(90分) 「介護予防事業に関わる理学療法士がもっておくべき公衆衛生の基礎知識」 講師:松垣竜太郎氏(産業医科大学 公衆衛生学教室) 司会:志田啓太郎氏(戸畑リハビリテーション病院) 11:10~12:50 パネルディスカッション(90分) 「介護予防事業参加者の主体性を高めるための手法と工夫」 パネリスト①:廣滋恵一氏(九州栄養福祉大学)(20分) パネリスト②:西村天利氏(飯塚病院)(20分) パネリスト③:帆足裕平氏(福岡青洲会病院)(20分) パネリスト3名とのディスカッション(30分) 司会:今村純平氏(久留米リハビリテーション病院) 参加者:60名(PT48名・市町村職員その他12名)(別紙参照) 出務者:1名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	地域ケア会議推進リーダー導入研修会 Key word*:地域包括ケア推進局・推進リーダー導入研修会・地域ケア会議		
内容及び提出趣旨	1. 地域ケア会議推進リーダー導入研修会 日時:令和4年3月6日(日) 8:00~16:10 場所:Web開催 テーマ:「地域ケア会議推進リーダー導入研修会」 講師等:地域包括ケアシステムについて:村田 和優 氏(樋口病院) 地域ケア会議とは:有田 雄一 氏(福岡青洲会病院) 地域ケア会議に求められる理学療法士の役割:今村 純平 氏(久留米リハビリテーション学院) 模擬会議の実際と心構え:松崎 哲治 氏(麻生リハビリテーション大学) 参加者:10名 出務者:0名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	福岡市理学療法士派遣業務委託契約(1) Key word*:福岡市・理学療法士派遣業務・委託契約		
内容及び提出趣旨	1. 福岡市理学療法士派遣業務委託契約 日 時:令和4年3月17日(木)14:00~15:00 場 所:福岡市役所(福岡市中央区天神1丁目8番1号) 内 容: ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約について ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約見積もりについて ・福岡市理学療法士派遣業務詳細打ち合わせ 出務者:1名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	糸島市介護予防指導者育成研修事業 研修会 Key word*:地域包括ケア推進局・糸島市・介護予防・指導者育成・研修会		
内容及び提出趣旨	<p>1. 糸島市介護予防指導者育成研修事業 研修会 日 時:令和4年3月19日(土) 14:00~17:30 場 所:Web開催 テーマ:1. はじめに(椎葉) 14:00~14:05 2. 総合事業について(木村様) 14:05~14:45 3. 概要・評価(松山) 14:45~15:20 4. 運動プログラム(三苦) 15:30~16:10 5. 開催流れ(久保山) 16:10~16:45 6. 評価・アンケート集計 16:45~17:15 各圏域10分程度(松山→三苦→久保山) 7. 質疑応答・おわりに 17:15~17:30 参加者:24名 出務者:1名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	介護予防推進リーダー導入研修会 Key word*:地域包括ケア推進局・推進リーダー導入研修会・介護予防		
内容及び提出趣旨	1. 介護予防推進リーダー導入研修会 日時:令和4年3月20日(日) 8:00~16:50 場所:Web開催 テーマ:介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職の取り組み ・西村 天利 氏(飯塚病院) ・介護予防事業の展開方法:帆足 裕平 氏(福岡青洲会病院) ・介護予防の実践:藪野 倫巳 氏(長尾病院) ・介護予防事業の企画立案:今村 純平 氏(久留米リハビリテーション病院) 参加者:20名 出務者:1名 添付資料:無		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	<p>福岡市理学療法士派遣業務委託契約(2)</p> <p>Key word*:福岡市・理学療法士派遣業務・委託契約</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 福岡市理学療法士派遣業務委託契約 日 時:令和4年3月24日(木)10:00~11:00 場 所:福岡市役所(福岡市中央区天神1丁目8番1号) 内 容: ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約について ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約見積もりについて ・福岡市理学療法士派遣業務詳細打ち合わせ 出務者:1名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局局長
議題	福岡市理学療法士派遣業務委託契約(3) Key word*:福岡市・理学療法士派遣業務・委託契約		
内容及び提出趣旨	<p>1. 福岡市理学療法士派遣業務委託契約 日 時:令和4年3月30日(水)10:00~11:00 場 所:福岡市役所(福岡市中央区天神1丁目8番1号) 内 容: ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約について ・福岡市理学療法士派遣業務委託契約見積もりについて ・福岡市理学療法士派遣業務詳細打ち合わせ 出務者:1名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐聖彦	職	支部局局長
議題	<p>管理者研修(初級)運用内容について</p> <p>Key word*:管理者研修・</p>		
内容及び提出趣旨	<p>会長、副会長の講義など既定の時間が過ぎた後は、聴講およびグループディスカッションなどができればと考えています。</p> <p>元々、横の連携を強化する目的のための研修会であり、導入時は名刺交換会なども実施していました。</p> <p>そのためオンラインでの開催時には上記のようなフランクな会にするとより参加しやすく、意見交換しやすいと考えています。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	<p>第4回北九州支部研修会 実施報告</p> <p>Key word*:北九州支部 研修会 報告</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>1. 第4回北九州支部研修会 日 時:令和4年2月5日(土)9:00～12:00 場 所:web開催 内 容:「徹底解説！理学療法士のための脳卒中診療ガイドライン2021」 講 師:田中 優子 先生(産業医科大学 脳卒中血管内科学 教授) 寒竹 啓太 氏(産業医科大学病院 リハビリテーション部) 司 会:池田 裕一 氏(新行橋病院) 参加者:70名 出務者:3名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	無し		
主な 意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	第2回北九州1地区研修会 実施報告 Key word*:北九州支部 研修会 報告		
内容及び提出趣旨	1. 第2回北九州1地区研修会 日 時:令和4年3月10日(木)19:00～20:45 場 所:web開催 内 容:症例検討会 司 会:兵頭 正浩 氏(新小倉病院) 参加者:71名 出務者:4名 添付資料:有(添付資料名:報告_北九州支部_1)		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	第3回北九州1地区研修会 実施報告 Key word*:北九州支部 研修会 報告		
内容及び提出趣旨	1. 第3回北九州1地区研修会 日 時:令和4年3月24日(木)19:00~21:00 場 所:web開催 内 容:症例検討会 司 会:池内 智之 氏(霧が丘つだ病院) 参加者:66名 出務者:4名 添付資料:有(添付資料名:報告_北九州支部_2)		
提出者の意見	無し		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	<p>第3回北九州2地区研修会 実施報告</p> <p>Key word*:北九州支部 研修会 報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第3回北九州2地区症例報告会 日 時:令和4年3月17日(木)18:30～20:30 場 所:web開催 内 容:症例検討会(別紙)と講演 テーマ:「症例報告のコツ 論文投稿に挑戦しよう」 講 師:原山 永世 氏(製鉄記念八幡病院) 司 会:船津 康平 氏(製鉄記念八幡病院) 参加者:68名 出務者:2名</p> <p>添付資料:有(添付資料名:報告_北九州支部_3)</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keywordは3～5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	筑豊地区研修会 実施報告 Key word*:北九州支部 研修会 報告		
内容及び提出趣旨	1. 筑豊地区症例検討会 日時:令和4年3月24日(木) 19:00~20:30 場所:Web開催 発表者:木戸 孝史 氏(株式会社麻生飯塚病院) 「肺腺癌に対する気管支形成術後に外来呼吸リハビリテーションを施行した症例」 和田 莉奈 氏(株式会社麻生飯塚病院) 「重度半側空間無視によりADL介助量軽減に難渋した症例」 司会:川満 謙太 氏(株式会社麻生飯塚病院 リハビリテーション部) 柳 颯 氏(宮若整形外科医院) 参加者:計17名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	北九州支部研修会事前会議 実施報告 Key word*:北九州支部 研修会 事前会議		
内容及び提出趣旨	1. 北九州支部 研修会 事前会議 日 時:令和4年2月2日(水)19:00~20:00 場 所:web会議 議 題:研修会事前会議 出務者:4名 添付資料:無		
提出者の意見	無し		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	北九州1地区研修会事前会議 実施報告 Key word*:北九州支部 研修会 事前会議		
内容及び提出趣旨	<p>1.北九州1地区 症例検討会 事前会議 日 時:令和4年3月4日(金)19:00~20:10 場 所:web会議 議 題:第1回症例検討会 事前会議ならびに模擬実施 出務者:8名</p> <p>2.北九州1地区 症例検討会 事前会議 日 時:令和4年3月17日(木)19:00~20:00 場 所:web会議 議 題:第2回症例検討会 事前会議ならびに模擬実施 出務者:9名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	無し		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	北九州2地区会議 実施報告 Key word*:北九州支部 会議 報告		
内容及び提出趣旨	<p>1.第4回北九州2地区会議 日 時:令和4年3月10日(木)17:45~20:00 場 所:web開催 議 題:来期上半期の講師選定、運営委員新事業 出務者:13名</p> <p>2. 第3回北九州2地区症例検討会事前会議 日 時:令和4年3月14日(月)18:15~19:30 場 所:web開催 議 題:第3回北九州2地区症例報告会へ向けた事前事前会議 出務者:3名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	無し		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	筑豊地区会議 実施報告 Key word*:北九州支部 会議 報告		
内容及び提出趣旨	1. 第5回筑豊地区会議 日 時:令和4年2月8日(火)19:00~20:00 場 所:web開催 議 題:連絡網について、支部内の仕事の役割について 出務者:3名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山内 康太	職	北九州支部理事
議題	北九州支部会議 実施報告 Key word*:北九州支部 会議 報告		
内容及び提出趣旨	1. 第5回北九州支部会議 日 時:令和4年3月9日(水)19:30~21:00 場 所:Web開催 議 題:①研修会の内容について ②管理者研修会の運用 ③研修会以外の学術活動について ④社会部 フリーペーパーについて 出務者:9名 添付資料:無		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	福岡支部会議 実施報告(1) Key word*:福岡支部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	<p>1.第1回福岡東地区運営会議 日 時:令和4年3月22日(火) 19:00~20:00 場 所:Web開催 内 容:今年度活動状況報告、来年度活動役割分担 出務者:10名</p> <p>2.第4回福岡支部会議 日 時:令和4年3月22日(火) 19:00~20:00 場 所:Web開催 内 容:1. 次年度事業内容確認と検討 出務者:2名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	福岡支部会議 実施報告(2) Key word*:福岡支部、会議、報告		
内容及び提出趣旨	<p>1.福岡支部合同症例報告会事前会議 日 時:令和4年3月1日(火) 19:00~20:00 場 所:Web開催 内 容:講師、座長、司会での打ち合わせ(講演内容の確認) 出務者:7名</p> <p>2.第1回福岡1地区運営会議 日 時:令和4年3月22日(火) 19:00~21:10 場 所:Web開催 内 容:令和3年度運営報告および令和4年度運営会議 出務者:14名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	なし		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	山口寿	職	福岡支部理事
議題	福岡支部合同症例報告会 実施報告		
	Key word* 福岡支部・症例報告会・報告		
内容及び提出趣旨	<p>福岡支部合同症例報告会(オンライン開催) 日 時:令和4年3月6日(日)9:00~12:00(受付8:30~) 会 場:オンライン開催 ・症例報告会(7症例) ・特別講演「脳卒中片麻痺患者の歩行再建を目的とした電気刺激療法の考え方」 講師:光武 翼氏(福岡国際医療福祉大学) 参加者:60名(学生参加4名) 出務者:9名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>報告会開催についてははじめてのオンラインでの開催であったが、滞りなく実施できた。 活発な意見交換が行われ有意義なものであり、学生参加も4名あり、今後も継続できればと考える</p>		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第2回筑後2地区研修会 Key word*:症例報告会		
内容及び提出趣旨	1.第2回筑後2地区研修会 添付資料:有(添付資料名:報告-筑後支部-1)		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第3回筑後2地区会議 Key word*:症例報告会		
内容及び提出趣旨	1.第3回筑後2地区会議 日 時:令和4年2月9日(水) 19:00~20:30 場 所:web開催 議 題:第2回筑後2地区研修会事前会議 出務者:14名 添付資料:無		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	福田 輝和	職	筑後支部理事
議題	第2回筑後1地区研修会 Key word*:症例報告会		
内容及び提出趣旨	1.第2回筑後1地区研修会 添付資料:有(添付資料名:報告-筑後支部-2)		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
議題	次年度選挙管理委員について Key word*:選挙管理委員、公募、結果		
内容及び提出趣旨	選挙管理委員公募によりR4年度選挙管理委員に2名の立候補者がありました。 ①小倉リハビリテーション学院 川崎 亮佑 氏 ②公益社団法人福岡県理学療法士会 永友沙也佳 氏 以上2名の立候補を受理いたしました。 次回総会にて承認の流れとなります。 添付資料:有(添付資料名:報告-選挙管理委員-1,2)		
提出者の意見	記載の通り		
主な意見内容等	特になし		
結果	承認		
	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	その他		
提出者	諫武 稔	職	副会長
議題	九州理学療法士学会大会2022in福岡の広報協力について Key word*:九州理学療法士学会大会、演題登録、広報		
内容及び提出趣旨	九州理学療法士学会大会2022in福岡の演題登録他広報への協力をお願いしたい。 ・演題登録 ・各種広報媒体SNSの拡散協力 他 添付資料:無		
提出者の意見	九州理学療法士学会大会2022in福岡の演題登録が始まっているが、登録数が伸び悩んでいる。開催県である福岡県での盛り上がりを進めていくためにもSNS等含めて広報への協力をお願いします。		
主な意見内容等	4月25日以降演題の登録がない状況である。認知不足か。 →九州ブロック会への通知、県内Fax通信、SNS、HPではお知らせしている。 認知度をあげてご協力を賜りたい		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	永野忍	職	総務局局长
議題	2022年度事業計画について Key word*:総務局、2022、事業計画		
内容及び提出趣旨	年度末の事業計画について、可能な限り3月の事業計画を行わないよう依頼する。 理由は、年度末の予算執行状況の確認や決算処理業務の遂行を円滑にするためである。 添付資料:無		
提出者の意見			
主な意見内容等	特になし		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	<p>令和4年度第2回理事会の開催日程について</p> <p>Key word*:令和4年度、理事会、総務部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>令和4年度第2回は下記の通り開催させていただきますのでご承知のほどよろしくお願 いいたします。</p> <p>日時 :令和4年6月10日(金) 20:00-</p> <p>開催方式:Web開催</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>平日夜間の開催となりますので、急を要する審議事項以外につきましては6月開 催の第3回理事会に回して頂けると幸いです。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>特になし</p> <p>終了</p>		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
議題	令和4年度予算執行状況(月次作成)の確認方法について Key word*:財務部 月次作成 方法		
内容及び提出趣旨	翌月10日締めで月ごとの月次を作成し、予算執行状況を踏まえ各部局へ報告していきます。 添付資料:無		
提出者の意見	当日、財務部より資料の提示を行わせて頂き、説明させて頂きたいと思います。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・費用実績管理表については昨年度まで事務所から実績費用のメールが届き、それを見ながら各理事に入力してもらっていた。ヒューマンエラーを防止する対策として、費用実績管理表は事務局で一括管理となった。そのため入力していただくために送っていた実績費用の確認メールは届かなくなる。その代わりに、予算執行状況を確認できるものとして田代財務理事より月次報告として費用実績を報告する。各局・理事はその予算執行状況を踏まえて、予算の調整を行ってください。 ・どのような方法で予算執行状況は連絡されるのか？ →現時点ではメールでお知らせする予定 		
結果	特になし 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
議題	<p>次年度予算案作成および予算折衝会議の時期と方法について</p> <p>Key word*:財務部 次年度予算 予算折衝会議</p>		
内容及び提出趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度予算作成を円滑に進めるべく、予算作成時期を早める ・過去の予算執行状況を鑑みて割り当て予算を作成する ・次年度予算は割り当て予算を参考に検討する(3役) ・予算折衝会議は各部局間の予算微調整を行う会議とする <p>添付資料:有(添付資料名:依頼_財務部_1)</p>		
提出者の意見	資料をもとにご説明いたします。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・通年12月に予算折衝会議を行い2月に決定していたが、タイトなスケジュールな為、11月に予算折衝会議を移行したい。各部局に割り当て予算を3役から提示する。割り当て予算は今までの実績を参考に決定する。 ・2月の理事会で承認、3月の行政(福岡県)への提出に間に合うような計画立てである。 ・割り当て予算に対し、不足や過剰は予算折衝会議で3役との調整である。 		
結果	終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
議題	新規事業計画書の作成について Key word*:財務部 新規事業 計画書		
内容及び提出趣旨	・新規事業の計画については添付資料の計画書へ記載の上、理事会審議としてご提出ください。 添付資料:有(添付資料名:依頼_財務部_3)		
提出者の意見	資料をもとにご説明いたします。		
主な意見内容等	いつから運用できるか →総務部と運用方法を相談の上、理事に連絡する		
結果	運用方法は総務部と財務部で決定し、理事に配布する 終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

【理事会】【その他】

1. 次回理事会の案内

日時: 令和4年6月10日(金) 20:00～

場所: Web開催

資料締め切り: 令和4年6月2日(木) *理事会開催の1週間前

報告事項: 令和4年4月1日(金)～令和4年5月31日(火)

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和4年5月2日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳

I. 事業報告総括

会長 西浦 健蔵

1. 会員動向（令和4年3月31日付）

【会員総数】 6,711人：活動会員5,634人／休会会員1,077人

※活動会員詳細：継続 5,144人／新入会 307人／復会 79人

異動 104人（県内転入 187人／県外転出 83人）

【退会者】 298人：任意退会 139人／会費未納退会 77人／休会経過退会 80人／死亡退会 2人

※休会経過退会…翌年度休会継続申請をしていないもの

2. 本会主催事業について

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための福岡県および本会の活動制限指針に従い、対面式もしくはWEBシステムの活用による事業を実施いたしました。第31回福岡県理学療法士学会、各種研修会、スポーツ障害予防などの公益推進事業等、WEBの活用により対面式に近い環境を構築し、事業を実現していただいた皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。
- ・理学療法福岡学会特別号を電子ブックにすることで会員にとってより便利で見やすいものに変更しました。
- ・広報活動充実の一環として、フォトコンテストを開催し、理学療法士の活動内容をより多くの福岡県民の皆様に啓発していく取り組みを実施しました。

3. 事務所機能の強化

コロナ禍における事業執行継続のために、感染予防等の事務局職員の就業環境を整え、円滑な本会事業運営を支援いたしました。また、令和3年度より、理学療法士常勤役員（事務局長）体制を敷いたことで、事業および予算執行の管理やそのために必要な本会の各種規程の制定および改定、事業執行における役員支援、他職種・他団体との連携強化等を円滑にすすめることができ、一定の成果がみられています。引き続き事務所機能強化を加速させていきます。

4. 本会事業執行におけるマスタープランの構築

「支援の再考と実践」をスローガンとし、県民の皆様の生活水準の向上に対応できる組織づくりならびに医療介護の急速な変革に対応できる事業展開を図るため、マスタープランの検討を行いました。

5. 福岡県理学療法士連盟との連携強化

理学療法士の持つ能力を本会の政策として具体化し、国政・県政・市政に届けていくことが重要であるため、福岡県理学療法士連盟ならびに日本理学療法士連盟との連携強化をすすめました。

6. 卒前卒後教育の支援

2020年度からの「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」改正にともない福岡県理学療法士会では臨床実習指導者の要件に定められた臨床実習指導者講習会をWEBで開催しました。なお、令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染拡大にともない講習会をやむなく中止いたしましたので、令和3年度は開催予定回数を増やすことで、多くの臨床実習指導者の養成を行いました。関係各位に心より感謝申し上げます。

7. 九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡 開催に向けての取り組み

令和4年（2022年）11月26日（土）～27日（日）開催の九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡（テーマ「～つなぐ～」／開催地：北九州）の開催に向けての準備を行いました。

継続事業

1. 公益事業1「理学療法士の知識および技術の向上を図る事業」

全県レベルでの研修会を6回開催しました。

- ①令和3年度学校保健等教育関連理学療法研修会（令和3年11月21日（日）、Web開催、28名参加）
- ②第103回福岡県理学療法士会学術研修大会（令和3年8月22日（日）、Web開催、276名参加）
- ③理学療法士講習会（応用編）（令和3年10月17日（日）、Web開催、101名参加）
- ④令和3年度専門理学療法研修会（令和3年11月7日（日）、Web開催、29名参加）
- ⑤令和3年度介護保険関連施設等従事者研修会（令和4年2月19日（土）、Web開催、21名参加）
- ⑥産業理学療法研修会（令和3年12月4日（土）、Web参加、11名参加）

支部・地区の研修会は合計25回（北九州支部：10回、福岡支部：5回、筑後支部：10回）開催しました。

基礎実践教育等研修については新人研修会、理学療法士研修会基礎編は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、指導者育成研修会として臨床実習指導者研修会を4回開催しました。また、地域包括ケアシステム推進リーダー研修会（導入研修会（①令和3年8月29日（日）、Web開催、53名参加、②令和4年3月6日（日）、Web開催、10名参加）、ステップアップ研修（令和4年2月6日（日）、Web開催、48名））、介護予防推進リーダー研修会（導入研修会（①令和3年7月4日（日）、Web開催、30名参加、②令和4年3月20日（日）、Web開催、20名参加）、ステップアップ研修（令和4年2月27日（日）、Web開催、60名参加））、管理者研修会（地区）は各支部（北九州支部：1回、福岡支部：1回、筑後支部：1回）で開催し、管理者研修（領域別）は3回（急性期：1回、回復期：2回）開催しました。

第31回福岡県理学療法士学会は令和4年2月13日（日）、Web（事前参加登録者：515名、参加報告者：449名）にて開催しました。学術誌は理学療法福岡35号、第31回福岡県理学療法士学会特別号を発行しました。

2. 公益事業2「理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業」

健康増進事業として介護予防教室を1回（筑後支部：1回）、体力測定会を1回（北九州支部：1回）、県民県央作りセミナーを1回、他団体の開催するイベントでのブース設置（第20回健康21世紀福岡県大会）を行い、理学療法の知識・技術の普及・啓発を行いました。また、インターネット等の媒体を用いた活動も行いました。

3. 公益事業3「理学療法の知識・技術を提供する事業」

本事業では、バリアフリーアドバイザーへの協力、障害者および高齢者に関する各種委員会および団体への推薦（福岡県障害者介護給付等不服審査会、福岡県介護実習普及事業、各市町村介護認定審査会、地域包括支援センター地域ケア推進協議会、福岡県介護支援専門員協会、飯塚氏高齢者対策推進協議会、各市町村障害程度区分認定審査会、福岡市障がい者介護給付認定審査会、障害者制度改革について考えるフォーラム）などへの協力を行いました。

その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業では各小・中学校に対しWebにて知識・技術を提供しこれらの事業体する育成研修会も開催しました。福岡県介護予防業務における介護職員の腰痛予防に対してもWebにて研修会を2回開催（参加者 基礎編：42名、応用編：18名）しました。また、2021世界体操・新体操選手権北九州大会（令和3年11月14日（日）～31日（日）、北九州市立総合体育館、浅生スポーツセンター、穴生ドーム、西日本総合展示場）についても出務しました。

4. その他事業「会員の福利厚生に関する事業」

自己研鑽支援として令和3年度研究助成では申請0件でした。

医療保険・介護保険に関する情報提供に対しては診療報酬に関する質問について今年度はありませんでした。資格取得支援については地域包括ケア推進リーダー取得者：37名、介護予防推進リーダー取得者：36名でした。

5. 法人事業

定時総会を1回（令和3年6月20日（日）、Web開催、58名参加（出席32名、議決権行使書26名））、理事会を7回開催しました。新人オリエンテーションは新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。養成校との意見交換会を1回開催しました。

介護予防事業への協力体制の構築、福岡県議会関係者に対する政策推進に関する渉外活動、福岡県議会担当者に対する政策推進に関する渉外活動、情報収集のための他団体主催講習会への参加、包括的会員管理システムの状況把握、会費納入状況の把握、各種文書作成ならびに発送、文書・物品管理に関しては例年通り実施しました。

6. 各種委員会

表彰規定委員会を3回、卒前・卒後教育検討委員会を2回、倫理委員会を2回開催しました。

事業内容の詳細は資料をご参照ください。

理事・部長・各支部の運営委員の皆様のご協力の下、事業執行できましたことを心より感謝申し上げます。

II. 事業詳細（各公益事業、その他事業、法人事業の主な内容）

【公益事業1. 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

本事業は、理学療法士の理学療法実践能力を向上させる理学療法の専門的知識と技術についての教育活動を通して、地域住民の健康増進及び疾病予防等に寄与する事業である。

1) 全県研修会：6回

(1) 令和3年度災害対策研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(2) 令和3年度学校保健等教育関連理学療法研修会

日 時：令和3年11月21日（日）10：00～12：00

場 所：Web開催

参加者：28名

(3) 第103回福岡県理学療法士会学術研修大会

日 時：令和3年8月22日（日）10：00～16：30

場 所：Web開催

参加者：276名

(4) 理学療法士講習会（応用編）

日 時：令和3年10月17日（日）9：30～17：00

場 所：Web開催

参加者：101名

(5) 令和3年度専門理学療法研修会

日 時：令和3年11月7日（日）9：30～17：00

場 所：Web開催

参加者：29名

(6) 令和3年度福岡県訪問リハビリテーション実務者研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(7) 令和3年度介護保険関連施設等従事者研修会

日 時：令和4年2月19日（土）10：00～12：00

場 所：Web開催

参加者：21名

(8) 臨床理学療法研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(9) 産業理学療法研修会

日 時：令和3年12月4日（土）9：00～12：00

場 所：Web開催

参加者：11名

2) 各支部地区研修会：25回

(1) 福岡支部研修会

(第1回) 日 時：令和3年4月29日（土）13：00～17：00

場 所：ももちパレス、Web開催

参加者：231名

(第2回) 日 時：令和3年6月6日（日）13：30～16：30

場 所：Web開催

参加者：200名

(第3階) 日 時：令和3年7月25日（日）10：00～13：00

場 所：Web開催

参加者：93名

(2) 福岡1地区研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(3) 福岡2地区研修会

(第1回) 日 時：令和4年1月27日（木）19：00～20：30

場 所：Web 開催

参加者：68 名

(4) 福岡東地区研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 12 月 10 日 (金) 19:00~20:30

場 所：Web 開催

参加者：57 名

(5) 北九州支部研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 5 月 30 日 (日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：70 名

(第 2 回) 日 時：令和 3 年 7 月 4 日 (日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：102 名

(第 3 回) 日 時：令和 3 年 9 月 19 日 (日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：136 名

(第 4 回) 日 時：令和 4 年 2 月 5 日 (日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：70 名

(6) 北九州 1 地区研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 10 月 14 日 (木) 19:00~20:30

場 所：Web 開催

参加者：104 名

(第 2 回) 日 時：令和 4 年 3 月 10 日 (木) 19:00~20:45

場 所：Web 開催

参加者：71 名

(第 3 回) 日 時：令和 4 年 3 月 24 日 (木) 19:00~21:00

場 所：Web 開催

参加者：66 名

(7) 北九州 2 地区研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 5 月 7 日 (金) 18:30~20:00

場 所：Web 開催

参加者：174 名

(第 2 回) 日 時：令和 3 年 8 月 5 日 (木) 19:30~20:30

場 所：Web 開催

参加者：190 名

(第 3 回) 日 時：令和 4 年 3 月 17 日 (木) 18:30~20:30

場 所：Web 開催

参加者：68 名

(8) 筑豊地区研修会

(第 1 回) 新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(第 2 回) 日 時：令和 3 年 11 月 17 日 (水) 19:00~20:30

場 所：Web 開催

参加者：80 名

(第 3 回) 日時：令和 4 年 3 月 24 日 (木) 19:00~20:30

場所：Web 開催

参加者：17 名

(9) 筑後支部研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 6 月 27 日 (日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：96 名

(第 2 回) 日 時：令和 3 年 8 月 29 日 (日) 9:00～12:00

場 所：Web 開催

参加者：74 名

(第 3 回) 日 時：令和 3 年 9 月 12 日 (日) 9:00～12:00

場 所：Web 開催

参加者：84 名

(第 4 回) 日 時：令和 3 年 11 月 3 日 (水) 9:00～12:00

場 所：Web 開催

参加者：75 名

(10) 筑後 1 地区研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 12 月 4 日 (土) 14:00～15:30

場 所：Web 開催

参加者：27 名

(第 2 回) 日 時：令和 4 年 2 月 6 日 (日) 8:30～13:30

場 所：Web 開催

参加者：48 名

(11) 筑後 2 地区研修会

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 12 月 19 日 (日) 10:00～11:30

場 所：Web 開催

参加者：26 名

(第 2 回) 日 時：令和 4 年 2 月 20 日 (日) 8:30～13:30

場 所：Web 開催

参加者：37 名

2. 公益 1-2 基礎実践教育等研修

免許取得後の理学療法士の実務実践能力の向上及び免許取得を目指す者とそれを指導する指導者育成のための研修会等を実施する。

1) 新人教育研修

理学療法士が養成校等で習得した理学療法実践技術を臨床現場での理学療法実践能力として確実なものにするために、新人理学療法士の理学療法実践能力の向上を図る研修会等を実施する。

(1) 新人研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(2) 理学療法士研修会基本編

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

2) 指導者育成研修

免許所得後の理学療法士及び免許取得を目指す者への理学療法実践能力を向上させるための知識・支援方法を習得した指導者育成のための研修会等を実施する。

(1) 臨床実習指導者研修会：4 回

(第 1 回) 日 時：令和 3 年 11 月 6 日 (土) ～7 日 (日)

場 所：Web 開催 (福岡和白リハビリテーション学院)

参加者：59 名 (修了者：58 名、欠席：1 名)

(第 2 回) 日 時：令和 3 年 11 月 13 日 (土) ～14 日 (日)

場 所：Web 開催 (帝京大学福岡医療技術学部)

参加者：65 名 (修了者：62 名、欠席：3 名)

(第 3 回) 日 時：令和 3 年 11 月 20 日 (土) ～21 日 (日)

場 所：Web 開催 (福岡天神リハビリ専門学校)

参加者：61 名 (修了者：61 名)

(第4回) 日 時：令和3年11月20日(土)～21日(日)
場 所：Web開催(小倉リハビリテーション学院)
参加者：62名(修了者：62名)

(2) 地域包括ケアシステム推進リーダー研修会

1) 地域ケア会議推進リーダー導入研修会

日 時：令和3年8月29日(日)8:00～16:10
場 所：Web開催
参加者：53名

2) 地域ケア会議推進リーダーステップアップ研修

日 時：令和4年2月6日(日)10:00～15:40
場 所：Web開催
参加者：48名

3) 地域ケア会議推進リーダー導入研修会

日 時：令和4年3月6日(日)8:00～16:10
場 所：Web開催
参加者：10名

(3) 介護予防推進リーダー研修会

1) 介護予防推進リーダー導入研修会

日 時：令和3年7月4日(日)8:00～17:00
場 所：Web開催
参加者：30名

2) 介護予防推進リーダーステップアップ研修

日 時：令和4年2月27日(日)9:30～12:50
場 所：Web開催
参加者：60名

3) 介護予防推進リーダー導入研修会

日 時：令和4年3月20日(日)8:00～17:00
場 所：Web開催
参加者：20名

(4) 管理者研修会(地区)協会指定管理者研修会(初級)
(九州ブロック管理・運営研修会)

日 時：令和3年12月19日(日)9:00～15:00
場 所：Web開催
参加者：53名

(北九州支部)

日 時：令和4年1月7日(金)19:00～21:30
場 所：Web開催
参加者：10名

(筑後支部)

日 時：令和4年1月14日(金)19:00～21:30
場 所：Web開催
参加者：13名

(福岡支部)

日 時：令和4年1月19日(水)19:00～21:00
場 所：Web開催
参加者：19名

(5) 管理者研修会(領域別)

(急性期)

日 時：令和4年1月25日(火)19:00～21:20
場 所：Web開催
参加者：7名

(回復期)

日 時：令和4年2月1日（火）19：00～21：20

場 所：Web 開催

参加者：7名

(回復期)

日 時：令和4年2月17日（木）19：00～21：20

場 所：Web 開催

参加者：13名

3. 公益1-3 福岡県理学療法士学会

理学療法の知識・技術の向上を図るために理学療法士及び医療・福祉関係者に対し、演題発表を通じて理学療法の成果を報告し、意見交換を行うと共に、テーマに応じた特別講演を実施することで、理学療法についての情報共有を図る。

1) 第31回福岡県理学療法士学会

事前参加登録者：515名 参加報告者：合計449名

(県内理学療法士438名、他県士会理学療法士10名、非会員1名)

4. 公益1-4 学術誌刊行

理学療法の知識・技術の向上を図るため、理学療法の成果の報告や各研修会での講演内容を報告することで、研修会や学会等に参加できない者に対しても学術誌等の媒体を通じて研修内容の提供・周知を行う。

1) 理学療法福岡35号の発刊

発行部数：5,950部

配布先：会員及び各県理学療法士会をはじめ、医療・福祉団体に無料で配布

2) 第31回福岡県理学療法士学会 学会特別号の発行

発行部数：PDFファイルおよび電子ブックの配信

配布先：会員及び各県理学療法士会をはじめ、医療・福祉団体に無料で配布

【公益事業2. 理学療法の知識・技術の普及を行う事業】

本事業は、県民参加型の活動やホームページ等の媒体を通じ、理学療法の目的及び理学療法で行われる運動療法や日常生活での基本動作等の知識・技術を広く地域住民に普及・啓発することで、より良い生活技術方法等を広め、地域住民の健康増進及び生活の質の向上に寄与する事業である。

1. 公益2-1 県民参加型の活動

1) 市民公開講座：非実施

2) 介護予防教室等

(1) 介護予防教室（理学療法啓発活動）：1回

地域住民を対象に高齢者や小児の骨折の原因となる転倒の原因とその予防について講演ならびに実技を行う。

開催場所：県内各地の公民館、市民センターなど

(筑後1地区)

第1回筑後1地区介護予防事業

日 時：令和3年12月7日（火）14：00～15：30

場 所：めくばー健康福祉館

参加者：23人

(2) 体力測定会：1回

地域住民を対象に筋力、柔軟性、バランスの状態の評価及び助言・指導を行う。

開催場所：市民センター、ショッピングモール、公共交通機関コンコースなど

(北九州2地区)

第1回北九州2地区体力測定会

日 時：令和3年10月5日（火）13：00～15：30

場 所：八児小学校

参加者：64人

3) 県民健康づくりセミナーの企画・運営

(1) 県民健康づくりセミナーの開催：1回

4) 他団体の開催するイベントでのブース設置

- (1) 第20回健康21世紀福岡県大会：1回
- (2) 北九州マラソン2021
※事業中止
- (3) 食と健康を学ぼう
※事業中止

2. 公益2-2 インターネット等の媒体を用いた活動

- 1) 当会LINE
会員へ2019年9月1日公開
登録者数 310名(2020年1月20日現在)
427名(2021年2月16日現在)
524名(2022年1月10日現在)
- 2) アプリ「福岡理学ナビ」
登録者数 1,775名(2020年1月10日現在)
1,373名(2021年2月16日現在)
2,541名(2022年1月10日現在)

【公益事業3. 理学療法の知識・技術を提供する事業】

本事業は、当会の活動趣旨に沿った団体・機関が主催する事業等に対し、身体の機能低下や機能維持・向上に関する理学療法の知識・技術を提供することにより、障害者及び高齢者の健康増進・生活の質の向上に寄与する事業である。

1. 公益3-1 バリアフリーアドバイザーへの協力

障害者等の生活の質の向上を図る目的で、対象者の生活状態にあった住宅改修の必要な箇所や施工方法・介護機器の利用等の身体機能に応じた提案及び助言のために会員を出務させる。

2. 公益3-2 障害者及び高齢者に関する各種委員会および団体への推薦

「介護保険法」及び「障害者自立支援法」等に基づく、行政機関の各種委員会や障害者及び高齢者支援を行う団体からの委員推薦依頼に対し、高齢者の身体の機能維持・向上を目的に、委員を推薦する。

- 1) 福岡県障害者介護給付等不服審査会
- 2) 福岡県介護実習普及事業
- 3) 各市町村介護認定審査会
- 4) 地域包括支援センター地域ケア推進協議会
- 5) 福岡県介護支援専門員協会
- 6) 飯塚市高齢者対策推進協議会
- 7) 各市町村障害程度区分認定審査会
- 8) 福岡市障がい者介護給付等認定審査会
- 9) 障害者制度改革について考える地域フォーラム
- 10) 福岡県及び市町村

3. 公益3-3 障害者及び高齢者に関するセミナー等への協力

障害者及び高齢者の運動機能に対する理解を深め、身体の機能維持・向上を図るために講師を推薦する。
令和3年度：なし

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

4. 公益3-4 障害者スポーツ大会等に会員が出務する事業

障害者の生活の質の向上に寄与する障害者スポーツの大会において、新たな疾病・障害の予防を目的に、障害内容やその程度等に応じたウォーミングアップやクールダウン等の支援及び運営支援のために会員を出務させる。

- 1) 飯塚国際車いすテニス大会
(1) 飯塚国際車いすテニス大会事前研修会
※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止
- 2) 北九州OPEN2021 非実施
(1) 北九州OPEN 車いすテニス大会事前研修会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

(2) 北九州 OPEN 車椅子テニス大会

※事業中止

3) 福岡県身体障害者体育大会

第1回福岡県障がい者スポーツ大会

※事業中止

4) その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

(1) その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業事前研修会
(基礎編)

日 時：令和4年2月27日(日) 10:30~15:30

場 所：Web 開催

参加者：132名

(応用編)

日 時：令和4年3月13日(日) 10:30~15:30

場 所：Web 開催

参加者：122名

(2) その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

(第1回) 日 時：令和4年1月15日(土) 12:30~15:30

場 所：TKP 博多駅前シティセンター

参加者：7名

(第2回) 日 時：令和4年1月22日(土) 12:30~15:30

場 所：TKP 博多駅前シティセンター

参加者：9名

5) 福岡県介護予防業務における介護職員の腰痛予防：研修会

(基本編)

日 時：令和3年12月19日(日) 9:00~12:00

場 所：Web 開催

参加者：42名

(応用編)

日 時：令和4年1月30日(日) 9:00~11:20

場 所：Web 開催

参加者：18名

6) 2021 世界体操・新体操選手権 北九州大会

日 時：令和3年11月14日(日)~31日(日)

場 所：北九州市立総合体育館、浅生スポーツセンター、穴生ドーム、西日本総合展示場

出務者：68名

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

1. その他1 自己研鑽支援

1) 令和4年度研究助成について

研究期間：令和4年4月1日~令和5年3月1日

(令和5年3月31日までに報告書提出義務あり)

助成申請：0件

2. その他2 会員相互交流支援

1) 支部競技大会：0回

2) 地区レクリエーション：0回

3) 支部だより・地区だより(支部・地区活動報告・情報伝達)：0回

3. その他3 未就業会員への求人情報提供

未就業会員からの問い合わせに対し本会で把握する求人情報を提供し就職支援を行う。
令和3年度：事業なし

4. その他4 医療保険・介護保険に関する情報提供

診療報酬及び介護報酬に関する運用状況や理学療法士の処遇についての情報を得ることで、会員が所属する施設において理学療法業務が円滑に行えるよう支援する。

- 1) 令和3年度診療報酬研修会
- 2) 令和3年度診療報酬減点査定の状況調査
- 3) 診療報酬に関する質問への対応：9件

5. その他5 資格取得支援

地域包括ケア推進リーダー取得者：37名（総数：628名）
介護予防推進リーダー取得者：36名（総数：634名）

6. その他6 施設利用優待

法人登録をしている施設利用の優遇情報の提供・案内

7. その他7 会報誌の発行

活動報告及び研修会開催案内等の情報提供

- 1) 広報誌（ぴしゃつと）発刊 9月号/10,000部 2月号/10,000部

【法人事業】

1. 総会

1) 福岡県理学療法士会定時総会

日時：令和3年6月20日（日）9：30～11：50

場所：当法人事務所会議室及びWeb開催

参加者：代議員58名（当日参加：32名、議決権行使書：26名）

議事：第1号議案 令和2年度決算書類の承認を求める件

第2号議案 令和3・4年度役員改選の承認を求める件

第3号議案 選挙管理委員の承認を求める件

2. 理事会

9回開催（通常理事会：7回、臨時理事会：2回）

3. 新人オリエンテーション

※新型コロナウイルス感染拡大への対応のため中止

4. 養成校との意見交換会

1) 令和3年度養成校意見交換会

日時：令和3年2月23日（土）15：00～17：00

場所：Web開催

参加者：16名

5. 介護予防事業への協力体制の構築

6. 福岡県議会関係者に対する政策推進に関する渉外活動

7. 福岡県議会担当者に対する政策推進に関する渉外活動

8. 情報収集のための他団体主催講習会への参加

9. 包括的会員管理システムの状況把握、会費納入状況の把握、各種文書作成ならびに発送

10. 文書・物品管理

【各種委員会】

1. 組織検討委員会

0回開催

2. 表彰規定委員会

3回開催

3. 卒前・卒後教育検討委員会

- 2 回開催
- 4. 研究助成審議会
 - 0 回開催
- 5. 倫理委員会
 - 2 回開催

令和 3年度

財 務 諸 表

(自)令和 3年 4月 1日

(至)令和 4年 3月31日

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目8-26
第3白水東ビル305号

公益社団法人 福岡県理学療法士会

貸借対照表
令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	29,780	39,792	△ 10,012
普通預金	55,993,387	97,611,302	△ 41,617,915
未収金	1,152,567	1,214,084	△ 61,517
前払費用	136,820	207,950	△ 71,130
立替金	152,571	0	152,571
流動資産合計	57,465,125	99,073,128	△ 41,608,003
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,158,000	2,563,500	594,500
会館建設積立金(特)	61,000,000	20,000,000	41,000,000
コロナ感染予防対策積立金(特)	0	13,078,760	△ 13,078,760
特定資産合計	64,158,000	35,642,260	28,515,740
(3) その他固定資産			
定期預金(その他固定資産)	3,000,000	3,000,000	0
什器備品	729,001	284,430	444,571
リース資産	1,134,144	1,575,552	△ 441,408
敷金	8,800	8,800	0
保証金	40,000	40,000	0
その他固定資産合計	4,911,945	4,908,782	3,163
固定資産合計	69,069,945	40,551,042	28,518,903
資産合計	126,535,070	139,624,170	△ 13,089,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,134,144	1,575,552	△ 441,408
未払費用	2,896,390	15,147,064	△ 12,250,674
前受金	36,919,000	39,370,000	△ 2,451,000
預り金	432,773	153,368	279,405
預り補助金等	310,837		310,837
流動負債合計	41,693,144	56,245,984	△ 14,552,840
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,158,000	2,563,500	594,500
固定負債合計	3,158,000	2,563,500	594,500
負債合計	44,851,144	58,809,484	△ 13,958,340
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	81,683,926	80,814,686	869,240
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	(64,158,000)	(22,563,500)	(41,594,500)
正味財産合計	81,683,926	80,814,686	869,240
負債及び正味財産合計	126,535,070	139,624,170	△ 13,089,100

正味財産増減計算書
令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	59,510,000	60,550,000	△ 1,040,000
受取会費計	59,510,000	60,550,000	△ 1,040,000
事業収益			
受取受講料収益	1,493,584	76,395	1,417,189
T.V.貸'-派遣収益	3,282,965	2,786,610	496,355
広告料収益	64,500	69,000	△ 4,500
その他事業収益	2,924,097		2,924,097
事業収益計	7,765,146	2,932,005	4,833,141
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	784,217	818,000	△ 33,783
受取民間補助金	2,179,200	2,083,000	96,200
受取民間助成金		900,000	△ 900,000
受取補助金等計	2,963,417	3,801,000	△ 837,583
雑収益			
受取利息	1,074	1,593	△ 519
文庫権利許諾使用料収益	18,756	15,738	3,018
事務所利用料収益	120,000	120,000	0
雑収益		25,000	△ 25,000
雑収益計	139,830	162,331	△ 22,501
経常収益計	70,378,393	67,445,336	2,933,057
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	15,294,471	5,338,477	9,955,994
退職給付費用	475,600	210,000	265,600
福利厚生費	2,130,882	769,546	1,361,336
旅費交通費	1,710,816	129,950	1,580,866
通信運搬費	3,990,886	4,810,980	△ 820,094
什器備品減価償却費	464,750	473,134	△ 8,384
消耗什器備品費	19,220	1,212,944	△ 1,193,724
消耗品費	976,672	1,512,466	△ 535,794
印刷製本費	4,306,544	5,298,571	△ 992,027
光熱水料費	229,188	227,530	1,658
賃借料	1,313,472	1,313,472	0
保険料	91,923	81,272	10,651
諸謝金	6,472,612	2,350,984	4,121,628
会場費	1,340,814	785,150	555,664
会議費	3,338,910	1,617,600	1,721,310
支払手数料	375,605	159,308	216,297
委託費	12,762,098	6,927,570	5,834,528
支払負担金	113,415		113,415
雑費	611,542	184,483	427,059
事業費計	56,019,420	33,403,437	22,615,983
管理費			
給料手当	3,823,622	1,334,620	2,489,002
退職給付費用	118,900	52,500	66,400
福利厚生費	532,720	231,668	301,052
会議費	1,949,243	1,703,000	246,243
交際費	351,760	229,040	122,720
旅費交通費	441,880	266,120	175,760
通信運搬費	593,165	919,190	△ 326,025
役員行動費	118,500		118,500
什器備品減価償却費	116,187	118,283	△ 2,096
消耗什器備品費		303,236	△ 303,236
消耗品費	284,654	659,994	△ 375,340
印刷製本費	380,680	166,374	214,306
光熱水料費	57,299	56,893	406
賃借料	328,368	328,368	0
保険料	22,981	20,318	2,663
租税公課	4,600	3,000	1,600
諸会費	1,703,100	1,749,000	△ 45,900
慶弔費	5,000		5,000
支払手数料	207,282	153,428	53,854
委託費	1,493,123	1,961,722	△ 468,599
会場費		150,000	△ 150,000
雑費	956,669	641,677	314,992
管理費計	13,489,733	11,048,431	2,441,302
経常費用計	69,509,153	44,451,868	25,057,285
評価損益等調整前当期経常増減額	869,240	22,993,468	△ 22,124,228
当期経常増減額	869,240	22,993,468	△ 22,124,228
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
固定資産売却除却損			
什器備品売却除却損		55,230	△ 55,230
固定資産売却除却損計		55,230	△ 55,230
経常外費用計		55,230	△ 55,230
当期経常外増減額		△ 55,230	55,230
当期一般正味財産増減額	869,240	22,938,238	△ 22,068,998
一般正味財産期首残高	80,814,686	57,876,448	22,938,238
一般正味財産期末残高	81,683,926	80,814,686	869,240
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	81,683,926	80,814,686	869,240

正味財産増減計算書内訳表
令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	(公1)理学療法士知識・技術向上事業	(公2)理学療法知識・技術の普及啓発事業	(公3)理学療法知識・技術提供事業	共通費(公益)	小計	(その他)会員福利厚生事業				
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取会費				29,755,000	29,755,000	5,951,000	23,804,000			59,510,000
受取会費計				29,755,000	29,755,000	5,951,000	23,804,000			59,510,000
事業収益										
受取受講料収益	1,493,584				1,493,584					1,493,584
71.ﾊﾞｲﾊﾞｲ-派遣収益			3,282,965		3,282,965					3,282,965
広告料収益		49,500			49,500	15,000				64,500
その他事業収益		2,924,097			2,924,097					2,924,097
事業収益計	1,493,584	2,973,597	3,282,965		7,750,146	15,000				7,765,146
受取補助金等										
受取地方公共団体補助金			784,217		784,217					784,217
受取民間補助金	100,000			2,079,200	2,179,200		0			2,179,200
受取補助金等計	100,000		784,217	2,079,200	2,963,417		0			2,963,417
雑収益										
受取利息				300	300		774			1,074
文庫権利許諾使用料収益	18,756				18,756					18,756
事務所利用料収益							120,000			120,000
雑収益計	18,756			300	19,056		120,774			139,830
経常収益計	1,612,340	2,973,597	4,067,182	31,834,500	40,487,619	5,966,000	23,924,774			70,378,393
(2) 経常費用										
事業費										
給料手当	2,676,531	4,110,392	6,595,744		13,382,667	1,911,804				15,294,471
退職給付費用	83,230	127,817	205,103		416,150	59,450				475,600
福利厚生費	372,906	572,675	918,941		1,864,522	266,360				2,130,882
旅費交通費	1,501,300	63,260	146,056		1,710,616					1,710,616
通信運搬費	1,226,683	1,779,990	764,366		3,771,039	219,847				3,990,886
什器備品減価償却費	81,331	124,902	200,423		406,656	58,094				464,750
消耗什器備品費	19,220				19,220					19,220
消耗品費	146,294	473,115	276,981		896,390	80,282				976,672
印刷製本費	3,013,450	1,240,602	39,292		4,293,344	13,200				4,306,544
光熱水料費	40,110	61,594	98,839		200,543	28,645				229,188
賃借料	229,860	352,992	566,436		1,149,288	164,184				1,313,472
保険料	16,086	24,704	39,643		80,433	11,490				91,923
謝礼金	5,667,414	193,533	611,665		6,472,612					6,472,612
会場費	766,152		574,662		1,340,814					1,340,814
会議費	2,602,780	340,090	366,040		3,308,910	30,000				3,338,910
支払手数料	300,751	37,740	35,286		373,777	1,828				375,605
委託費	4,032,798	5,726,170	2,996,530		12,755,498	6,600				12,762,098
支払負担金		113,415			113,415					113,415
雑費	55,684	506,516	38,254		600,454	11,088				611,542
事業費計	22,832,780	15,849,507	14,474,261		53,156,548	2,862,872				56,019,420
管理費										
給料手当							3,823,622			3,823,622
退職給付費用							118,900			118,900
福利厚生費							532,720			532,720
会議費							1,949,243			1,949,243
交際費							351,760			351,760
旅費交通費							441,880			441,880
通信運搬費							593,165			593,165
役員行動費							118,500			118,500
什器備品減価償却費							116,187			116,187
消耗品費							284,654			284,654
印刷製本費							380,680			380,680
光熱水料費							57,299			57,299
賃借料							328,368			328,368
保険料							22,981			22,981
租税公課							4,600			4,600
謝礼金							1,703,100			1,703,100
庶務費							5,000			5,000
支払手数料							207,282			207,282
委託費							1,493,123			1,493,123
雑費							956,669			956,669
管理費計							13,489,733			13,489,733
経常費用計	22,832,780	15,849,507	14,474,261		53,156,548	2,862,872	13,489,733			69,509,153
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 21,220,440	△ 12,875,910	△ 10,407,079	31,834,500	△ 12,668,929	3,103,128	10,435,041			869,240
当期経常増減額	△ 21,220,440	△ 12,875,910	△ 10,407,079	31,834,500	△ 12,668,929	3,103,128	10,435,041			869,240
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
(2) 経常外費用										
経常外費用計										
当期経常外増減額										
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 21,220,440	△ 12,875,910	△ 10,407,079	31,834,500	△ 12,668,929	3,103,128	10,435,041			869,240
他会計振替額				1,206,867	1,206,867	△ 1,896,260	689,393			0
当期一般正味財産増減額	△ 21,220,440	△ 12,875,910	△ 10,407,079	33,041,367	△ 11,462,062	1,206,868	11,124,434			869,240
一般正味財産期首残高	△ 145,638,687	△ 91,871,170	△ 50,053,176	242,200,780	△ 45,362,253	15,757,182	110,419,757			80,814,686
一般正味財産期末残高	△ 166,859,127	△ 104,747,080	△ 60,460,255	275,242,147	△ 56,824,315	16,964,050	121,544,191			81,683,926
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額										
指定正味財産期首残高										
指定正味財産期末残高										
III 正味財産期末残高	△ 166,859,127	△ 104,747,080	△ 60,460,255	275,242,147	△ 56,824,315	16,964,050	121,544,191			81,683,926

令和3年度 収 支 予 算 書 内 訳 表(案)

令和3年 4月 1日から令和 4年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計			内部取引除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取会費	0	0	0	29,755,000	29,755,000	5,951,000	0	5,951,000	23,804,000	0
会費受取金費				29,755,000	29,755,000	5,951,000	0	5,951,000	23,804,000	0
事業収益	1,493,584	2,973,597	3,282,995	0	7,750,149	15,000	0	15,000	0	0
広告掲載料		49,500			49,500	15,000		15,000		
会員引渡額金			3,282,995		3,282,995			0		
受取受講料	1,493,584				1,493,584			0		
その他事業収入(世界味袋)		2,924,097			2,924,097					
受取補助金等	100,000	0	784,217	2,079,200	2,963,417	0	0	0	0	0
日本理学療法士協会補助金他	100,000		784,217	2,079,200	2,963,417			0		
雑収益	18,756	0	0	0	18,756	0	0	0	120,000	0
文芸雑誌刊行経費戻付	18,756				18,756			0		
事務所利用料					0			0	120,000	
受取利息	0	0	0	300	300	0	0	0	774	0
受取利息				300	300			0	774	
経常収益計	1,612,340	2,973,597	4,067,182	31,834,600	40,487,619	5,966,000	0	5,966,000	23,924,774	0
(2) 経常費用										
事業費	22,668,219	15,596,788	14,068,735	0	52,333,742	2,745,328	0	2,745,328	0	0
給料手当	2,876,531	4,110,392	6,596,744		13,583,667	1,911,804		1,911,804		
福利厚生費	372,909	572,675	918,941		1,864,525	266,360		266,360		
退職給付費用					0	0		0		
会議費	2,602,780	340,090	366,040		3,308,910	30,000		30,000		
旅費交通費	1,501,500	63,260	146,056		1,710,816	0		0		
会費	766,152		574,652		1,340,814	0		0		
通信運搬費	1,226,683	1,179,990	764,366		3,171,039	219,847		219,847		
消耗什器備品費	19,220				19,220	0		0		
減価償却費					0	0		0		
消耗品費	146,294	473,115	276,981		896,390	60,282		60,282		
修繕費					0	0		0		
印刷製本費	3,013,450	1,240,002	39,292		4,293,744	13,200		13,200		
光熱水料費	40,110	61,594	96,839		200,543	28,645		28,645		
賃借料	229,860	352,892	566,436		1,149,288	164,184		164,184		
保険料	16,086	24,704	39,643		80,433	11,480		11,480		
雑費	5,667,414	193,533	611,695		6,472,642	0		0		
雑会費					0	0		0		
支払員借金		113,415			113,415	0		0		
委託費	4,032,789	5,726,710	2,996,530		12,756,029	6,600		6,600		
支払手数料	300,751	37,740	35,296		373,787	1,828		1,828		
支払取戻金					0	0		0		
経費	55,664	506,516	38,254		600,434	11,088		11,088		
管理費								13,254,646	0	0
給料手当								3,823,622		3,823,622
福利厚生費								532,720		532,720
退職給付費用								0		0
会議費								1,969,243		1,969,243
旅費交通費								441,880		441,880
役員行動費								118,500		118,500
交際費								351,760		351,760
会費								0		0
通信運搬費								593,163		593,163
消耗什器備品費								0		0
減価償却費								0		0
消耗品費								284,654		284,654
修繕費								0		0
印刷製本費								380,680		380,680
光熱水料費								57,299		57,299
賃借料								328,368		328,368
保険料								22,981		22,981
雑費								0		0
租税公課								4,600		4,600
雑会費								1,703,199		1,703,199
優待費								5,000		5,000
委託費								1,463,123		1,463,123
支払手数料								207,282		207,282
雑費								956,693		956,693
経常費用計	22,668,219	15,596,788	14,068,735	0	52,333,742	2,745,328	0	2,745,328	13,254,646	0
経常収益増減額	△ 21,055,879	△ 12,623,191	△ 10,001,553	31,834,500	△ 11,846,123	3,220,672	0	3,220,672	10,670,128	0
基本財産評価増減等					0			0		0
特定資産評価増減等					0			0		0
投資有価証券評価増減等					0			0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 21,055,879	△ 12,623,191	△ 10,001,553	31,834,500	△ 11,846,123	3,220,672	0	3,220,672	10,670,128	0
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
中核目的収益					0			0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
過年度減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0			0		0
当期一般正味財産増減額	△ 21,055,879	△ 12,623,191	△ 10,001,553	31,834,500	△ 11,846,123	3,220,672	0	3,220,672	10,670,128	0

①公益事業支出合計 ②総支出

76.59%

収支増減の計算(必ず△になる事！)	
①総業収入	公1-共通 40,487,619
②総業費用	公1-共通 52,333,742
(A)小計-差引金額(①-②)	△ 11,846,123
③総業収入	他1 5,966,000
④総業費用	他1 2,745,328
(B)小計-差引金額(③-④)	3,220,672
(C)上記の(B)の50%	1,610,336
収支増減の金額(A)+(C)	△ 10,235,787

固定資産管理台帳

公益社団法人 福岡県理学療法士会

(自) 令和 3年 4月 1日

(至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額	期首帳簿価額	期中減少額	当期減価償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
【その他の固定資産 (有形固定資産)】												
【什器備品】												
017 事務所電話設備	H27.5.13	1	定額	6	0.167	12	378,000	4,505	0	4,504	377,999	1
021 事務所パソコン取付工事	H30.3.5	1	定額	6	0.167	12	145,584	70,622	0	24,312	99,274	46,310
023 光電話回線工事	H30.8.6	1	定額	6	0.167	12	165,240	91,654	0	27,595	101,181	64,059
025 NECノードPC/VersaPro	R2.5.8	1	定額	4	0.250	11	152,625	117,649	0	38,156	73,132	79,493
026 NECノードPC/PC-VRT16FB	R3.12.31	3	定額	4	0.250	4	405,900	0	0	33,825	33,825	372,075
027 SONY55型業務用ディスプレイ	R4.1.31	1	定額	4	0.250	3	178,200	0	0	11,137	11,137	167,063
計							1,425,549	284,430	0	139,529	696,548	729,001
【リース資産】												
022 UTMネットワークセキュリティシステム	H30.8.1	1	リース期間定額	5		12	570,240	266,112	0	114,048	418,176	152,064
024 富士ゼロックス複合機	R2.4.1	1	リース期間定額	5		12	1,636,800	1,309,440	0	327,360	654,720	982,080
計							2,207,040	1,575,552	0	441,408	1,072,896	1,134,144
有形固定資産計							3,632,589	1,859,982	0	580,937	1,769,444	1,863,145
【その他の固定資産 (無形固定資産)】												
【定期預金】												
011 定期預金		1					3,000,000	3,000,000	0	0	0	3,000,000
計							3,000,000	3,000,000	0	0	0	3,000,000
【敷金】												
014 レンタル倉庫敷金	H27.4.1	1					8,800	8,800	0	0	0	8,800
計							8,800	8,800	0	0	0	8,800
【保証金】												
020 カーシェア保証金	H30.2.27	1					40,000	40,000	0	0	0	40,000
計							40,000	40,000	0	0	0	40,000
無形固定資産計							3,048,800	3,048,800	0	0	0	3,048,800
その他の固定資産合計							6,681,389	4,908,782	0	580,937	1,769,444	4,911,945

財産目録
令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
(流動資産)	現金		運転資金として	29,780
	普通預金	福岡銀行曾根支店 XXXX359	運転資金として	38,782,491
		郵貯銀行 67906421	運転資金として	293,627
		福岡銀行曾根支店 XXXX940	運転資金として	15,820,489
		福岡銀行博多駅東支店 XXXX924	運転資金として	701,001
		福岡銀行博多駅東支店 XXXX653	九州理学療法士学会大会預り金	395,779
	未収金	アトハイザ-派遣収益;北九州市等	公益目的事業のアトハイザ-派遣料の未収金	1,152,567
		受取地方公共団体補助金;福岡市他	公益目的事業の補助金の未収金	784,217
	前払費用	ゆうちょ定期預金解約時利息	公益目的保有財産の受取利息	1,250
		福岡市博多区博多駅東2丁目8-26-305号	福徳興産㈱;4月分事務所家賃	136,820
	レンタル倉庫	県民参加型の活動用具保管:ハルマ;レンタル倉庫4月分賃料	113,300	
	立替金		九州ブロック管理者研修会 講師・司会者謝金等	23,520
				152,571
流動資産合計				57,465,125
(固定資産)				
特定資産				
その他固定資産	退職給付引当資産	福岡銀行曾根支店/定期XXXX056	退職給与引当金見合の引当資産として管理している。	3,158,000
	会館建設積立金 (特)	福岡銀行曾根支店/定期XXXX056	令和8年度竣工予定会館建設の為の資金。資産取得資金として管理している	61,000,000
	定期預金(その他固定資産)	ゆうちょ銀行/定期4922445	共用財産であり、70%は1号財産：公益目的保有財産として公益事業の用に供し、30%を他1、管理運営の用に供している。	3,000,000
	什器備品	事務所電話設備・インターホン・PC等	共用財産であり、70%は1号財産：公益目的保有財産として公益事業の用に供し、30%を他1、管理運営の用に供している。	729,001
	リース資産	セキュリティシステム・複合機	共用財産であり、70%は1号財産：公益目的保有財産として公益事業の用に供し、30%を他1、管理運営の用に供している。	1,134,144
	敷金	福岡市博多区諸岡2-7-10-330	レンタル倉庫敷金・共用財産であり、70%は1号財産：公益目的保有財産として公益事業の用に供し、30%を他1、管理運営の用に供している。	8,800
	保証金	タイムズ24㈱：東京都千代田区有楽町2丁目7-1有楽町駅前ビルディング	カーシェアリング保証金	40,000
固定資産合計				69,069,945
資産合計				126,535,070
(流動負債)				
(流動負債)	未払金	三井住友トラストパナソニックファンナス㈱	ネットワークセキュリティシステム・複合機の未払金	1,134,144
	未払費用		人件費の未払い分	2,896,390
			福利厚生費の未払い分	1,295,463
			光熱水料費の未払い分	18,579
			光熱水料費の未払い分	19,541
			通信運搬費の未払い分	801,146
			支払手数料の未払い分	5,896
			消耗品費の未払い分	54,405
			委託費の未払い分	671,000
			旅費交通費の未払い分	8,360
			雑費の未払い分	22,000
	前受金		令和4年度前受会費 3,680名分	36,919,000
			臨床実習指導者講習会事務手数料;麻生リハ	36,800,000
	預り金	給与 源泉 謝金 源泉	博多税務署：源泉所得税	119,000
	預り補助金等	九州ブロック会	博多税務署：源泉所得税	8,608
		博多税務署：源泉所得税	424,165	
		九州理学療法士学会大会助成金	310,837	
流動負債合計				41,693,144
(固定負債)				
	退職給付引当金		公益目的事業及び管理目的事業の業務に従事する職員の退職引当金である。	3,158,000
固定負債合計				3,158,000
負債合計				44,851,144
正味財産				81,683,926

収支計算書
令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入				
会費収入	62,000,000	59,510,000	2,490,000	
会費収入計	62,000,000	59,510,000	2,490,000	
事業収入				
受取受講料収入	350,000	1,493,584	△ 1,143,584	
ﾌﾞﾚｯﾄﾞ-派遣収入	5,500,000	3,282,965	2,217,035	
広告料収入	120,000	64,500	55,500	
その他事業収入		2,924,097	△ 2,924,097	
事業収入計	5,970,000	7,765,146	△ 1,795,146	
補助金等収入				
地方公共団体補助金収入		784,217	△ 784,217	
民間補助金収入	3,540,000	2,179,200	1,360,800	
補助金等収入計	3,540,000	2,963,417	576,583	
雑収入				
受取利息収入	5,000	1,074	3,926	
文献権利許諾使用料収入	20,000	18,756	1,244	
事務所利用料収入	120,000	120,000	0	
雑収入	600,000		600,000	
雑収入計	745,000	139,830	605,170	
事業活動収入計	72,255,000	70,378,393	1,876,607	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
給料手当支出	15,200,000	15,294,471	△ 94,471	
福利厚生費支出	1,760,000	2,130,882	△ 370,882	
旅費交通費支出	8,370,000	1,710,816	6,659,184	
通信運搬費支出	4,130,000	3,990,886	139,114	
消耗什器備品費支出		19,220	△ 19,220	
消耗品費支出	778,000	976,672	△ 198,672	
修繕費支出	40,000		40,000	
印刷製本費支出	4,692,000	4,306,544	385,456	
光熱水料費支出	240,000	229,188	10,812	
賃借料支出	1,360,000	1,313,472	46,528	
保険料支出	157,000	91,923	65,077	
会場費支出	8,291,000	1,340,814	6,950,186	
会議費支出	2,178,400	3,338,910	△ 1,160,510	
支払手数料支出	1,043,880	375,605	668,275	
諸謝金支出	6,618,000	6,472,612	145,388	
負担金支出	260,000	113,415	146,585	
助成金支出	400,000		400,000	
委託費支出	11,375,000	12,762,098	△ 1,387,098	
雑費支出	608,000	611,542	△ 3,542	
事業費支出計	67,501,280	55,079,070	12,422,210	
管理費支出				
給料手当支出	3,800,000	3,823,622	△ 23,622	
福利厚生費支出	440,000	532,720	△ 92,720	
会議費支出	1,482,000	1,949,243	△ 467,243	
交際費支出	250,000	351,760	△ 101,760	
旅費交通費支出	1,930,000	441,880	1,488,120	
通信運搬費支出	1,550,000	593,165	956,835	
役員行動費支出	250,000	118,500	131,500	
消耗品費支出	180,000	284,654	△ 104,654	
修繕費支出	10,000		10,000	
印刷製本費支出	300,000	380,680	△ 80,680	
光熱水料費支出	60,000	57,299	2,701	
賃借料支出	340,000	328,368	11,632	
保険料支出	144,000	22,981	121,019	
租税公課支出	12,000	4,600	7,400	
諸会費支出	1,815,000	1,703,100	111,900	
慶弔費支出	50,000	5,000	45,000	
支払手数料支出	174,980	207,282	△ 32,302	
委託費支出	2,540,000	1,493,123	1,046,877	
会場費支出	820,000		820,000	
諸謝金支出	40,000		40,000	
雑費支出	600,000	956,669	△ 356,669	
管理費支出計	16,787,980	13,254,646	3,533,334	
事業活動支出計	84,289,260	68,333,716	15,955,544	
事業活動収支差額	△ 12,034,260	2,044,677	△ 14,078,937	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
ｺﾛﾅ感染予防対策種立金取崩収入	6,539,380	13,078,760	△ 6,539,380	
特定資産取崩収入計	6,539,380	13,078,760	△ 6,539,380	
投資活動収入計	6,539,380	13,078,760	△ 6,539,380	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出		594,500	△ 594,500	
会館建設種立金種立支出		41,000,000	△ 41,000,000	
特定資産取得支出計		41,594,500	△ 41,594,500	
固定資産取得支出				
什器備品購入支出		584,100	△ 584,100	
固定資産取得支出計		584,100	△ 584,100	
投資活動支出計		42,178,600	△ 42,178,600	
投資活動収支差額	6,539,380	△ 29,099,840	35,639,220	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計				
2. 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出				
当期収支差額	△ 5,494,880	△ 27,055,163	21,560,283	
前期繰越収支差額		42,827,144	△ 42,827,144	
次期繰越収支差額	△ 5,494,880	15,771,981	△ 21,266,861	

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。
 リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,563,500	594,500	0	3,158,000
会館建設積立金(特)	20,000,000	41,000,000	0	61,000,000
コロナ感染予防対策積立金(特)	13,078,760	0	13,078,760	0
小計	35,642,260	41,594,500	13,078,760	64,158,000
合計	35,642,260	41,594,500	13,078,760	64,158,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	3,158,000	—	—	(3,158,000)
会館建設積立金(特)	61,000,000	—	(61,000,000)	—
小計	64,158,000	—	(61,000,000)	(3,158,000)
合計	64,158,000	—	(61,000,000)	(3,158,000)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品	1,425,549	696,548	729,001
小計	1,425,549	696,548	729,001
合計	1,425,549	696,548	729,001

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,152,567	0	1,152,567
立替金	152,571	0	152,571
合計	1,305,138	0	1,305,138

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

該当なし

17. その他

該当なし

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
介護職員の腰痛予防研修会補助金	福岡県	0	484,217	484,217	0	
令和3年度都道府県理学療法士会補助金	日本理学療法士協会	0	2,079,200	2,079,200	0	
理学療法士講習会補助金	日本理学療法士協会	0	100,000	100,000	0	
介護予防指導者育成事業補助金	糸島市	0	100,000	100,000	0	
在宅医療・介護連携コーディネートステップアップ研修	糸島市	0	200,000	200,000	0	
助成金						
PT協会設立55周年記念事業助成金	日本理学療法士協会	810,000	0	810,000	0	
合計		810,000	2,963,417	3,773,417	0	

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	退職給付引当資産	2,563,500	594,500	0	3,158,000
	会館建設積立金(特)	20,000,000	41,000,000	0	61,000,000
	コロナ感染予防対策積立金(特)	13,078,760	0	13,078,760	0
	特定資産計	35,642,260	41,594,500	13,078,760	64,158,000
その他固定資産	定期預金(その他固定資産)	3,000,000	0	0	3,000,000
	什器備品	284,430	584,100	139,529	729,001
	リース資産	1,575,552	0	441,408	1,134,144
	敷金	8,800	0	0	8,800
	保証金	40,000	0	0	40,000
	その他固定資産計	4,908,782	584,100	580,937	4,911,945

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,563,500	594,500	0	0	3,158,000

2022年5月吉日

2022年度研究助成募集のお知らせ

福岡県理学療法士会では、理学療法の質の向上を図り、国民の健康増進に寄与するために、医療・保健・福祉に関連する理学療法の調査・研究のための費用を助成いたします。奮ってご応募ください。

〔応募資格〕

研究代表者は福岡県理学療法士会の会員であること。共同研究の場合、共同研究者の理学療法士は日本理学療法士協会の会員であること。

〔研究テーマ〕

理学療法に関連する諸分野の臨床・教育・研究に関するテーマとします。但し、営利を目的または営利につながる可能性の大きい研究（予定を含む）は助成対象となりません。

〔研究助成費の金額〕

金額は1件あたり20万円までとし、2件を上限として採択します。

〔研究助成期間〕

2023年4月1日～2024年3月1日まで。

〔応募手続き〕

1. 研究助成交付申請書の請求

[申請書](#)をダウンロードして下さい。

2. 応募方法

以下のものを同封し、封筒に「研究助成申請書類在中」と朱書きし、簡易書留にて県士会事務所へ送付して下さい。

- 1) 所定の申請書：2部（原本1部、コピー1部）
- 2) 返信用封筒：採択結果の連絡に使用するため、切手を貼付した封筒に研究代表者氏名、郵便番号、送付先住所を記載したもの。

送り先（申請書の提出先）

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目8-26 第3白水駅東ビル 305号

福岡県理学療法士会事務所 研究助成係宛

TEL 092-433-3620 FAX 092-433-3621

3. 応募締め切り日：2022年9月30日（金）必着

4. 助成者の決定および通知

研究助成審査会で選考審査し、採否を決定します。結果については、2023年2月下旬までに文書にて通知します。尚、選考に関する問い合わせには応じられません。

5. 助成金の使途

交付を受けた者が研究に要する必要な経費についてのみ使用できます。

但し、5万円以上の機器・備品については福岡県理学療法士会に返納すること。パソコン・デジカメ・ビデオ等の汎用品に関しては原則として認められません。

6. 応募に関する注意事項

1) 応募締め切り日は厳守のこと。

2) 倫理的事項に関して

下記倫理規定を遵守し、特に対象者の同意についての記載をしてください。

- ・ 研究の計画・実行・分析等の過程において、倫理的配慮を十分行ってください。
- ・ 人を研究対象とする場合、対象者・被検者の個人の尊厳、人権の尊厳を第一とし、ヘルシンキ宣言、厚生労働省通達の「臨床研究に関する倫理指針」、各大学病院等の研究倫理規定を遵守してください。

3) 応募書類は直接書き込みまたはコンピューター入力とします。手書きの場合は楷書体で、黒ペンまたはボールペンを用い、濃くわかりやすい字で丁寧に記載して下さい。

4) 提出された書類は返却しません。尚、応募された個人情報は、福岡県理学療法士会の個人情報保護規定に基づき管理します。

〔研究成果の報告〕

2024年3月中に所定の書類を使用して、[研究報告書と収支報告書](#)を提出して下さい。なお、研究成果は、福岡県理学療法士学会に発表するとともに理学療法福岡に投稿しなければなりません。投稿の際には、「本助成を受けた研究」である旨を記載します。詳細は[研究助成規定](#)をご参照下さい。

受理番号（事務所記入）	2022-
-------------	-------

福岡県理学療法士会
 会長 西浦 健蔵 殿

申請者 _____ 印

2022 年度福岡県理学療法士会研究助成を下記のとおり申請いたします。

記

研究テーマ（40 字以内）

申請者

ふりがな 氏 名		会員番号	
現住所（勤務先を連絡先とする場合は、記載不要） 〒			
Tel:		Fax:	
E-mail:			
所属機関	名称		
	所在地	Tel: _____ 〒 _____ Fax: _____ E-mail: _____	
連絡先希望	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	特記事項	

研究形態（いずれかに○印）

1. 共同研究（申請者の他 名),	2. 個人研究
-------------------	---------

共同研究者

氏 名	所 属	連絡先等

研究の目的、特色、研究計画の概要（記載できる範囲で簡潔に記して下さい。）

研究目的

研究計画 「対象と方法」(具体的かつ詳細に記入すること。)

本研究の独創性(具体的に記入すること。)

No	経費区分	金額	経費積算内訳
1	備品費		
2	消耗品費		
3	謝金および賃金		
4	旅費		
5	その他		
同一研究内容につき、他の機関からの助成金の有無			
<input type="checkbox"/> なし			
<input type="checkbox"/> あり 機関名 ()			
金額 () 円 交付年度 () 年度			

年 月 日

福岡県理学療法士会
会長 西浦 健蔵 殿

報告者 _____ 印

2022 年度福岡県理学療法士会研究助成を下記のとおり報告いたします。

記

研究テーマ（40 字以内）

--

報告者

ふりがな 氏 名		会員番号	
現住所（勤務先を連絡先とする場合は、記載不要） 〒			
Tel:		Fax:	
		E-mail:	
所属機関	名称		
	所在地	Tel: 〒	Fax: E-mail:

研究成果（別紙添付しても可）

科 目	金 額	内 訳
<収 入>		
合 計		
<支 出>		
合 計		

領収書貼付

別紙

令和5年度以降の福岡県理学療法士学会および 福岡県理学療法士会学術研修大会の開催時期の変更について

1. 福岡県理学療法士学会の開催時期の変更について

1) 変更時期

2月開催を上半期開催に変更したい

2) 理由

これまでの県学会は2月に開催しており、査読期間や抄録集の準備期間を鑑みると演題登録の締め切りは8月末が妥当と思われていた。その一方で、4月に入会した新会員による演題発表は極めて難しい状況であるほか、入会して約1年後の学会に参加してみたいと思うモチベーションの継続は難しく、多くの若い理学療法士を抱える福岡県理学療法士会にとっては大きな課題であると考えた。これらのことから、4月に入会した新会員であっても十分な演題登録の準備期間を経て学会に参加していただくためには、令和5年度以降の県学会の開催時期を上半期に変更させていたいただきたいと考えている。

3) 期待される効果

4月に入会した新会員による演題登録は「生涯学習」という観点から早い内の経験が極めて重要であるほか、福岡県理学療法士会の発展に寄与する可能性がある。さらに、『入会2ヶ月後に本会主催の学会に参加することが当たり前』という良い風潮が生まれる可能性があり、参加者の増加が期待される。

2. 福岡県理学療法士会学術研修大会の開催時期の変更について

1) 変更時期

7～8月開催を下半期開催に変更したい

2) 理由

本年度から開始となった新生涯学習制度では、登録理学療法士の取得に症例報告が必須となったため、学術局としては研修大会の企画の一つとして「登録理学療法士を取得するために必要な症例報告」のセッションを準備することとした。4月に入会した新会員でも準備期間に余裕を持って登録していただくためにも、令和5年度以降の研修大会の開催時期を下半期に変更させていただきたいと考えている。

3) 期待される効果

症例報告会が開催できない職場にとっては、県士会が主催となって開催する症例報告会の場は貴重であると思われ、これまでの7月開催の場合、演題登録をすることが難しかったものが下半期であれば可能となる。このことから、登録理学療法士を取得できる可能性が広がりキャリアアップの一助となると思われる。また、登録理学療法士を目指す会員にとって登竜門的な位置付けとなり、参加者の増加が期待される。

別紙

会員 各位

公益社団法人 福岡県理学療法士会
会長 西浦 健蔵
学術局長 遠藤 正英
学会部理事 久保田勝徳

第 32 回福岡県理学療法士学会 学会長公募のお知らせ

晩春の候、会員の皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会の事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 5 年度（2023 年 6 月）開催予定の第 32 回福岡県理学療法士学会より、学会長を公募致します。下記の募集要項をご参照の上、ご応募頂ければと思います。

記

1. 応募期間 2022 年 5 月 1 日（日）～ 2022 年 5 月 31 日（火）
2. 応募資格 (1) 福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間 5 年以上で会費を完納している者
(2) 日本理学療法士協会会員であり、在籍期間 10 年以上で会費を完納している者
(3) 専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
(4) 公益事業として学術集会を開催するため、準備委員会を兼ねた学会部会議に出席出来ること
3. 応募方法 福岡県理学療法士会 HP より「令和 5 年度：第 32 回福岡県理学療法士学会 学会長立候補届」をダウンロードし、必要事項を入力の上、期日までに福岡県理学療法士会事務所宛（fukuokapt@etude.ocn.ne.jp）にメールで提出してください。なお、件名は「学会長公募」と記載してください。
4. 選考方法 立候補頂いた方の中から学術局内で選考し、理事会にて審議の上決定させていただきます。
5. 学会長業務 第 32 回県の学会テーマ案の検討、学会プログラムの立案、特別講演・教育講演・シンポジウムなどの講師案、表彰演題の選定など

6. お問い合わせ先：公益社団法人福岡県理学療法士会事務所

TEL:092-433-3620 FAX :092-433-3621 E-mail : fukuokapt@etude.ocn.ne.jp

令和5年度福岡県理学療法士学会 学会長公募選考規定

理学療法科学の発展のため県学会の学会長を幅広く公募することとする

【応募条件】

- ① 福岡県理学療法士会会員であり、在籍期間5年以上で会費を完納している者
- ② 日本理学療法士協会会員であり、在籍期間10年以上で会費を完納している者
- ③ 専門理学療法士もしくは認定理学療法士であること
- ④ 準備委員会を兼ねた学会部会議に参加出来ること

【応募期間】

2023年度の学会長公募を2022年5月1日～5月31日で行う

2022年5月のFAX通信とHP・県士会アプリで会員に告知

【応募手続き】

立候補者は、各自HP上で『令和5年度学会長立候補届.xlsx』（図1）をダウンロードし、必要事項を記入の上メールにて県士会事務局宛に応募する。

【選考規定】

原則として立候補者の中から選考する。複数の立候補がある場合、理学療法科学を追究する学術集会を主宰する者としてふさわしい人物を選考すべく学術的実績を重要視し、選考に際して以下の項目を考慮する。

- 1) インパクトファクターのある査読付き英文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 2) 査読付き邦文誌の原著論文の筆頭著者であること
- 3) 大学院履修にて修士号および博士号取得者
- 4) 理学療法士学会分科会および福岡県理学療法士学会にて学会発表の経験がある者
- 5) 福岡県理学療法士会への貢献（理事・代議員・各部長・地区運営・県士会事業（啓発事業・ボランティア活動等への参加）および日本理学療法士学会への貢献（分科会運営幹事・分科会学術集会の座長経験）

上記1-5)を加味して理事会にて決定することとする。

なお、立候補者が出なかった場合は以下の順序・期間で選考を行う。

- 1) 県士会理事の推薦
- 2) 県士会学術局および学会部からの推薦

上記2点から候補者を推薦し、理事会にて上記に記載した5項目の選定規定を加味して推薦候補者を選考し、推薦者に同意が得られれば決定とする。

期間は6月1日～6月30日で行う。

【学会長候補者選考後の辞退について】

原則として、理事会の承認を得た学会長決定後の辞退は認めない。ただし、辞退に際してやむをえない状況が発生した場合、理事会の判断にて辞退を認める事とする。

【学会長立候補後の辞退について】

公募期間内もしくは理事会の承認を得ていない場合であれば、辞退を認める。ただし、立候補を取り下げる場合はその理由を提出する。

令和5年度・第32回福岡県理学療法士学会 学会長立候補届				
氏名				顔写真
年齢				
会員番号				
所属施設				
所属支部		支部		
福岡県理学療法士会員歴		年		
日本理学療法士協会会員歴		年		
認定・専門資格	認定	理学療法士	分野	
認定・専門資格 (複数取得している場合)	専門	理学療法士	分野	
年会費納入状況				
上記以外の取得資格・学位	【資格】 【学位】			
学会発表・論文執筆歴 * 直近5年以内 * 「学会名」「発表演題タイトル」 * 「雑誌名」「タイトル」	【論文(直近5年)】 【学会発表(直近5年)】			
協会活動歴 社会活動歴				
立候補の動機(400字程度)				
学会テーマやプログラムの案 (400字程度) * 学会テーマやプログラム構成にしたいかがありましたら自由に記載ください	学会テーマ:「 」(仮) プログラム:			

図 1. 学会長立候補届

令和 4 年 4 月 30 日施行

別紙資料

第 104 回福岡県理学療法士会学術研修大会：症例報告会の企画案について

【趣旨】

企画内容についてご審議頂きたい。

目的：経験豊富な先輩理学療法士の視点を学ぶ

内容：講師 2 名がそれぞれ担当する領域の症例報告を行う。

1つのセッション 30 分（内訳：発表 10 分・質疑応答 5 分×2 名）

領域：神経理学療法領域（3 領域：脳卒中、神経筋疾患、脊損・小児）

運動器理学療法領域（5 領域：肩肘関節、股関節、膝関節、足・足指関節、脊椎）

内部障害理学療法領域（5 領域：心臓、呼吸、糖尿病、代謝栄養、腎臓）

指定理学療法領域（2 領域：ウィメンズ・メンズヘルス、癌）

合計 15 領域

講師：30 名を下記のとおり公募する

応募期間：2022 年 5 月 1 日（日）～ 2022 年 5 月 31 日（火）

応募資格：①福岡県理学療法士会会員であり、日本理学療法士協会会員に 5 年以上在籍している者

②登録理学療法士を取得している者

③会費を完納している者

①～③の条件を満たしている者とする

応募方法：必要事項（症例報告希望・領域・症例報告予定のテーマ等）を本文に入力の上、期日までに県土会事務所宛（fukuokapt@etude.ocn.ne.jp）にメールしてください。なお、件名は「第 104 回研修大会：症例報告会公募」と記載してください。

選考方法：立候補頂いた方の中から学会部内で選考し、6 月末までにメールにて可否を送信する。

業務内容：症例報告内容の打ち合わせ、抄録作成、発表スライドの作成など

	第1会場（回線）	第2会場（回線）	第3会場（回線）	第4会場（回線）	第5会場（回線）
9:00	オンライン受付				
9:10	9:30～9:50 開会式				
9:20					
9:30					
9:40					
9:50					
10:00	10:00～10:30 神経（脳卒中）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	10:00～10:30 運動器（肩肘関節）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	10:00～10:30 運動器（足・足指関節）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	10:00～10:30 内部障害（呼吸）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	10:00～10:30 内部障害（腎臓）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）
10:10					
10:20					
10:30					
10:40	10:40～11:10 症例発表2	10:40～11:10 症例発表2	10:40～11:10 症例発表2	10:40～11:10 症例発表2	10:40～11:10 症例発表2
10:50					
11:00					
11:10					
11:20	11:20～11:50 症例発表3	11:20～11:50 症例発表3	11:20～11:50 症例発表3	11:20～11:50 症例発表2	11:20～11:50 症例発表2
11:30					
11:40					
11:50	11:50～13:00				
12:00	休憩（昼食）				
12:10					
12:20					
12:30					
12:40					
12:50					
13:00	13:00～13:30 神経（神経筋疾患）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	13:00～13:30 運動器（股関節）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	13:00～13:30 運動器（脊髄）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	13:00～13:30 内部障害（糖尿病）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	13:00～13:30 指定領域（ウィメンズ）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）
13:10					
13:20					
13:30					
13:40	13:40～14:10 症例発表5	13:40～14:10 症例発表5	13:40～14:10 症例発表5	13:40～14:10 症例発表5	13:40～14:10 症例発表5
13:50					
14:00					
14:10					
14:20	14:20～14:50 神経（脊髄・小児）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	14:20～14:50 運動器（膝関節）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	14:20～14:50 内部障害（心臓）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	14:20～14:50 内部障害（代謝栄養）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）	14:20～14:50 指定領域（癌）：講師2名 （発表10分・質疑5分×2人＝30分）
14:30					
14:40					
14:50					
15:00	閉会式				

図. タイムスケジュールのイメージ

2022年度領域別管理者研修会について

文責；学術研修部理事

善明 雄太

2022年度も領域別管理者研修会を開催させていただきたいと思っております。内容、方法等を以下の通り提案させていただきます。

開催時期

2022年10月~12月 ※土日祝のいずれか

時間

10時~12時10分（受付9時30分~）

内容

1：登録理学療法士、認定・専門理学療法士取得のために必要な施設での取り組みと要望（30分）

講師候補

①善明 雄太 氏（小倉リハビリテーション学院） ②岡本 伸弘 氏（福岡和白リハビリテーション学院）

2：各施設における新生涯学習制度に対する取り組みの実態と今後の予定について（各15分×3）

※下記の9名から3名選出

1. 山内 康太 氏（製鉄記念八幡病院）

2. 遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）

3. 松崎 英章 氏（福岡みらい病院）

4. 安藤 憲祥 氏（新小文字病院）

5. 藤戸 郁久 氏（済生会八幡総合病院）

6. 平川 善之 氏（福岡リハビリテーション病院）

7. 藤田 努 氏（九州大学病院）

8. 友田 秀紀 氏（小倉リハビリテーション病院）

9. 田中 創 氏（福岡整形外科病院）

3：休憩（10分）

4：質疑応答（45分）

講師・理事に対する質問だけでなく、参加者同士の意見交換もしていく

※参加者との交流を目的として、時間を長く設定

方法

対面型式 ※コロナの状況によりオンラインに変更

【企画案】

令和4年度 新人研修会

【開催日時】

2022年度11月～12月 9:00～16:30

【開催方法】

感染状況によって対面開催かオンライン開催を判断する。

【スケジュール】

8:30 ～ 受付
 9:00 ～ 午前の部
 12:00 ～ 昼食
 13:30 ～ 午後の部
 16:30 閉会

【午前の部】

対象	理学療法士 / 理学療法士養成校学生
目的	学生や新人理学療法士がこれからのキャリアを考える上で、様々な場所で活躍している理学療法士のキャリアプラン（何を考えどのようなキャリアを積み重ねてきたのか）を学び、そのうえで、自分の将来について計画を立てていただきモチベーションを高める。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・これらからの日本と業界の未来について知る ・様々な場所で活躍している理学療法士のキャリアプランを知る ・自分の将来について考える、意見交換する
講師案	<p>テーマ：これらからの日本と業界の未来について 時間：9:00～10:00 ※講義</p> <p>第1候補：小川 克己 先生（参議院議員） 第2候補：斉藤 秀之 氏（日本理学療法士協会 会長） 第3候補：友清 直樹 氏（株式会社 PT-OT-ST.NET 代表取締役）</p> <p>テーマ：様々な場所で活躍している理学療法士のキャリアプランについて 時間：10:00～11:30 ※シンポジウム</p> <p>○学術・管理運営分野</p>

	<p>第1候補：遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）</p> <p>第2候補：堀本 ゆかり 氏（国際医療福祉大学福岡保健医療学部理学療法学科）</p> <p>○国際分野</p> <p>第1候補：佐々木 圭太 氏（福岡和白リハビリテーション学院）</p> <p>第2候補：清永 彩夏（桜十字福岡病院）</p> <p>○起業分野</p> <p>第1候補：瀬尾 徹 氏（リハナス株式会社）</p> <p>第2候補：漆川 沙弥香 氏（Women's Holistic Health Company）</p> <p>※司会を教育研修部から選出します。</p>
謝金	県士会基準に準ずる。

【午後の部】

対象	理学療法士
目的	従来の新人研修会と同様に、新人教育プログラム（登録理学療法士：前期研修）の修了に必要な研修を行い、顔と顔を合わせて組織と会員、会員同士の繋がりを高める。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・協会組織について（初期研修 A-2） ・生涯学習について（初期研修 A-6）
講師案	<p>テーマ：協会組織について（初期研修 A-2）</p> <p>時間：13：30～15：00</p> <p>第1候補：西浦 健蔵 氏（甘木中央病院）</p> <p>第2候補：廣滋 恵一 氏（九州栄養福祉大学）</p> <p>講義：生涯学習について（初期研修 A-6）</p> <p>時間：15：00～16：30</p> <p>第1候補：岡本 伸弘 氏（福岡和白リハビリテーション学院）</p> <p>第2候補：善明 雄太 氏（小倉リハビリテーション学院）</p>
謝金	県士会基準に準ずる。

公益事業推進部部長 候補

候補者：村上 了（所属：金澤整形外科医院）

資格：日本パラスポーツ協会認定障がい者スポーツトレーナー（2017～）
日本肩関節学会準会員2号（2020～）
成長期のスポーツ障害予防事業講師養成講習会修了（2020. 12. 12）
日本スポーツ協会アスレティックトレーナー講習受講中（2021～）

協会・都道府県士会等活動歴：

車いすテニス事業

野球肘予防事業

福岡県士会支部研修会講師（2018. 11. 16）

社会活動：

1999年～2006年 テニス ピースカップ理学療法事業参加（広島開催）

2000年～2006年 広島県成年男子バスケットボールトレーナー

2007年～2009年 飯塚国際車いすテニス大会 理学療法サービス参加

2017年～ 福岡県内の各地で小中高校生に野球肘・野球肩予防教室開催

2019年～ 福岡県私立高校野球部トレーナー

学会発表歴：

2006年、2008年 九州・山口スポーツ医・科学研究会

2007年、2009年、2013年、2018年 日本肩の運動機能研究会

2022年 福岡県理学療法士学会

著作・論文歴：

2007年 九州・山口スポーツ医・科学研究会誌

公益事業推進部部长 候補

候補者：内菌 幸亮（無所属）

資格：理学療法士（2006～）

日本パラスポーツ協会認定障がい者スポーツトレーナー（2017～）

協会・都道府県士会等活動歴：

- ・車いすテニス事業（2006～2015）
- ・地域ケア会議推進リーダー取得済み（2016）
- ・介護予防推進リーダー取得済み（2016）

社会活動：

- ・高校硬式野球部定期サポート（2013～2015）
- ・障がい者スポーツ中心に活動、競技団体トレーナーとして活動（2015年～現在）

学会発表歴：

- ・日本理学療法学会大会（2008、2011）
- ・肩機能研究会（2010）
- ・日本臨床整形外科学会（2011）
- ・九州・山口スポーツ医科学研究会（2006、2007）

著作・論文歴：

なし

その他広報媒体を用いた啓発普及事業のインタビューイ候補

【インタビュー候補①】

氏名：竹島大樹 氏

職種：自営業

選定理由：

竹島大樹様は、脳卒中で倒れた後に、お兄さんの協力のもとでミドリストアの経営を続けられています。ご兄弟で「障害があっても起業できる」をテーマに活動されており、竹島ご兄弟の取り組みを一般の方やPTに広く知っていただきたいと考えています。リハビリの様子やその過程、障害との向き合い方などのエピソードをインタビューする予定です。

【インタビュー候補②】

氏名：戸倉 美幸 氏

職種：看護師

選定理由：

理学療法士でがんと闘病されていた戸倉先生の奥様で、ご夫婦で闘病の様子をInstagramでアップされていました。復職を目指した時の奥様としての気持ちや、がんに向かい合う旦那様を支えながら感じたことをインタビューする予定です。同じように闘病で復職を目指している一般の方、会員にむけてのメッセージ発信となります。PTという仕事の素晴らしさも一般の方に発信できると考えております。

組織運営協議会 議事次第(2022年度第1回目)

- 開催日時；2022年4月3日（日）11時00分～15時30分
- 開催場所；日本理学療法士協会3階会議室より中継
10時30分～11時00分の間でログインの上、開会までログイン状態でお待ちください。

時間	内容	資料 No	説明者
11：00	開会の辞	—	大工谷副会長
	会長挨拶	—	斉藤会長
【報告事項】			
11：05	新組織体制に関する報告	資料1-1 資料1-2	湯元専務理事
昼休憩（12：05～12：50）			
【報告事項ならびに連絡事項】			
12：50	高年齢労働者の就労支援に関するモデル事業の採択状況および今後のスケジュール	資料2	職能推進課
13：00	都道府県における国際事業関連のアンケート調査の結果について	資料3	国際事業課
13：10	フォーラムおよび個別意見交換会の開催について	資料4	重点支援課
13：20	次期システム構築に関する報告	資料5-1 資料5-2	総務課
13：30	個人番号収集に関するご案内	資料6	経理課
13：40	消費税改正後の協会と各士会についてご案内	資料7	経理課
13：50	ニューレジリエンスフォーラムについて	資料8	斉藤会長
14：00	上記以外の事項に関する意見交換・質疑	—	—
15：20	閉会の辞	—	内山副会長
15：25	終了（退出）	—	—

以上

2021年9月28日

新組織検討委員会

森本 榮 委員長

公益社団法人日本理学療法士協会

会長 齊藤秀之

諮 問

下記について、ご意見賜りたい。

記

持続的に安定した現実的な新組織のあり方について

諮問事項 1

協会執行体制と協会業務執行理事選出方法について

諮問の趣旨

今日の公益法人運営において現行の業務執行理事と事務局職員体制による業務執行は一定の評価を得ているとともに、社会の要請からも必要とされている。さらに常勤会長ならび常勤業務執行理事による業務執行体制が業務効率やその成果を生み出すためにもより一層必要となっている。

一方、47 都道府県理学療法士会会長が理事となる新組織への移行が確認されたなかで、現行の 23 名の理事体制、11 人以内の業務執行理事体制の可否について議論はされているが、一定の見解に達していない。過去の歴史を踏まえ、未来にむけて現実的かつ実情に応じた、かつ、実情と整合性のある協会の業務執行体制とその選出方法について見直すことは重要な課題である。

以上のことから、(1) 現実的、かつ実情と整合性のある会長の選出(決定)方法、業務執行理事の人数と選出(決定)方法および常勤役員の選定方法、(2) 選挙によらない理事選出の方法とその可否、および(一社)日本理学療法学会連合への意見伺いに対する意見を参考に(3)学会連合からの理事選出の可否について諮問するものである。

諮問事項 2

都道府県理学療法士会との連携強化のあり方について

諮問の趣旨

協会は国策や関連団体の方針を鑑み大きな方向性を定め事業執行するうえで、都道府県理学療法士会における具体的な事業展開は大変重要となる。こうしたそれぞれの役割を安定的、持続的に確保していくことを目的として、本会と都道府県理学療法士会との連携強化の方策について諮問するものである。

諮問事項 3

事務職員の立候補のあり方および会長交代時の問題点の整理と解決策について

諮問の趣旨

昨今の課題として理事会で話題として挙げられた点について、そのあるべき姿と議論の整理すべき機関について諮問するものである。

諮問事項 4

公益法人としてのガバナンス強化の在り方について

諮問の趣旨

公益法人としてのガバナンスをより強化するために、内部監査機能を持つ「監査役」や「監査委員会」、事務職を含む外部(会員外)理事を含む指名理事を選出する「指名委員会」、報酬を決定する「報酬委員会」などの監査委員会等設置会社の考え方に準じたガバナンスを取り入れることの可否あるいは功罪も検討いただきたい。

現行の選挙制度（理事、監事候補者のいずれかに立候補可能）

No	法令上の職位		職位	代表権	執行権	非常勤可否	定員	選挙名
1	理事	代表理事	会長	○	○	○	1名	役員（理事）候補者選挙
2			副会長	○	○	○	3名以内	
3		業務執行理事	常務理事	×	○	○	若干名	
4			専務理事	×	○	×	1名	
5		—	理事	×	×	○	—	
6	監事		監事（業務）	×	×	○	2名以内	監事候補者選挙
7			監事（会計）	×	×	○	1名以内	理事会推薦

新組織検討委員会答申書における次期選挙制度案の概要

※複数の立候補及び推薦は不可とする。

No	法令上の職位		職位	代表権	執行権	非常勤可否	定員	選挙名
1	理事	代表理事	会長	○	○	○	1名	代表理事候補者選挙
2		業務執行理事	副会長	×	○	○	3名以内	業務執行理事候補者選挙
3			常務理事	×	○	○	6名以内	
4			専務理事	×	○	×	※常勤必須	1名
5		—	士会代表理事	×	×	○	47名以内	理事会推薦
6	監事		監事(業務)	×	×	○	2名以内	監事候補者選挙
7			監事(会計)	×	×	○	1名以内	理事会推薦

新組織検討委員会答申書における次期選挙制度案の前提（概要）

<代表理事について【代表権は会長のみとする（定款変更）】>

法人を代表する理事は、分掌を整理することを前提にし、「会長」のみとする。

<業務執行理事の定員について【業務執行理事の定員を8～11名以内とする（定款変更）】>

業務執行理事の定員は常勤、非常勤の割合にもよるが、定員数は8～11名とする。

<職位ごとの定員>

職位	変更前	変更後
会長	1名	1名
副会長	3名以内	3名以内
専務理事	1名	1名
常務理事	若干名	6名以内

○理事定数：58名以内
 業務執行理事：11名以内
 都道府県士会代表理事：47名以内

<常勤、非常勤の割合（想定）>

常勤数	非常勤数	合計
2名	9名	11名
3名	7名	10名
4名	5名	9名
5名	3名	8名

○常勤理事数の上限決定について
 上限5名は理事会で決議済
 上限5名を変更する場合は、
 理事会にて再決議が必要

<業務執行理事の想定業務量>

業務内容		想定職位	人月
外部		会長 or 副会長	1.0
内部	助言・指導	会長 or 副会長	0.6
	内部・(士会)	専務理事	1.0
教育	卒前	常務理事	0.5
	卒後	常務理事	0.7
職能	保険	常務理事	0.5
	予防	常務理事	0.7
その他	政策	常務理事	0.2
	広報	常務理事	0.6
	国際	常務理事	0.2
	その他	常務理事	0.5
合計			6.5

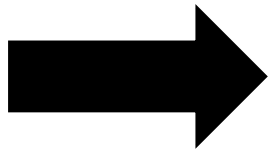
※教育、職能に関しては、常勤理事が全体掌理することで1.2人月から1.0人月に削減が望める

理事会における次期選挙制度案の検討現況概要（複数の立候補及び推薦は不可とする）

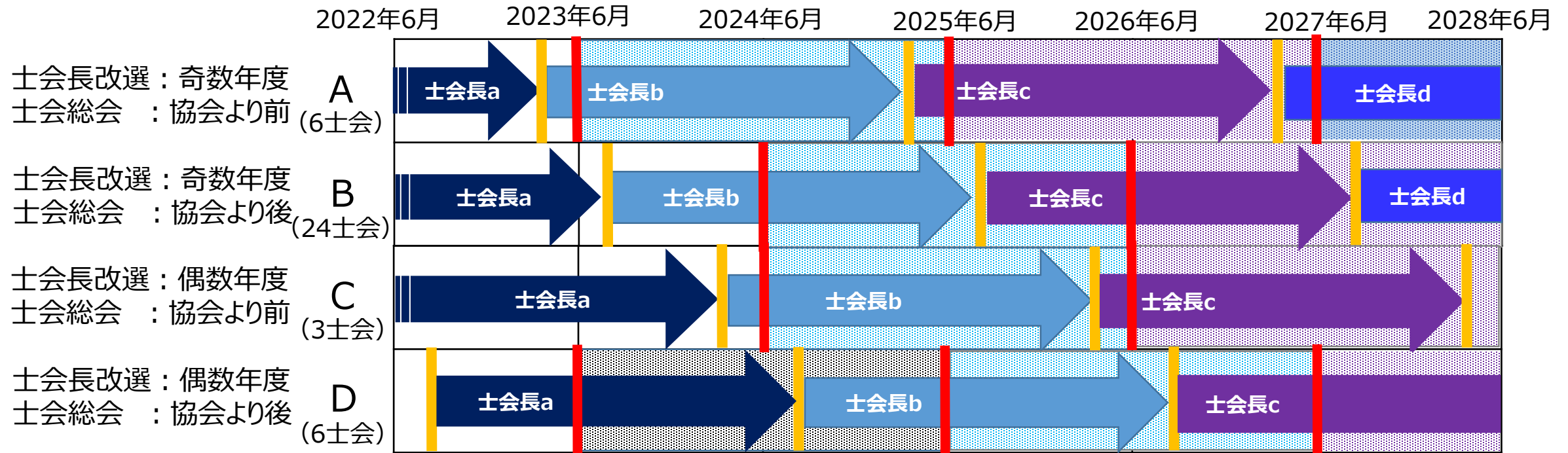
No	法令上の職位		職位	代表権	執行権	常勤/ 非常勤	定員	選挙名
1	理事	代表理事	会長	○	○	どちらでも可	1名	今後の理事会で方針決定予定
2		業務執行理事	副会長	今後の理事会で方針決定予定	○	どちらでも可	3名以内	
3			常務理事	×	○	どちらでも可	6名以内	
4			専務理事	×	○	常勤	1名	
5			—	理事	×	×	非常勤	
6		士会代表理事		×	×	非常勤	47名以内	
7	監事		監事(業務)	×	×	非常勤	2名以内	監事候補者選挙
8			監事(会計)	×	×	非常勤	1名	理事会推薦

士会代表理事制度の導入年度

- 任期：2年
- 導入年度：
 - A・Dに該当する士会：2023年度
 - B・Cに該当する士会：2024年度



- 士会長でない者が士会代表理事を務める期間
- A・Cに該当する士会：生じない
- B・Dに該当する士会：1年弱



協会総会
 士会総会

※その他、年度により総会開催時期が変わる… 7士会 不明… 1士会

理事会での皆様の発言を受けて、選挙による一般理事を設ける提案とする

選挙選出による一般理事の役割を（都道府県士会長の職制指名による理事の役割と）明確にするため、

- 立候補（被選挙権）の要件を明らかにする必要がある
例）都道府県士会長とは別の視点で理事としての発言ができるもの
若手会員の登用の視点が必要であること
都道府県士会等に懸念される利益相反がないこと（士会等役員でないこと）
- 上記の点から、業務執行理事と一般理事の立候補区分を分けることが望ましいが、常勤役員数が流動的で業務執行理事数を固定できない課題を解決する必要がある
（区分なしの選挙であると、この課題は一般理事との総数で解消できる）

全国選出理事候補者（上限）数

【前提条件】

全国選出一般理事を都道府県代表理事との区別を明確化するために、都道府県士会役員等の立場を有さない者が全国選出理事に立候補できるという条件付けをすべき。

- 現事業数から業務執行理事の必要最低数を算出すると、常勤2名・非常勤9名の11名が最大で、常勤5名・非常勤3名の8名が最小数と答申されているので、執行理事定数は8～11名となる
- 新体制では47名の一般理事がいて（2021年8月理事会決議済み）、業務執行理事総数を大幅に上回るために、現数（12名）以下の全国選出一般理事数で、かつ、3月理事会での意見として頂いた「複数名」、「6名程度」との意見を踏まえ、以下を提案する。

∴必要最低限数の理事数を前提とし、業務執行理事8名に対し全国選出一般理事を7名の合計15名を、全国選出理事数として提案する。

全国選出理事の選挙方法

*これまでの理事会にて、都道府県代表理事だけでは理事会の監視機能が不十分であることなどを前提に、業務執行理事選挙以外に全国選出の一般理事選出も必要との議論があったことを受け、以下の2種の選挙方法を提案する

①1区分選挙（会長候補者を除く全国選出理事候補者選挙）

- メリット：代表理事・必要最低限の業務執行理事以外が一般理事となるため、選挙選出理事定数が固定できる、多様な人材から業務執行理事を選定できる
- デメリット：会長の意向により業務執行理事を決めるため現行と同等の会長権能、立候補趣旨（業務執行or一般理事）を必ずしも実行できない、そもそもの監視機能強化として全国選出一般理事が機能しがたい、一般理事の要件が定めることが困難

②2区分選挙（会長候補者を除く業務執行理事候補者・一般理事候補者）

- メリット：会長の権能を抑制できる、立候補の趣旨が反映しやすい、一般理事選挙定数は固定化できる
- デメリット：業務執行理事候補者数が変動するため上限定数しか定められない、区分が増えると選ぶ側がそれぞれの役割を理解していないと適正な人に投票できない、区分ごとだと人数が狭まり多様性が低下する

*立候補時に、常勤（できる・できない）意向表明が、投票行動に与える懸念と、実際の職務体勢とに差が出ないかの懸念→出来る表明したが職場調整が不調に終わる場合など

全国選出理事の選定区分

- 決議された全国選出理事数を前提として、次の2点を審議頂きたい

会長候補者兼理事候補者選挙実施の是非

- メリット：組閣や組織運営がより容易、派閥化が生じにくい
- デメリット：有益な人材の損失、理事会権能の一部制限

専務理事候補者の会長候補者意見を尊重した理事会推薦の是非

- メリット：常勤役員が早期に確定できる、選挙の可否に関わらず人選できる
- デメリット：安定的組織運営が交代時に支障がでる、現執行部が次期執行役員を推薦することが適正か

参考資料

I. 法令に関する内容

1、理事の選任

理事は社員総会の決議によって選任する（法人法第 63 条）。

よって、総会前の選挙実施有無は、法人の意思に委ねられている。

2、代表理事の選定方法

原則理事会にて、理事会の中から代表理事を選定する（法人法第 90 条第 2 項第 3 号及び第 3 項）。

他方、総会は、法人法に規定する事項及び定款で定めた事項に限り、決議をすることができるとされており（法人法第 35 条第 2 項）、その定款で定めることができる事項の内容については特に制限が定められていないため、理事会の決議事項を社員総会の決議事項とする旨の定款の定めを置くことも可能と考えられ、定款にその旨（会長決定）の定めを置くことにより、代表理事を社員総会で直接選定することも可能となる。

3、代表理事の人数

代表理事を置く場合、その員数については、一般法人法上は特段の規定はなく、定款で任意に定めることが可能である（もちろん理事の員数を超えることはできない）。

なお、定款で定めた代表理事の員数が欠けた場合には、任期の満了または辞任により退任した代表理事は、新たに選任された代表理事が就任するまで、なお代表理事としての権利義務を負う（法人法第 79 条第 1 項）。

4、業務執行理事の選定

業務執行理事とは、代表理事以外の理事であって、理事会の決議によって業務を執行する理事として選定された者をいう。

<他団体の情報> ※年数は再任上限

他団体 法令上 の職位	日本医師会 ※役員候補者への立候補には 10名以上50名以内の推薦が必要	日本看護協会 ※役員候補者への立候補には 正会員10名以上の推薦が必要	日本作業療法士会
代表理事	会長（1名）・－ 副会長（3名）・－	会長（1名）・6年	会長（1名）・－
業務執行理事	常任理事・－ （10名）	副会長（3名以内）・6年 専務理事（1名）・8年 常任理事（6名以内）・8年	副会長（3名）・－ 常務理事（8名）・－
理事 ※業務執行権を有 さない理事の意	15名以内・－	地区理事（47名以内）・6年 准看護師理事・6年 （1名以上2名以内）	11名以内・－
理事総数	29名以内	50名以上60名以内	20名以上23名以内
代表理事決定	総会で（選挙を行い）決議	（選挙を経て）理事会決議	（選挙を経て） 理事会決議
業務執行理事 決定	総会で（選挙を行い）決議	●副会長 （選挙を経て）理事会決議 ●専務理事・常務理事 （会長推薦で）理事会決議	理事会決議

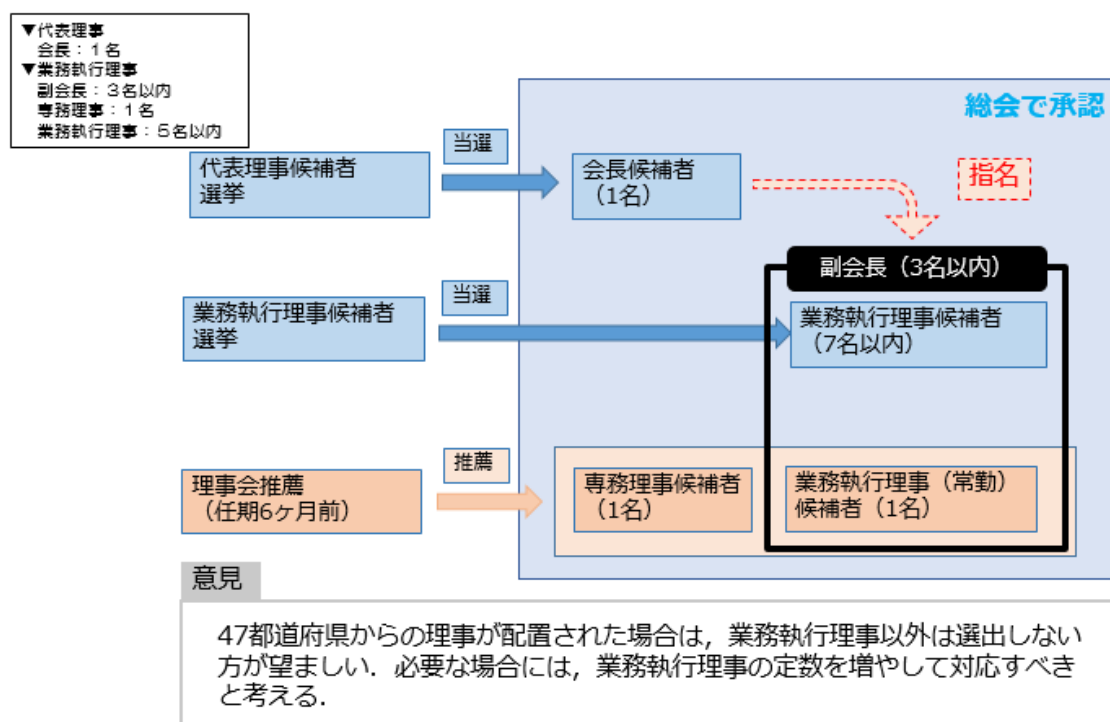
II. 組織体制検討委員会（2019年度）の答申概要

1. 本会理事の在り方について

- ①業務執行理事の適当数を10名以内とする
- ②理事会推薦による常勤専従の理事2名の選定（内1名は専務理事）
- ③都道府県理学療法士会代表理事（地区理事〔仮称〕）の設置

2. 安定的な組織体制とは

<選挙制度のイメージ>



高年齢労働者の就労支援に関するモデル事業の 採択状況および今後のスケジュール

【事業概要】 高齢労働者の就労支援に関するモデル事業

(背景)

1. 政府は、2040 年を展望すると、現役世代（担い手）が急減することから、70 歳までの就業機会を確保し、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮できるよう、高齢者の活躍を促進する環境整備が必要であるとしている。
2. そこで、令和元年度にヒアリング調査による実態把握と需要の見直しを行い、令和2年度に、マーケティングの4Pに沿って高齢者支援のツールの作成、都道府県士会への展開方法、事業の報酬金額の考え方、広報の仕方等について検討を行った。

(目的)

働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮し、出来るだけ長く継続して活躍できるよう、理学療法士による高齢者就労の支援のモデルを都道府県士会と連携して構築し、広く社会に発信する。

(方法)

1. 本事業の参加を希望する都道府県士会を募集する。
2. 参加希望の都道府県士会はエントリーシートを提出する。
3. 1～2都道府県士会を選定する。
4. 士会と協会が連携し、モデル事業の協力機関、実施内容を検討する。

(本事業で期待される効果)

1. 高齢者の就労継続に必要な要素の評価、及び身体的要素の支援を理学療法士が実施することにより健康長寿の延伸に寄与する。
2. 都道府県士会とともにモデル事業を構築することで、高齢者就労支援における理学療法士の役割が明確になる。
3. モデル事業を横展開することで、全国での高齢者就労支援が推進され、理学療法士の公的保険外領域における活躍の場も創出される。

スケジュール(2021年度)

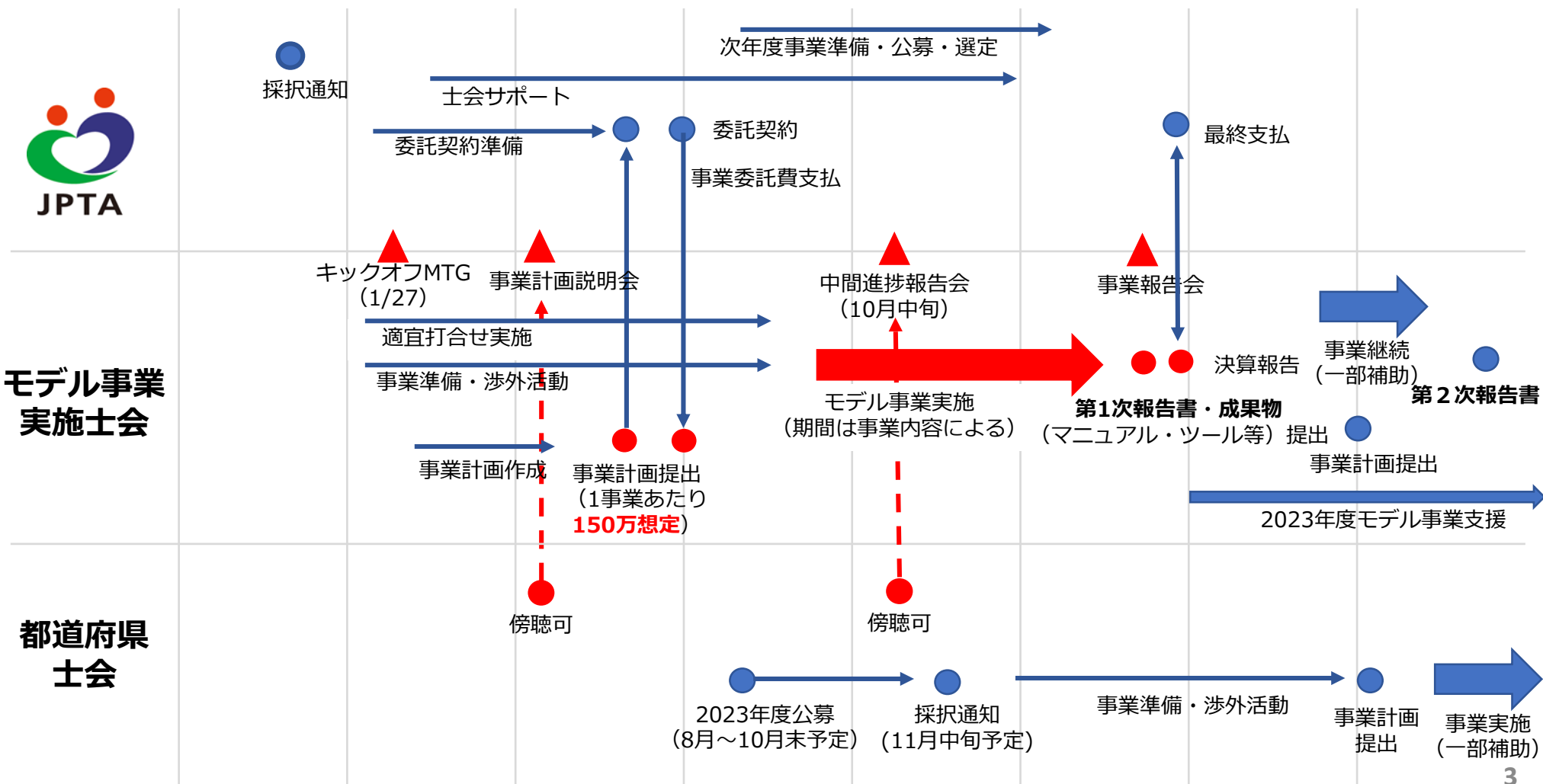
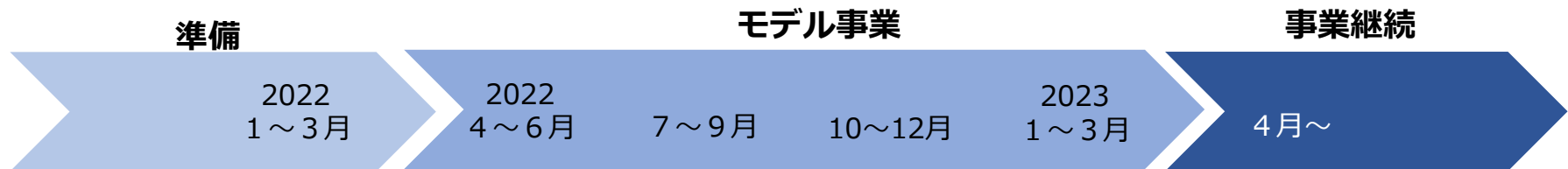
内容	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
モデル事業に向けた工程		● 都道府県士会へ公募要領の発出 (9/16)	→ 公募期間 (9/16～11/30)		● モデル士会決定 (12月中旬) 福島県 新潟県 岡山県	→ モデル事業の 協力機関・実施内容の検討			→ 高齢者就労支援に必要なツール・準備等		→ 次年度 モデル事業実施
産業領域 業務推進 部会		● 事業の進め方承認		● Web説明会(10/11・13) (全国職能関連担当者会議)(10/29締切) 仮申請		● モデル士会決定報告 エントリーシートを踏まえ事業の進め方討論		● ターゲット確認 事業の進捗確認			

高年齢労働者の就労支援に関するモデル事業の選定審査の結果

- 公募要領に従い、2021年9月16日～11月30日まで募集した結果、6件の申請があった。
- 産業領域業務推進部会員5名の審査結果を踏まえて、職能推進課担当常務理事が選定を行った。
- 今年度は1～2つの都道府県士会を採択することとしていたが、モデル構築の実現可能性の高い都道府県士会が含まれていたことから、3つの都道府県士会を採択した。

	採択理由
福島県	○ 産業領域の課題整理に関する考え方を明確に提案をしている。また、約6年間に及ぶ介護従事者に対する包括的腰痛予防研修会の実績（計791人を対象とし延べ約120人が講師等で参加）や、約4年間に及ぶ全国健康保険協会福島県支部の「健康事業所宣言」事業所への健康増進セミナーの派遣事業（32事業所、10人が講師を経験）など、産業理学療法の実績があることから、事業の実現可能性の高さを評価し、採択をするものとする。
新潟県	○ 新潟県が定める第8期高齢者保健福祉計画の策定に、県士会長が委員として参画しており、この計画において、高齢者の就業・雇用の促進に係る施策も促進されていることから、行政と連携をした公益事業として発展する可能性が期待できる。また、公益事業としての外資獲得の意欲、および介護従事者の職業性腰痛に対する取り組みの実績等を勘案し、採択をするものとする。
岡山県	○ 今回の新たな取り組みに対する魅力とやりがいを表明するとともに、次世代の会員の将来のための開拓精神、および後進の育成の視点、外資獲得の意欲などが高い。また、産業保健領域の課題を踏まえ、エビデンス構築、他の医療専門職団体（特に産業医）との連携、企業の経営者との協力体制の構築の必要性、および健康寿命の延伸に向けた事業発展性の提案など、課題解決と将来に向けた提案等がされている点を評価し、採択をするものとする。

高齢労働者の就労支援に関するモデル事業 2022年度スケジュール（案）

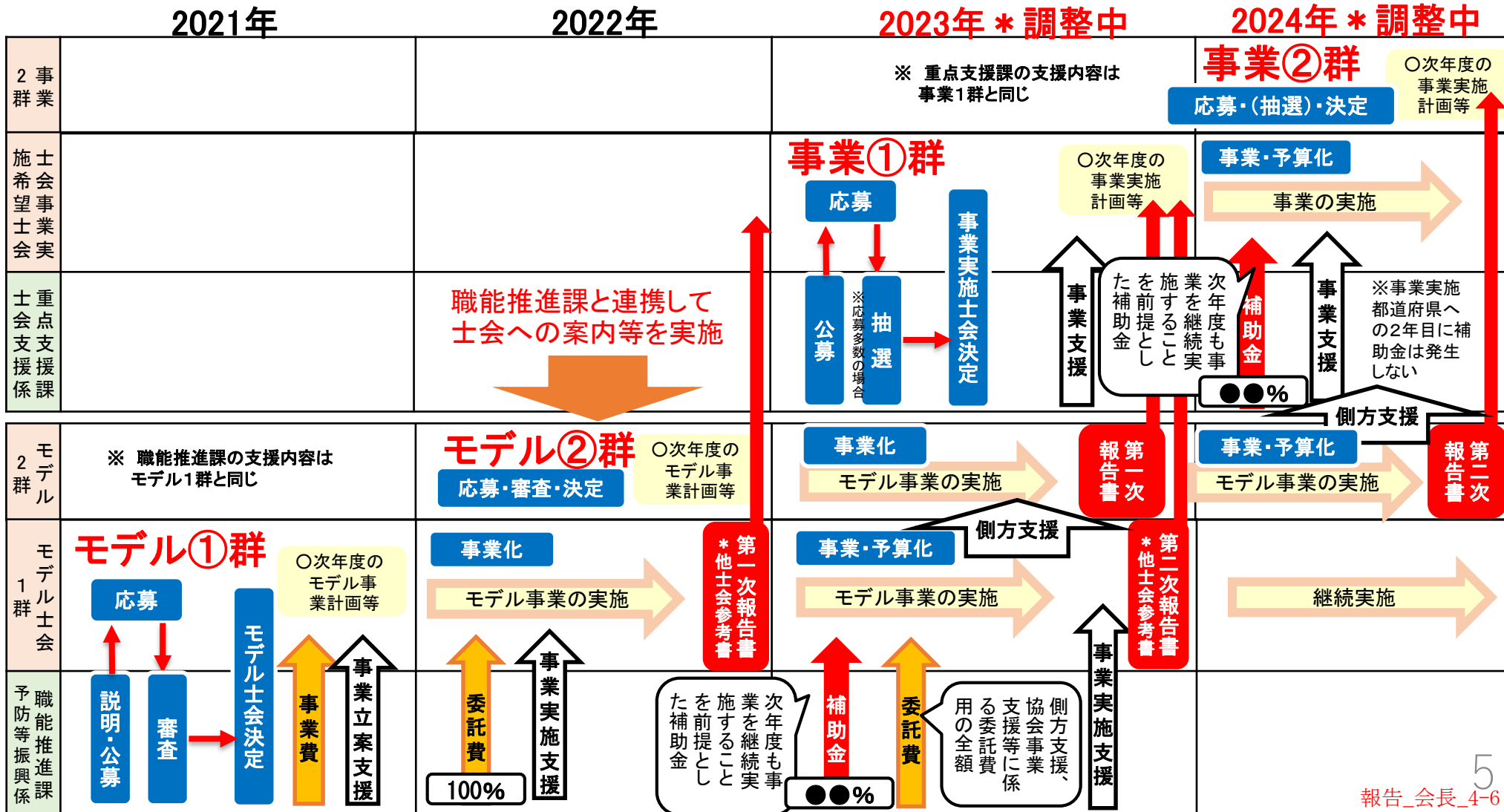


都道府県士会に展開すべき協会モデル事業の基本指針（案）

1. 都道府県民の医療、保健、福祉の増進に寄与することを目的とした事業であること。
2. 都道府県士会理学療法士会員の学術技能を研鑽することができる事業であること。
3. 都道府県士会の事業として、成立するものであること。
4. 都道府県士会に収益性のある事業であること。
5. 協会モデル事業は、実施を希望する都道府県士会により実施されるものであること。
6. 協会モデルは事業プロセス等を構築することとし、士会支援係により他の都道府県士会に展開すること。

協会モデル事業の実施と都道府県士会へのモデル事業展開(支援)イメージ(案)

- 協会モデル事業は、モデル事業の実施を希望する都道府県士会(1~2士会)を対象に、職能推進課が協会事業として実施し、そのモデルを重点支援課士会支援係が士会事業実施希望士会に事業展開(支援)をする。
- 士会事業を実施する都道府県(事業①②群)は、重点支援課士会支援係とモデル事業を実施した都道府県の支援を受けて事業運営を行う。



都道府県士会への依頼事項

- 2022年度においても、高年齢労働者の就労支援に関するモデル事業の公募を実施する予定である(2023年以降実施分)。
- 2022年度モデル事業(2021年度採択)の事業計画説明会、中間報告会への傍聴内容等をご参考にいただき、公募申請についてご検討いただきたい。

※事業計画説明会は4月下旬～5月上旬、中間報告会は10月中旬ごろ開催予定。別途案内する。

- 協会が実施するモデル事業を参考に、各都道府県士会の状況等を鑑みて、将来的な理学療法士の職域拡大につながる事業実施についてご検討いただきたい。

都道府県における国際事業関連の アンケート調査結果について(速報)

公益社団法人 日本理学療法士協会
事務局事業部国際事業課国際事業係

名称:グローバル社会における理学療法士の活躍に資するアンケート調査

目的:2022年度の重点事業として日本の理学療法士免許を国際的に活用する方針の検討について検討しているところ、都道府県での国際的な事業の取り組みについて情報収集し企画立案に役立てるとともに、都道府県理学療法士会へ共有し、士会活動などへの参考として活用いただくこと

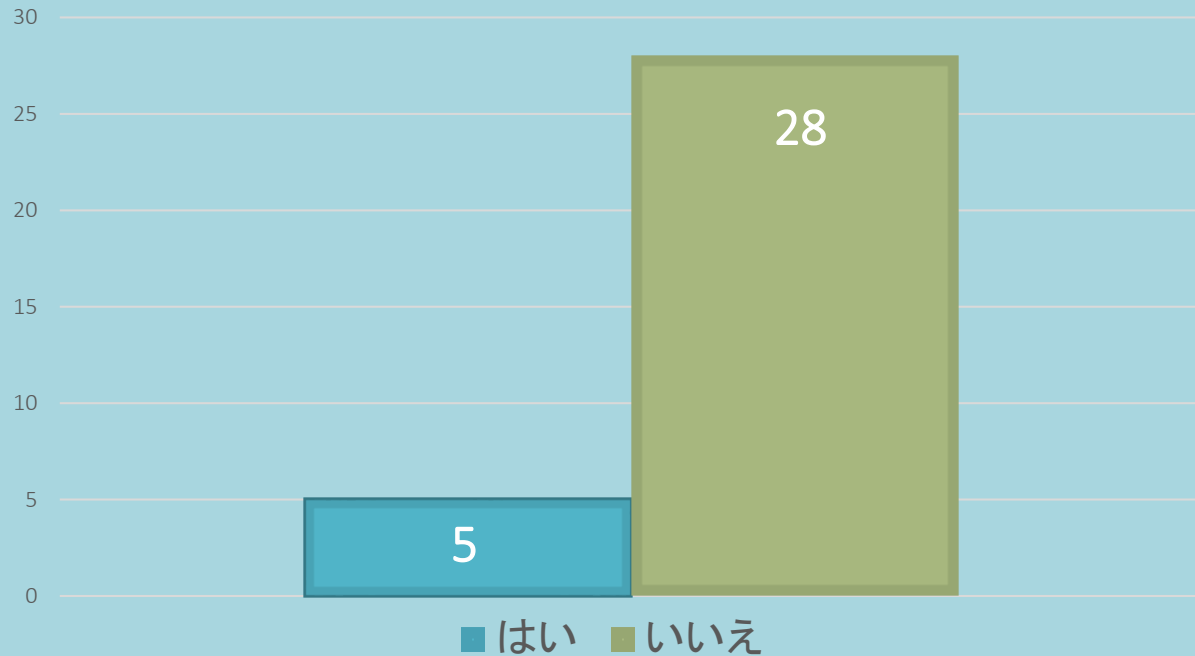
回答受付期間:2022年3月7日(月曜)～2022年3月18日(金曜)

47都道府県士会うち33名(25士会)より回答

質問① 「貴会の事業」で、国際的な取り組みや活動はありますか？

はい:5 いいえ:28

質問① 「貴会の事業」で、国際的な取り組みや活動はありますか？



○「はい」と答えた場合の具体的な取り組みや活動内容

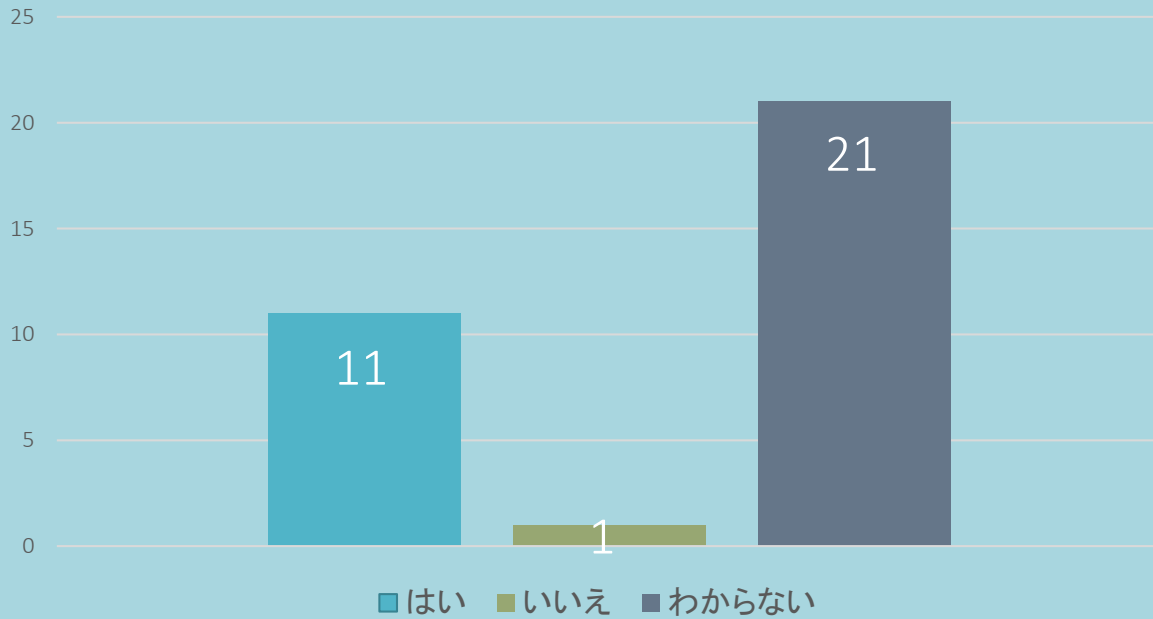
- JICA草の根事業 フィジー国理学療法士に対して技術・支援 (沖縄)
 - 都理学療法学会への海外講師招聘、海外学会参加(東京)
 - 韓国慶尚南道物理治療士会とMOUを締結し学术交流を行っていたが、新型コロナウイルス感染により現在は交流中段 (福岡)
 - 士会員が国際活動に参加できるようなベースアップをはかる (愛知)
 - 異文化・多文化の相互理解を深め、グローバルヘルスへの貢献や国際・地域社会の安定を目指していくため、以下3つを大事にしながら企画を進めている。
 - ① 海外PTや外国人との国際交流
 - ② 在日・在留外国人や外国人材への支援
 - ③ 境界を越えた活動
- E-nudge委員会との第7弾コラボ「TSUNAGU × International」を開催した。次年度は宮城県内で更なる企画を検討中 (宮城)

→「いいえ」の回答が約85%。「はい」と回答した5つの士会の活動の内2つはJICA関連。

質問② 「貴会の事業外」で、国内外を問わず国際的な取組みをしている会員はいますか？

→ はい:11 いいえ:1 わからない:21

質問② 「貴会の事業外」で、国内外を問わず国際的な取組みをしている会員はいますか？



→「わからない」と回答したところが約64%。コロナ禍でストップしているが、JICA関連の国際協力活動、海外の施設や学校の見学、アジアを中心としたPTとの交流が多い。

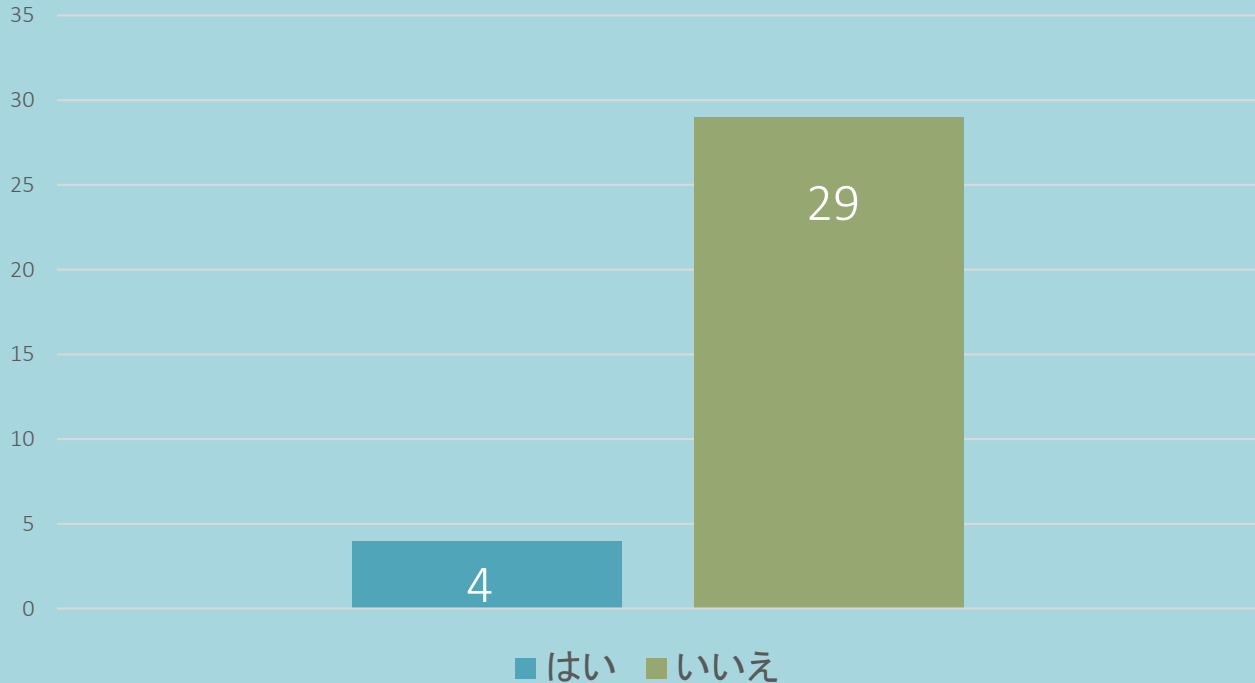
○「はい」と答えた場合の具体的な取組みや活動内容

- 東南アジア地域とのPTの交流、養成施設における他国大学との学術交流(現在、コロナの影響で中断)(山口)
- タイの理学療法士教員の臨床見学 県内3施設、1-2週間(新潟)
- JICA海外派遣された会員は何名かいると聞いている(北海道)
- 海外からの見学依頼における通訳派遣、スポーツ国際大会へのサポート参加、学会参加に伴う現地病院見学など。資格の取得等については詳しく調査していないため不明(東京)
- JICAのメキシコ支援(健康支援)の候補になっている。(静岡)
- 養成校の教員で養成校カリキュラムの中に研修あり。アメリカの理学療法士の学校見学に行く。(島根)
- JICAの参加、国際学会への参加・発表(愛知)
- 佐久病院:JICAの依頼で「タイ高齢者ケアプロジェクト」参加
相沢病院;相澤(北京)医院管理有限公司での事業展開。現在はコロナで止まっているが現地スタッフの教育で相沢病院での見学や研修受入れ、現地研修会を行う予定。相沢病院の友好病院、天津の泰达国際心血管病院での心リハ指導も実施(長野)
- ①養成校の卒業生がJICAのプロジェクトである青年海外協力隊に参加し、東ティモールへ2年間派遣。帰国直後に災害復旧ボランティアのNGOで活動後、広島で勤務。
②鳥取県学校の海外研修に参加、マレーシアでCBR活動(広島)
- 外国人患者医療コーディネーター取得者、宮城県医療・災害通訳サポーター、シンガポールPTと私的交流など(宮城)

質問③ 都道府県や市区町村などから国際的な取組みについて連絡や依頼を受けたことがありますか。

→ はい:4 いいえ:29

質問③ 都道府県や市区町村などから国際的な取組みについて連絡や依頼を受けたことがありますか。



○「はい」と答えた場合の具体的内容

- 東京2020のオーストラリアヨットチームから、藤沢市・鎌倉市の病院で英語が話せるPTがいる施設を打診された(神奈川)
- 2005-2008年頃、秋田県の事業で米国メイヨークリニック視察の一員としてPT複数名が現地研修に出向いた(秋田)
- 長岡市国際交流センターから、姉妹都市の外国人の臨床実習ができないか相談があった。大きな病院に問い合わせたが難しく、医師会に聞いてもらう方がスムーズかもしれない旨を伝えた(新潟)

→「いいえ」の回答が約89%。オリンピック関連、外国人臨床実習生の受け入れ等の依頼があった。5

国際的な事業へのご意見、その他

- 米国呼吸療法士の取得者など、海外留学をされた会員の情報は人づてでなければ確認することができません。協会が主体となって、そのような人材発掘をするよう対応していただくと助かります。(神奈川)
- 方向性が異なるかもしれないが、県内でも外国人の患者さんが増え、言語や生活習慣などで困っているPTの話も聞かれます。こういった問題にも対応して頂ければ幸いです。(新潟)
- 国内外を問わず国際的な取組みをしている会員の把握はほぼ出来ていません。急に問い合わせがあってもお答えできないのが実情です。(静岡)
- 千葉県士会の常勤事務職員が英語が堪能であり、今後何かしらの要請があれば対応したいと考えております。もし案件などありましたらご相談頂ければ幸いです。(千葉)
- 今後10年における、グローバルな理学療法士の取り組みやJPTAとの連携など知りたいです。これら他都道府県士会における取組みを共有できることにより、宮城からもさらなる取組みを考えていきたい所存です。(宮城)
- 個人や職場にて活動している会員がいると思われませんが、大阪府士会としては把握しておりません。(大阪)

まとめ

- 士会事業として国際活動を行っているとの回答は約15%にとどまった。国際的な事業の中では、学术交流、会員交流などの取り組みが紹介された。
- 士会事業外の活動は把握していないとの回答が過半数を超えた一方、アジアを中心に国際協力関連の取組をしているなどの回答を得た。
- 自治体からの依頼は少ないものの、オリンピック関連、自治体の交流事業、臨床実習受入れについての依頼があったとの回答を得た。
- コロナ禍の状況においても、日本在住の外国人へ対応できる国際的な人材の発掘あるいは育成が必要であるという意見を得た。

👉 国際的な取組みなど情報収集し、都道府県士会へ共有することで、各自治体レベルでの国際的施策での協働、グローバルな職域の展開などにつながる可能性を感じました。今後も士会活動、会員へ有益な情報提供や取組みを目指したいと思えます。

2021年度組織運営に係わる意見交換会（項目）

1) 事務局体制

- ・事務局職員人件費率事務局（）
- ・今後の事務局体制の方向性
- ・士会援助金の用途
- ・事務局を強化していく上での
- ・事務局人員充足度
- ・専門職を雇用の検討

2) 事業運営

- ・収益構造比率
- ・士会で主催する公益事業の費用比率
- ・他団体が主催する公益事業の費用比率
- ・士会事業に関わる会員比率
- ・市町村担当者の設置状況
- ・士会事業に関わる会員の協力依頼方法
- ・対外的収入（会員外収益）に対する取り組み状況
- ・会費・研修会費以外の収入獲得に対する取り組み状況や問題点
- ・効率的な事業運営を行うため
- ・そのほか、先進的・独創的な

3) 他団体連携

- ・リハ専門職三団体協議会の活
- ・医師会や看護協会など他団体
- ・地域JRATへの参画状況

4) その他

- ・休会制度
- ・ご意見・ご要望

個別
(継続)

共通
(新規)

都道府県士会の組織運営に係わる意見交換会

それぞれの都道府県士会に適した内容でテーマを絞り意見交換を実施

- 目的：47都道府県士会のよりスムーズな運営
- 開催時期：夏季以降、随時
- 開催形式：WEB会議、対面会議（コロナ渦の状況を考慮し判断）
- 出席者：（都道府県士会）：数名
（協会）：数名

フォーラム事業（仮称）

多くの都道府県士会で共通している事項に関する情報共有の場としてフォーラム（仮称）を実施

- 目的：○都道府県士会の事業担当者が、他の都道府県士会の取り組みを知り新たな事業提案および既存事業の改善が出来ること
○本会・都道府県士会の組織運営強化に対する認識共有
- 開催時期：第1回フォーラム（仮称）2022年7月24日（日）
- 開催形式：WEB会議
- 開催回数：テーマ別に年4回程度（予定）
- 出席者（都道府県士会）：テーマに応じた事業担当者1名（予定）

会員サービス向上

会員専用のスマートフォンアプリを導入



アプリではマイページ情報を閲覧できるほか、研修会の参加もQRコード読込で参加受付可能（会員証に変わる機能を具備）

※App Store、Googleストアからダウンロード可能
（5月中旬頃に公開予定）

研修会受付完了！！

士会サービス向上

会員管理業務の負担軽減

- 1, 各種申請について自動承認機能を追加
- 2, 転入先も各種申請のフローに追加
- 3, 厚生局に届出のある施設情報を定期的に取り込
- 4, 士会単位で支部・医療圏を管理可能
- 5, 役員情報の登録ができ、表彰に紐づけ可能

楽天以外のクレジットカードも利用・登録可能



※一部のクレジットカードは洗替機能による最新情報に自動更新

研修会受付機能を強化し、士会スタッフの負担軽減

- 1, スマホアプリを利用したQR受付を導入
→QR受付の場合、当日クレジット決済が可能
→QR受付の場合、自動的にマイページに反映
- 2, 従来の会員証を利用した受付も継続可能

今後のスケジュール、事務局からのお願いについて

<今後のスケジュールについて>

○4月1日から4月18日まで
現行システムから新システム
へのデータ移行期間とする

・会員は個人情報の更新を伴う各種申請が利用不可

・協会・士会も各種申請の承認並びにセミナー情報の登録が利用不可

○：操作可能 ×：操作不可

◎：新システムで操作可能

		3月		4月																				
		30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
全体	システムスケジュール							←←← データ移行&最終チェック →→→																
会員	個人情報の更新	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	個人情報等の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	
	セミナー事前申込	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	セミナー確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	
協会・士会	各種申請の承認	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	個人情報等の確認・閲覧	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	
	セミナー事前申込	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	
	セミナー確認	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	◎	

<事務局からのお願い>

○4月4日までのお願い事項について

・各種申請の承認をお願いいたします。承認できなかった申請等については、4月19日以降に承認ください。

○4月5日～4月18日までの共有事項について

・現行のシステムについては、閲覧のみ可能となります。会員情報等については、現行システムでご確認ください。

○4月19日以降についての共有事項について

・次期システムの利用等でご不明な点等ございましたら、本会事務局管理部総務課システム管理係までご連絡ください。

令和3年度 後援名義使用依頼一覧表(承諾先)

回答日	依頼先	開催日	研修会名
令和3年4月13日	公益社団法人 日本認知症グループホーム協会	令和3年11月10日	第22回日本認知症グループホーム全国大会
令和3年4月26日	九州	3 12	九州
令和3年5月10日		3 2	2
令和3年5月10日		2 22 1 2 3	1 九州
令和3年5月14日		2 21 4 2 21 1 2 21 1 3	管理研修
令和3年5月25日		2 21 4	
令和3年6月15日	2	4 2 2	2 支部
令和3年6月28日	公益	3 1	14 公
令和3年7月1日	34 教育研 教員研修	3 1 23 24	34 教育研 教員研修
令和3年7月16日	(株)コングレ九州支社(日本医療マネジメント学会第19回九州・山口連合大会)	2021年11月20日～21日	日本医療マネジメント学会第19回九州・山口連合大会
令和3年8月10日	福岡県歯科保険医協会	2021年9月12日	市民公開講演会「みんなで考えて『歯』と『口』から全身の健康を守りましょう」
令和3年8月31日	西日本国際福祉機器展	2021/6/12～2021/12/12 2021/11/18～20	第23回西日本国際福祉機器展
令和3年9月14日	第34回日本ハンドセラピィ学術集会	2022/4/16～2022/4/17	第34回日本ハンドセラピィ学術集会
令和3年9月21日	福岡市東区医師会・福岡東在宅ケアネットワーク・福岡市東区保健福祉センター	2021年11月14日	福岡東在宅療養シンポジウム2021
令和3年9月29日	ウィメンズヘルス理学療法研究会福岡支部	2021年10月30日	第11回ウィメンズヘルス理学療法研究会福岡支部勉強会
令和3年12月14日	第17回日本整形靴技術協会学術大会浅草大会運営事務局	令和4年2月19日～3月4日	第17回日本整形靴技術協会学術大会浅草大会
令和4年1月13日	福岡県病院協会	令和4年3月24日	令和3年度第1回リハビリテーション研修会
令和4年2月2日	日本関節学的アプローチ医学会	令和4年10月10日	第22回学術集会(福岡)
令和4年2月2日	北九州CDEの会	令和4年3月5日	第26回北九州CDE認定記念講演会
令和4年3月8日	公益社団法人 福岡県介護福祉士会	令和4年5月14日	福岡県介護福祉士会 創立30周年記念式典・祝賀会

感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

① 飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底



【大声なしの場合】
飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、
②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】
「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

② 手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。



主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③ 換気の徹底



法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

④ 来場者間の密集回避



入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。



休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。



大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保。

感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

⑤ 飲食の制限

- 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
- 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

⑥ 出演者等の感染対策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

⑦ 参加者の把握・管理等

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

2022年度 福岡県理学療法士会
第2回「ぴしゃっと！スマイル！」フォトコンテスト応募要項

公益社団法人 福岡県理学療法士会

本土会では、福岡県民の方々へ「理学療法」や「理学療法士」についての情報発信の一環としてフォトコンテストを下記のとおり開催いたします。たくさんのご応募をお待ちしています。

1. 目的

理学療法とは、病気・ケガなどによって身体が不自由になった人々に対し、身体と心の両面から機能回復・維持を図る医療の一つです。実際には、各個人の状態を調べて全体像(身体機能・心理面・リスクなど)をつかみ、適切な目標を設定後、その方に合った治療計画を立案し治療を進めていく医療です。

こうした理学療法は専門の理学療法士によって、病院を中心に地域や介護する家族への指導(住宅改造への助言・デイケア・訪問リハなど)、最近では予防医学に対しての助言など幅広い範囲で行われています。

福岡県理学療法士会では、福岡県民の皆様に笑顔で心豊かに過ごしていただくために、福岡県内にて様々な活動をしております。その思いや活動をより多くの福岡県民の皆様にご理解いただけるように「ぴしゃっと！スマイル！」フォトコンテストを開催することとなりました。このフォトコンテストを通して、より笑顔で心豊かに過ごしていただけるような福岡県になることを願っています。

2. テーマ

「ぴしゃっと！スマイル！」をテーマとした、理学療法士の活動にまつわる、笑顔あふれる写真。撮影に関連したエピソードを添えてご応募ください。

3. 応募資格

公益社団法人福岡県理学療法士会会員の方であれば、どなたでもご応募いただけます。

4. 応募条件

- 過去のコンテストなどで入賞あるいは入選したことのない、オリジナル作品に限ります。他のコンテストに応募し、まだ結果の出していない作品もご応募いただけません。
- 受賞の有無に関わらず、応募作品については本土会が優先的にホームページ、アプリ、出版物、広告物、ポスター等の本土会広報媒体に掲載するために使用させていただきます。使用にあたっては撮影者の所属および氏名の掲載を行います。なお、ペンネームの記入がある場合には氏名の代わりにペンネームで掲載を行います。
- 上記2)にかかる使用料は無料とさせていただきます。また、使用に際して個別でのご連絡はいたしません。
- 掲載の際に、必要最小限の加工をすることがあります。
- 第三者の権利(著作権、肖像権など)を侵害する作品はご応募いただけません。本コンテストの応募に際しては、テーマの性格上、人物を被写体とした写真が多いと思われます。当該被写体となられる方には、応募される方から本コンテストの主旨、目的、活用方法等をご説明いただき、承諾を得たうえでご応募ください。万一、第三者と紛争が生じた際も、本土会は一切の責任を負いません。

ご応募された時点で、上記1)～5)のすべての項目にご同意いただいたものとみなします。

5. 応募作品の権利等

- 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
- 応募作品単体を無断で第三者に貸与することはありません。
貸与する場合には、撮影者に事前に利用目的、使用条件(有償・無償)を説明した上で、承諾が得られたものについてのみ貸与いたします。

6. 作品規定

- スマートフォン、デジタルカメラなどを含む、静止画を撮影できるすべての機器で撮影した画像データ。カラー、モノクロを問いません。(フィルムカメラで撮影し、スキャナで作成した画像データの応募も可能です)
- 応募用データは、四つ切りまたはA4サイズ程度(縮小してA4サイズになれば可)でも鮮明になる解像度としてください。
ファイル形式はJPEGのものをご用意ください。
推奨設定:長辺4000ピクセル解像度72dpi
※軽容量の画像データの場合、印刷に適さない可能性が高いため、画像サイズは大きめの設定で撮影してください。
※組写真は応募できません。
※合成等の加工を行った作品は応募できません。
- 画像データの名称を「氏名 作品タイトル」に変更のうえ、ご応募ください。

7. 応募方法

本応募要項をすべてご確認のうえ、応募フォームに次の必要事項を記載し、添付データとして作品をお送りください。

※応募フォームで受信できるデータは最大で 10MB までとなります。ファイルサイズが 10MB を超える場合は受信できない場合がありますので、大容量ファイル送信サービス(宅ファイル便等)をご利用ください。

必要事項:

1. 氏名、2. ふりがな、3. 会員番号、4. 所属(勤務先または学校名、団体名)、5. E-mail アドレス、6. 年齢、7. 性別、
8. 郵便番号、9. 住所、10. 電話番号、11. 作品タイトル、12. 作品にまつわる思い出・エピソード(400 字以内)、
- 13 ペンネーム(ペンネームでの表示を希望する場合のみ)

8. 応募先

WEB からの応募のみ受け付けます。

応募フォームは[こちら](#)

ただし、10MB を超える画像を送信される場合は、任意の大容量送信サービスを使用の上、fukuokapt★etude.ocn.ne.jp (迷惑メール防止のため@を伏せております。送信時に★を@に変えてください。) へ必要事項をご連絡ください。

※メールの件名は「フォトコンテスト応募」としてください。

※WEB 環境がない方はお問い合わせフォームまたはお電話にて、事務局担当者宛にご連絡ください。

9. 応募費用

無料です。

10. 応募受付期間

2022 年 5 月 9 日(月) ~ 2022 年 8 月 22 日(月)23:59 受信分まで

11. 賞について

本土会にて審査会を行い受賞作品を決定します。佳作については最大 6 点を選出します。

最優秀賞(1 点) 賞金 5 万円・本土会ノベルティ

優秀賞(2 点) 賞金 3 万円・本土会ノベルティ

佳作(数点) 本土会ノベルティ

なお、最優秀賞作品は本土会広報誌ぴしゃっとの表紙掲載、優秀賞作品は本土会ホームページトップページの期間限定掲載もさせていただきます。

12. 受賞者の発表

審査終了後、2022 年 9 月に直接受賞者に連絡するとともに、「福岡県理学療法士会ホームページ」にて受賞者を発表します。

13. その他

1) 応募作品の返却はいたしません。

2) 応募作品数に制限はありませんので、何作品でもご応募可能です。ただし、タイトルとエピソードは作品ごとに作成してください。

3) 審査状況や審査結果に関するお問い合わせには一切応じられません。

4) 受賞者は、指定期日までに必要書類を提出いただいた後に正式決定となります。

5) 受賞後に応募に関して不正などが判明した場合、賞は取り消しとなり、授与したものは全て返還していただきます。

以上

お問い合わせ先: 総務局組織部 広報部 フォトコンテスト担当

MAIL: fukuokapt★etude.ocn.ne.jp(★⇒@)

教育研修部会議

1. 第9回 教育研修部 会議

日 時：令和4年2月16日（水） 19：30～21：30

場 所：Web開催

内 容：1. 新生涯学習制度（登録理学療法士の取得・更新の手引き作成）について

出務者：4名

2. 第10回 教育研修部 会議

日 時：令和4年3月29日（火） 19：00～21：00

場 所：福岡県理学療法士会 事務所

内 容：2021年度 教育研修部事業 まとめ

2022年度 教育研修部事業 担当者

出務者：8名

臨床実習指導者講習会 会議

1. 第9回 臨床実習指導者講習会 会議

日 時：令和4年2月16日（水） 19：00～21：00

場 所：Web 開催

- 内 容：1. 世話人・講師の遠隔対応について
 2. 開催後における修了証取扱い変更について
 3. 臨床実習指導者講習会の演習用資料について
 4. 2022年8月以降の臨床実習指導者講習会について
 5. 開催校からの協力要請について

報 告：なし

出務者：12名

2. 第10回 臨床実習指導者講習会 会議

日 時：令和4年3月28日（月） 19：00～21：00

場 所：Web 開催

- 内 容：1. 2021年度のまとめ
 2. 全国リハ学校協会とJPTAの指導者講習会について
 3. 2022度 福岡県理学療法士養成校連絡協議会 代表者・委員長
 4. 開催校からの協力要請について

報 告：2022度 福岡県理学療法士養成校連絡協議会 代表者・委員長

施設名	各部局名		代表者氏名	
福岡リハビリテーション専門学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	西山 修
帝京大学 福岡医療技術学部	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	関 誠
国際医療福祉大学 福岡保健医療学部	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	金子秀雄
専門学校 柳川リハビリテーション学院	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	横尾 正博
福岡国際医療福祉大学	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	藤田大輔
福岡医療専門学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	山本 拓史
福岡医健・スポーツ専門学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	朝妻 光枝
小倉リハビリテーション学院	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	林 輝真
福岡和白リハビリテーション学院	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	藤本一美
北九州リハビリテーション学院	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	大島 秀明
専門学校 久留米リハビリテーション学院	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	大坪 健一
九州医療スポーツ専門学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	早川 智之
福岡天神医療リハビリ専門学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	河元岩男
九州栄養福祉大学	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	廣滋 恵一
麻生リハビリテーション大学校	学術局	卒前卒後教育検討委員会	福岡県協議会委員	山口 寿

出務者：18名

I. 令和3年度 臨床理学療法研修会

日 時：令和3年2月26日（土）13：30～16：30

場 所：Web 開催

テーマ：ウィメンズヘルス

講 師：参議院議員	小川 克巳 先生
桜十字福岡病院	沖原 優子 氏
産業医科大学若松病院	中元 洋子 氏
WHHC 代表	漆川 沙弥香 氏
麻生リハビリテーション大学校	熊丸 真理 氏
司 会：日本理学療法士協会	白石 浩 氏
宗像水光会総合病院	吉村 直人 氏

参加者：77名

出務者：1名

第18回 健康21世紀福岡県大会

体力測定会

氏名

年齢 歳

性別

片脚立位	20	秒
握力	50	kg
CS-30	20	回
立位体前屈	-3	cm

基準値	
12	秒
46.51	kg
29	回
-0.5	cm

- 【バランス検査】
- 【上肢筋力検査】
- 【下肢筋力検査】
- 【柔軟性検査】

片脚立位

--- 基準値 — あなた

立位体前屈

握力

CS-30

PRESENTED BY



公益社団法人
福岡県理学療法士会
Fukuoka Physical Therapy Association

測定マニュアル

① 開眼片脚立位

【準備する物】

ストップウォッチ

【方法】

イ) 実施前に、被測定者に以下の事項を伝える。

- ① 片足でできるだけ長く立つテストであること。
- ② 片足立ちの姿勢は、支持脚の膝を伸ばし、もう一方の足を前方に挙げ、挙げた足は支持脚に触れない姿勢であること。
- ③ テスト終了の条件は、(a) 挙げた足が支持脚や床に触れた場合
(b) 支持脚の位置がずれた場合
(c) 腰に当てた両手、もしくは片手が腰から離れた場合 であること。

ロ) 素足で行う。

ハ) 両手を腰に当て、どちらの足が立ちやすいかを確認するため、片足立ちを左右について行う。

ニ) 支持脚が決まったら、両手を腰に当て、「片足を挙げて」の合図で片足立ちの姿勢をとる（片足を前方に挙げる）。

【記録】

- 片足立ちの持続時間を計測する。最長 120 秒で打ち切る。
- 記録は秒単位とし、秒未満は切り捨てる。
- 2回実施してよい方の記録をとる（1回目が120秒の場合には、2回目は実施しない）。

【実施上の注意】

- 滑らない床で実施する。
- 被測定者の周りには、物を置かない。段差や傾斜がある場所も避ける。

「始め」という合図をすると、それだけでバランスを崩す人がいるので、「片足を挙げて」の合図をし、片足立ちになった時から計測する。

- 測定者は、被測定者がバランスを崩したとき、即座に支えられるような準備をしておく。
- 終了の条件を徹底しておく。

② 握力

【準備する物】

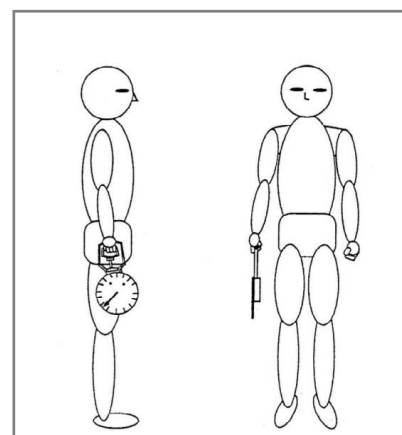
スメドレー式握力計

【方法】

イ) 握力計の指針が外側になるように持ち、図のように握る。

この場合、人差し指の第2関節が、ほぼ直角になるように握りの幅を調節する。

ロ) 直立の姿勢で両足を左右に自然に開き腕を自然に下げ、握力計



を身体や衣服に触れないようにして力いっぱい握りしめる。

この際、握力計を振り回さないようにする。

【記録】

- 右左交互に2回ずつ実施する。
- 記録はキログラム単位とし、キログラム未満は切り捨てる。
- 左右おのおののよい方の記録を平均し、キログラム未満は四捨五入する。

【実施上の注意】

- このテストは、右左の順に行う。
- このテストは、同一被測定者に対して2回続けて行わない。

③ CS - 30

【準備する物】

ストップウォッチ

肘掛けのない高さ40cmの昇降運動用踏台あるいは椅子

【方法】

- ハ) 椅子の中央部より少し前に座り、少し前屈みになる（体幹が10度くらい前屈）
 ニ) 両膝は握りこぶしひとつ分くらい開く（X脚やO脚にならないように注意する）
 ホ) 足裏を床につけ、踵を少し引く（踵を引かないと立ち上がりにくい）
 ヘ) 両手は胸の前で腕組みして胸に付ける（腕の反動を利用しない）
 ト) 用意、[始め]の合図で両膝が完全に伸展するまで立ち上がり、すばやく、座位姿勢にもどる
 チ) 練習を5～10回行わせ、姿勢を確認した後に30秒間繰り返す

【記録】

- 測定は1回とする。
- 座った姿勢から開始し、立ち上がって1回とカウント、座って再び立ち上がって2回とカウントする。30秒での回数を記録する。

【実施上の注意】

- 立ち上がった際に膝や腰、背中が伸びていない場合は口頭で注意し、膝関節や腰関節に違和感を訴えたら中止させる
- 測定中は後方にバランスを崩すことがあるので、測定者は注意すること

④ 立位体前屈

【準備する物】

立位体前屈・長座体前屈測定器（もしくは測定台の台面に0cmの基準点を取り、基準から上に25cm、下に40cmまで1cm間隔の目盛りのものさしをつけた台を用意する）

【方法】

- イ) 両足のかかとをつけ、足先を5cmほど開いた姿勢で台の上に立ちます。
 ロ) 上体を下方に倒して前屈し、両手を伸ばして両手で目盛りをつけたものさしに触れます。そこからさらに何cm前屈させられるか、両手の指先が到達したポイントを測ります。

【記録】

- 両手の指先が到達した最下端のポイントの目盛りを読み取ります。基準の 0cm まで達しないときは、0cm までの距離をマイナスで示します。
- 立位体前屈は 2 回実施して良い方の記録をとります。

【実施上の注意】

- 足を開きすぎないようにする
- 計測中は、膝をまっすぐに伸ばしておく
- 膝を曲げたり反動をつけたり、片手のみを伸ばしたりしないように注意します。
- 計測中は、頭を下げるため、頭部に血液が回ることになるので計測後は台から落ちたりしないように注意する

第2回北九州1地区研修会

日時：令和4年3月10日（木）19:00～20:45

場所：web開催

内容：症例検討会

演題名・発表者

1. 小脳梗塞、延髄背外側部梗塞を呈した症例の Lateropulsion に対し、体性感覚入力を併用した立位訓練により立位保持能力向上、病棟内 ADL 向上を認めた症例

新行橋病院 大津政博 氏

2. リハビリメニューを工夫したことで Demand 獲得に至った症例

霧ヶ丘つだ病院 上間陽 氏

3. 放射線治療により頸部に重度機能障害をきたした舌癌術後患者に対する理学療法

かたえ整形外科・リウマチ科 津田雅喜 氏

4. 全身性強皮症に関連した合併症に配慮し運動療法を行った症例 ～自宅退院を目指して～

北九州総合病院 林鈴乃 氏

5. 予測より早く歩行の再獲得につながった左前頭葉梗塞症例を経験して

小倉リハビリテーション病院 小牟田優希 氏

6. 脊髄小脳変性症患者に理学療法を実施し、歩行能力向上が認められた症例

～バランス能力に着目して～

北九州市立門司病院 古賀美紗紀 氏

司会：兵頭 正浩 氏（新小倉病院）

参加者：71名

出務者：4名

第3回北九州1地区研修会

日 時：令和4年3月24日（木）19:00～21:00

場 所：web 開催

内 容：症例検討会

1. 化膿性脊椎炎による不全麻痺を呈し移動に難渋した症例

新小文字病院 吉田麻子 氏

2. 実運動の運動学習により歩容改善を認めた左被殻出血の1症例

小倉リハビリテーション病院 福田哲平 氏

3. 大腿骨頸部骨折を呈し、既往に両膝 OA をもつ症例

健和会大手町リハビリテーション病院 間鍋恵 氏

4. 呼吸リハビリテーションにより呼吸困難が軽減し HOT 導入せずに自宅退院に至った症例

霧ヶ丘つだ病院 吉村祥平 氏

5. 右内頸動脈狭窄による再梗塞にて Pushing が出現した症例

～移乗動作の介助量軽減を目指して～

新行橋病院 理学療法士 有働 真稀 氏

司 会： 池内 智之 氏（霧ヶ丘つだ病院）

参加者：66名

出務者：4名

1.第3回北九州2地区症例報告会

日 時：令和4年3月17日（木）18:30～20:30

場 所：web開催

内 容：

症例検討会

1.ネフローゼ`症候群に対するステロイド`療法中に多発骨折を生じた症例のリスク管理を振り返って」

中川京佳 氏（製鉄記念八幡病院）

2.間質性肺炎・パーキンソン病を持つ大腿骨頸部骨折を呈した症例に対して移動形態の調整を行い、在宅復帰が`可能となった事例」

野原武 氏（東筑病院）

3.独居生活の再開に向けて日常生活動作能力の改善を目指した症例に対する運動療法

新川翔 氏（済生会八幡総合病院）

4.脊髄損傷を呈し、移動手手段の獲得ができ、自宅復帰が可能となった症例の一考察」

梅野成美 氏（正和なみき病院）

5.転倒を繰り返す症例に対し、除痛と筋力向上によって歩行安定性向上を図った結果と考察」

木原悠樹 氏（正和なみき病院）

講演

「症例報告のコツ 論文投稿に挑戦しよう」

講 師： 原山 永世 氏（製鉄記念八幡病院）

司 会： 船津 康平 氏（製鉄記念八幡病院）

参加者：68名

出務者：2名

1. 第2回筑後2地区研修会

日 時：令和4年2月20日 8:00～13:30

場 所：web 開催

テーマ：第2回筑後支部症例報告会

座 長：吉野 賢一 氏 (柳川療育センター)

原 浩則 氏 (八女リハビリ病院)

村上 淳也 氏 (柳川リハビリテーション学院)

吉野 賢一 氏 (柳川療育センター)

菊次 幸平 氏 (柳川療育センター)

松崎 泰則 氏 (高木病院)

村上 武士 氏 (柳川リハビリテーション病院)

橋口 聖剛 氏 (大牟田吉野病院)

コメンテーター

吉野 賢一 氏 (柳川療育センター)

原 浩則 氏 (八女リハビリ病院)

村上 淳也 氏 (柳川リハビリテーション学院)

吉野 賢一 氏 (柳川療育センター)

菊次 幸平 氏 (柳川療育センター)

松崎 泰則 氏 (高木病院)

橋口 聖剛 氏 (大牟田吉野病院)

発表者

原口 凱 氏 (医療法人慶仁会川崎病院)

「人工関節全置換術を施行した症例

ー左立脚期における膝関節屈曲位の改善を目指してー」

島本 稀弥 氏 (医療法人慶仁会川崎病院)

「左上腕骨近位端骨折により観血的骨接合術を施行された症例

ー洗髪動作獲得を目指してー」

吉川 綾乃 氏 (嶋田病院)

「屋外により転倒、大腿骨頸部骨折を受傷し認知機能低下を伴いながらも屋外

独歩自立に至った症例 院内の移動 FIM4→5 への移動形態を変更した例」

新原 大智 氏 (医療法人慶仁会川崎病院)

「右変形性股関節症により右人工股関節全置換術を施行した症例

ー歩行能力に着目してー」

永岡 瑞穂 氏 (嶋田病院)

「人工骨頭置換術後、疼痛コントロールを行い、早期離床を図った症例

ー炎症期での運動強度に着目してー」

戸次 帆南 氏 (医療法人慶仁会川崎病院)

「左大腿骨頸部基部骨折を呈し観血的骨接合術を施行した症例

ー起立動作における介助料軽減に向けてー」

- 古賀 誠己 氏 (嶋田病院)
「早期より本人用 KAFO を作成し歩行獲得に至った一症例
ー歩行自立に向けた急性期での取り組みー」
- 酒井 翔悟 氏 (柳川リハビリテーション病院)
「重度起立性低血圧を呈した Guillain-Barré syndrome の症例」
- 阿部 健人 氏 (柳川リハビリテーション病院)
「内腹斜筋アプローチによる症例報告
ー歩行時の躓き軽減に向けてー」
- 塚本 真未 氏 (社会保険大牟田天領病院)
「右橋梗塞発症後歩行獲得に向けて介入した症例」
- 井上 昌徳 氏 (みさき病院)
「左視床出血を呈した症例ー歩容の改善を目指してー」
- 吉松 佑記 氏 (柳川リハビリテーション病院)
「基本的動作の介助量軽減に向け介入した症例」
- 加藤 優弥 氏 (柳川リハビリテーション病院)
「立脚期における左第 5 中足骨骨頭部痛軽減に向け
アプローチした症例」
- 十塚 圭介 氏 (医療法人慶仁会川崎病院)
「左踵骨骨折後に浮き趾により歩行時に
足部外側の疼痛を認めた一症例」
- 跡部 研十 氏 (みさき病院)
「フレイル高齢者に対する外来リハビリでの介入
ー充実したセカンドライフのためにー」
- 川原 倫晃 氏 (柳川リハビリテーション病院)
「立位での安定性に着目し移乗動作の介助量が軽減した症例」

参加者：37 名

出務者：8 名

1. 第2回筑後1地区研修会

日 時：令和4年 2月 6日 8:30～13:30

場 所：We 開催

テーマ：第1回 筑後支部症例報告会

座 長 立石 圭佑 氏（古賀病院 21）
 水野 政慶 氏（聖マリア病院）
 家守 秀彰 氏（甘木中央病院）
 萬代 陽介 氏（嶋田病院）
 塚田 裕也 氏（久留米大学医療センター）
 山添 貴弘 氏（久留米大学医療センター）
 若菜 理 氏（新古賀病院）
 石橋 和博 氏（新古賀病院）

コメンテーター

越智 貴大 氏（朝倉健生病院）
 木村 亮子 氏（しのくま整形外科）
 高村三富美 氏（聖マリア病院）
 村山菜都弥 氏（新古賀リハビリテーション病院みらい）
 生野 正芳 氏（原鶴温泉病院）
 禰占 隆宏 氏（新古賀リハビリテーション病院みらい）
 上瀧 貴弘 氏（朝倉医師会病院）
 大野 航輝 氏（古賀病院 21）
 福有 勇路 氏（嶋田病院）
 中島 有哉 氏（安本病院）
 松本 大輔 氏（久留米リハビリテーション病院）
 保坂 公大 氏（久留米リハビリテーション病院）

発表者

寺西 穂乃香 氏（新古賀リハビリテーション病院みらい）
 「くも膜下出血後に続発性正常圧水頭症を合併した一症例
 ー覚醒水準の向上に着目してー」

白石 采里 氏（久留米リハビリテーション病院）
 「認知障害や精神障害を呈し、入院関連機能障害（HAD）
 の発生が危惧されたパーキンソン病患者に対する理学療法経験」

小堀 優実 氏（久留米大学医療センター）
 「左大腿部切断を施行後自宅退院に難渋した多疾患併存症例
 ー多職種と連携した退院支援ー」

木山 匠 氏（久留米大学病院）
 「頭部外傷患者に対して人工呼吸器管理中から基本動作練習を行い
 動作の介助量軽減に至った一症例」

佐藤 菜々 氏（久留米大学病院）
 「保存的加療を選択した大腿骨頸部骨折患者に対し
 早期離床の実施で身体機能改善した一症例」

深草 湧大 氏（久留米リハビリテーション病院）

「失語症により動作理解が困難な症例に対して視覚的情報入力による動作指導、
難易度調節や多くの反復機会を設けたことにより ADL の介助量が軽減した症
例について」

平田 渉 氏（古賀病院 21）

「脳卒中片麻痺に対する装具処方への検討

一脳出血による重度右片麻痺を呈した症例の装具作成まで一」

佐伯 健太 氏（久留米リハビリテーション病院）

「リフトと立位練習の導入により身体機能改善と

離床時間増加が得られたミトコンドリア脳筋症の一例」

今村 桃子 氏（久留米大学病院）

「悪性脊髄髄内腫瘍（星細胞腫）と診断され介入方法を模索した一症例」

園田 一矢 氏（新古賀病院）

「冠動脈バイパス術後に横隔神経麻痺を呈した患者の術後リハビリ

一酸素離脱および独歩（フリーハンド）自立の獲得に難渋した症例一」

古川 翔悟 氏（新古賀リハビリテーション病院みらい）

「左視床出血を呈した一症例

一歩行バランス能力に着目して一」

山入端泰宜 氏（久留米リハビリテーション病院）

「ボツリヌス毒素療法と装具療法の併用により屋内実用歩行を再獲得した、

下肢痙縮を呈する維持期脳卒中片麻痺の一症例」

福嶋 真仁 氏（久留米大学医療センター）

「二次性左変形性股関節症に対し

左人工股関節置換術を施行し歩容改善を目指した症例

一股関節外転可動域・外転筋力に着目して一」

荒巻 恵途 氏（久留米リハビリテーション病院）

「環境因子への介入により ADL 改善が得られた、

重度関節リウマチを併存した大腿骨 頸部骨折術後偽関節の一症例」

西浦 青海 氏（嶋田病院）

「早期離床により術後合併症予防を図った症例」

江上 滉祐 氏（嶋田病院）

「基礎疾患のある COVID-19 中等症 II 患者への理学療法介入の経験」

参加者：48 名

出務者：4 名

立 候 補 届 出

公益社団法人福岡県理学療法士会

会 長 殿

選挙に関する規定に基づき、次期の公益社団法人福岡県理学療法士会の
選挙管理委員に立候補致したく、ここに届出致します。

令和 4 年 4 月 18 日

所 属 公益社団法人福岡県理学療法士会会員番号 20170670氏 名 永友 沙也佳

確認欄（ここには、記入しないで下さい）

受付日 令和 年 月 日

	受 付 番 号	受 付 者	立 候 補 届	確 認 日
印	No.			令和 年 月 日

立 候 補 届 出

公益社団法人福岡県理学療法士会

会 長 殿

選挙に関する規定に基づき、次期の公益社団法人福岡県理学療法士会の
選挙管理委員に立候補致したく、ここに届出致します。

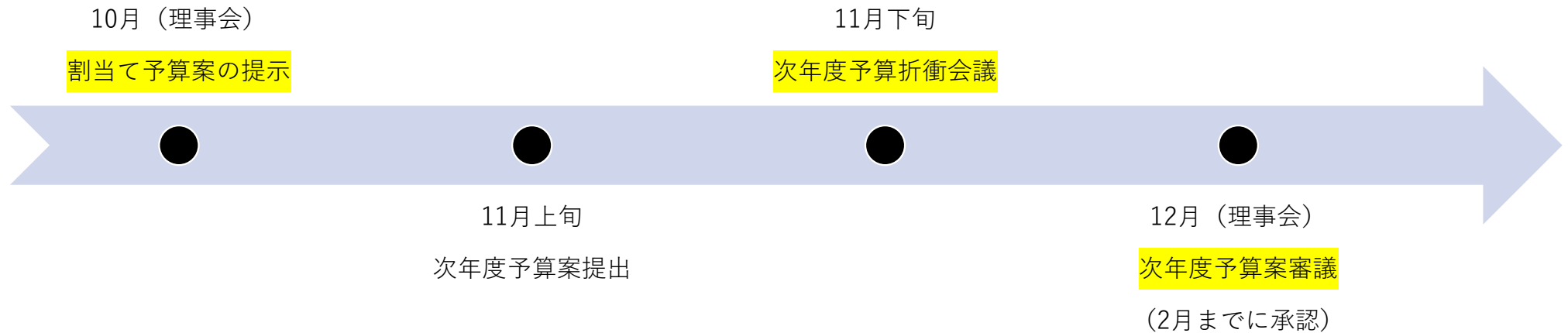
令和 4 年 4 月 19 日所 属 小倉リハビリテーション学院会員番号 16128582氏 名 川崎 亮佑

確認欄 (ここには、記入しないで下さい)

受付日 令和 年 月 日

	受 付 番 号	受 付 者	立 候 補 届	確 認 日
印	No.			令和 年 月 日

次年度予算案作成および予算折衝会議の時期と方法



割当て予算：財務部で各部局の過去の実績を3役へ提示する

割当て予算を基に最終的には3役で県土会の方針を鑑み割当て予算案を各部局へ提示する

各部局は提示された割当て予算案内で次年度予算案を作成し提出する

予算折衝会議は割当て予算案と各部局が作成した予算案の微調整会議とする

審議事項・報告事項・依頼事項がない場合は、それぞれのシートを削除してください。

【理事会】

事業分類	公益1 ・ 公益2 ・ 公益3 ・ 法人 ・ その他 (該当する事業分類だけを残しそれ以外は削除してください)	
提出者	職	
議題 (新規企画)	Key word:	
内容及び 趣旨 (収支予測含む)	添付資料：無・有 (添付資料名：)	
提出者の 意見		
主な 意見内容等		
結果 (評価)		
継続・終了		

*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

*Keyword は3~5つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと